

提供日 2024/01/29
タイトル 城北スマイルプロジェクト（総合的な探究の時間）校内成果報告会を開催します
担当 教育委員会 静岡城北高等学校
連絡先 教頭 山田
TEL 054-245-5466



城北スマイルプロジェクト（総合的な探究の時間） 校内成果報告会を開催します

静岡城北高校 1、2 年学年代表が、1 年間の城北スマイルプロジェクト（総合的な探究の時間）の成果報告を ZOOM で校内に配信します。
職業人インタビュー、興味研究型探究（昆虫）、課題発見型探究（こ食、防災、温暖化）の発表の後、しずおか共育ネットの伴走支援コーディネーターから講評をいただきます。

- 開催日
令和 6 年 1 月 31 日（水）午後 2 時 15 分から午後 3 時 05 分まで
- 会場
静岡県立静岡城北高等学校
（静岡市葵区北安東 2-3-1）
- 内容
1、2 年学年代表による、1 年間の総合的な探究の時間での進路、興味研究、課題発見をテーマとした探究の校内成果報告会
- 参加者
・静岡城北高校 1、2 年学年代表生徒
・しずおか共育ネットの伴走支援コーディネーター 6 名
- その他
取材いただける場合には、1 月 31 日（水）正午までに静岡城北高校へご連絡ください。
- 問い合わせ先
静岡県立静岡城北高等学校
電話：054-245-5466
FAX：054-245-2788
メール：shizuokajohoku-h@edu.pref.shizuoka.jp
担当：教頭 山田 光俊

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

発表日 2024/01/29
タイトル 県立学校・市立高等学校臨時校長会の開催
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 人事班
TEL 054-221-3117



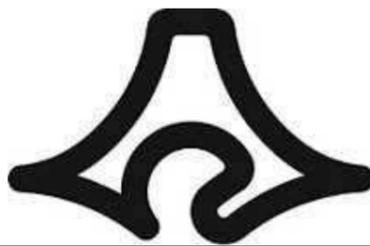
県立学校・市立高等学校臨時校長会の開催

教職員による不祥事が多発していることから、県立学校（高等学校、特別支援学校）・市立高等学校の臨時校長会を開催し、教育長が綱紀肅正を訓示します。

（概要）

- 日時 令和6年1月31日（水） 午前9時から9時45分まで
- 場所 県庁西館8階 教育委員会議室
Zoomによるオンライン配信
- 内容 不祥事根絶及び管理監督の徹底について
(1) 教育長訓示
(2) グループ協議
- 出席者 県立学校・市立高等学校長
(県立高校84校、市立高校5校、県立特別支援学校25校)
※校長が出席できない場合は、副校長または教頭が出席します。
- その他
 - ・報道機関への公開は、(1)教育長訓示までとします。
 - ・教育長訓示終了後、教育長が教育長室で取材に応じます。

提供日 2024/01/29
タイトル 令和5年度高等学校文化連盟特別表彰式の開催
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班 担当 内田さち子
TEL 054-221-3146



令和5年度高等学校文化連盟特別表彰式の開催

令和5年度文化部活動の各種大会において全国大会1位から3位に相当する成果を挙げた個人、団体等を表彰します。

- 日時
令和6年2月5日(月)午後2時から3時まで
- 会場
静岡県総合研修所もくせい会館 1階 富士ホール
(静岡市葵区鷹匠3-6-1)電話054-245-1595
- 次第
(1) 開会の辞
(2) 式辞
(3) 来賓祝辞
(4) 表彰状授与
(5) 受賞者代表あいさつ
(6) 閉式の辞
- 主催
静岡県高等学校文化連盟

5 受賞者 【団体の部】7団体

学校名	部活動名	受賞名	主催
浜松聖星高等学校	吹奏楽部	第71回全日本吹奏楽コンクール 銀賞	全日本吹奏楽連盟 朝日新聞社
浜松市立高等学校	マンドリン部	令和5年度全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール 文部科学大臣賞	全日本高等学校ギター・マンドリン音楽振興会 朝日新聞社
静岡県富士見高等学校	将棋部	第47回全国高等学校総合文化祭 将棋部門 女子団体 第3位	文化庁 全国高等学校文化連盟
百人一首部門 静岡県選抜チーム	浜松西高等学校 澤村さん 富士高等学校 渡邊さん 静岡雙葉高等学校 伏見さん 富士高等学校 石井さん 静岡東高等学校 山脇さん 静岡東高等学校 池田さん 浜松西高等学校 澤村さん 沼津東高等学校 成田さん	第47回全国高等学校総合文化祭 小倉百人一首かるた部門 競技の部 文化庁長官賞	文化庁、全国高等学校文化連盟
韮山高等学校	写真報道探究部	第27回全国高校新聞年間紙面審査賞 優秀賞	文化庁、全国高等学校文化連盟
科学技術高等学校	自然科学部	第47回全国高等学校総合文化祭 優秀賞	文化庁、全国高等学校文化連盟
磐田南高等学校	地学部	第47回全国高等学校総合文化祭 優秀賞	文化庁、全国高等学校文化連盟

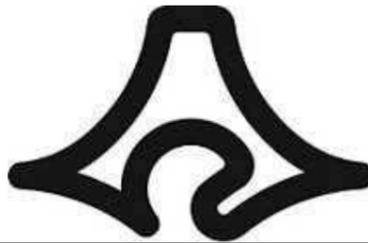
【個人の部】4人

学校名・生徒名	受賞名	主催
浜松学芸高等学校 3年 木下さん	第47回全国高等学校総合文化祭 将棋部門 男子個人 第3位	文化庁、全国高等学校文化連盟
日本大学三島高等学校 2年 佐々木さん	第47回全国高等学校総合文化祭 将棋部門 女子個人 文化庁長官賞・第2位	文化庁、全国高等学校文化連盟
科学技術高等学校 3年 池谷さん	第18回全国高等学校ARDF競技大会クラシック女子個人の部 第2位 2023全日本ARDF競技大会 クラシック競技(144MHz帯部門)W19クラス 第1位	全国高等学校アマチュア無線連盟 (JHARL)
沼津聴覚特別支援学校 3年 川田さん	第30回全国特別支援学校文化祭 写真部門 全国特別支援学校文化連盟会長賞	全国特別支援学校文化連盟

6 連絡先
静岡県高等学校文化連盟事務局
054-254-7375(担当 杉本理枝)

「有徳の人づくり」を進めています
静岡県教育委員会

提供日 2024/01/29
タイトル 「令和5年度関東甲信静越ブロック国際化対応営農研究会」が開催されます
担当 経済産業部 農業局農業戦略課
連絡先 農業戦略班 太田
TEL 054-221-3611



「令和5年度関東甲信静越ブロック国際化対応営農研究会」が開催されます

1 概要

アメリカ合衆国、ヨーロッパ等で農業を学んだ関東甲信静越ブロック(9都県)の先進的農業者等が本県に集まり、研究会が開催されます。

2 主催

公益社団法人国際農業者交流協会、国際農友会、静岡県国際農友会

3 後援

静岡県

4 日時

令和6年1月31日(水)午後1時30分から午後4時50分まで(午後1時受付開始)

5 会場

中島屋グランドホテル(静岡市葵区紺屋町3-10)

6 参加者

海外農業研修修了者(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、新潟県、長野県、静岡県)、関係機関等 約100名

7 内容

13:30~13:45 開会

13:45~14:35 公益社団法人国際農業者交流協会活動報告

14:35~15:05 事例発表

「アメリマトで人を笑顔にしたい」

有限会社ハニーポニック 仁科 太一 氏(静岡県国際農友会会員)

15:15~16:45 基調講演

「世界とつながる日本の農産物」

日本貿易振興機構(ジェトロ)静岡貿易情報センター 所長 藤本 和彦 氏

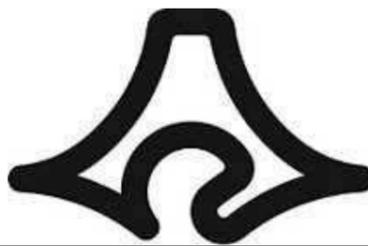
【参考】主催団体について

公益社団法人国際農業者交流協会(以下、協会)は、青年農業者海外派遣事業や海外農業研修生受入事業等を通じて国内外の青年農業者の国際感覚涵養や資質向上に努め、国内農業の発展と国際親善に寄与する。

国際農友会及び静岡県国際農友会は青年農業者海外派遣事業修了者のための組織で、協会が行う事業への協力によって全国及び地域農業の振興と国際親善に寄与する。

[静岡県国際農友会事務局:静岡県農業戦略課(担当:太田)]

提供日 2024/01/29
タイトル ファルマバレープロジェクト第4次戦略計画検討委員会
会の開催
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 新産業集積班
TEL 054-221-2985



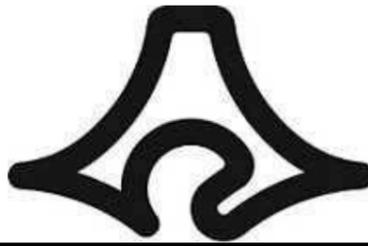
ファルマバレープロジェクト第4次戦略計画検討委員会 を開催します

県では、医療健康産業の振興と集積を図り、地域の発展を目指し、現在、第4次戦略計画（令和3年度～令和7年度）に基づきファルマバレープロジェクトを推進しております。
本プロジェクトの進捗状況を有識者等により客観的に評価し、効果的な施策展開を行うため、戦略検討計画委員会を開催いたします。

- 日時・会場
日時：令和6年2月1日（木）午後1時～3時
会場：県庁別館9階 特別第1会議室・オンライン併用
- 出席予定者
第4次戦略計画検討委員会委員、経済産業部長、健康福祉部長 等
- 内容
ファルマバレープロジェクトの進捗状況、意見交換 等

区分	氏名	職名
会長	大坪 檀	学校法人 新静岡学園 学園長 静岡産業大学総合研究所 所長 公益財団法人 ふじのくに医療城下町推進機構 理事長
委員	尾池 和夫	静岡県公立大学法人 理事長兼静岡県立大学 学長
	大野 ゆう子	大阪大学 名誉教授
	加藤 久豊	富士フィルムメディカル株式会社 元取締役会長
	解良 智弘	テルモ株式会社 MEセンター センター長
	齋藤 昌一	一般社団法人 静岡県医師会 副会長
	西島 昭男	サンフロント21懇話会(TESS委員長)、株式会社シード 代表取締役
	橋本 正洋	法政大学大学院 教授、東京工業大学 名誉教授
	花岡 文雄	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立遺伝学研究所 所長
	廣部 雅昭	東京大学 名誉教授(元静岡県立大学学長)
	馬瀬 和人	一般財団法人 静岡経済研究所 理事長
	松田 久一	株式会社JMR生活総合研究所 代表取締役社長
	三須 敏郎	公益財団法人 静岡県産業振興財団 副理事長
	盛田 延之	東海部品工業株式会社 代表取締役会長
	矢作 恒雄	慶応義塾大学 名誉教授
	山口 建	静岡がんセンター名誉総長兼理事、静岡県エグゼクティブアドバイザー
	山崎 達美	公益財団法人実験動物中央研究所 理事
	若林 敬二	静岡県立大学 特任教授

提供日 2024/01/29
タイトル 食中毒警報(ノロウイルス食中毒第1号)の発表
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-3358



食中毒警報(ノロウイルス食中毒第1号)の発表

- 1 発表日時令和6年1月29日午前10時00分
- 2 適用項目 ウ 県内で同一の病因物質による食中毒が連続して発生している場合で、特に注意喚起が必要と判断される場合

令和6年1月17日~20日にかけて、県内で、ノロウイルス食中毒が2件※連続して発生しました。発生の主な原因は、感染している調理者、従事者から汚染された食品を喫食したことによるものです。(※1月17日(小山町)、1月20日(浜松市))
食品取扱施設及び一般家庭に注意を促すため、食中毒警報(ノロウイルス食中毒第1号)を発表します。

- 3 有効期間 令和6年1月29日から令和6年2月5日

<注意事項>

ノロウイルスは食品中では増えず、人の腸管内で増えます。感染すると、吐物やふん便中にウイルスが排泄されるので、次の事項に注意が必要です。

- 1 食品への二次汚染を防ぐため、調理前、トイレの後は石鹼でよく手を洗い、ウイルスを洗い流す。
- 2 加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱調理する(85℃以上で1分間以上の加熱)。特に、カキなどの二枚貝の調理時に注意する(85~90℃で少なくとも90秒間の加熱)。
- 3 下痢やおう吐等の症状がある場合は、食品を直接取扱う作業を控える。

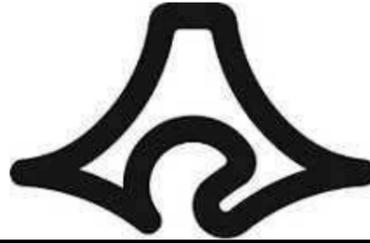
<参考>

○食中毒警報の発表基準

以下のいずれかの条件に該当した場合に発表する。

- ア 気温30℃以上が10時間以上継続する場合、又は予測される場合
- イ 県内の感染症発生動向調査における定点当たりの「感染性胃腸炎」報告症例数が概ね20人以上となった場合
- ウ 県内で同一の病因物質による食中毒が連続して発生している場合で、特に注意喚起が必要と判断される場合
- エ その他発表者が必要と判断した場合

提供日 2024/01/29
タイトル インフルエンザ施設別発生状況について【第91報】
担当 健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連絡先 ふじのくに感染症管理センター
TEL 055-928-7272



記者提供資料

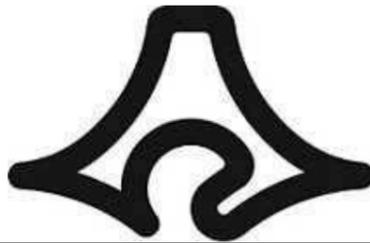
発表日: 令和6年1月29日
タイトル: インフルエンザ施設別発生状況について【第91報】
担当: 健康福祉部 感染症対策課
連絡先: ふじのくに感染症管理センター 055-928-7272

インフルエンザ施設別発生状況について【第91報(1月26日受付分)】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	中学校	三島市	358	12	1	32	11	11	1月29日 ~ 1月30日
2	高等学校	富士宮市	602	15	1	40	13	13	1月26日 ~ 1月27日
3	小学校	富士市	632	25	1	34	12	12	1月29日
4	高等学校	静岡市清水区	844	21	1	40	10	10	1月25日 ~ 1月26日
					1	39	8	8	1月25日
5	小学校	静岡市葵区	317	14	1	26	6	6	1月26日
					1	29	9	8	1月26日
6	小学校	静岡市葵区	577	25	1	31	10	10	1月26日
7	小学校	静岡市駿河区	497	21	1	29	7	7	1月26日
8	小学校	焼津市	708	23	1	30	7	7	1月26日
9	小学校	藤枝市	443	16	1	35	8	8	1月29日
10	中学校	菊川市	363	14	1	29	9	9	1月26日 ~ 1月27日
11	小学校	掛川市	442	18	2	68	26	22	1月23日 ~ 1月24日
12	高等学校	浜松市中央区	741	21	1	32	7	5	1月25日 ~ 1月26日
					1	34	7	7	1月26日
13	小学校	浜松市中央区	656	26	1	35	13	9	1月29日
14	幼稚園	浜松市中央区	22	3	1	12	4	4	1月23日 ~ 1月24日
15	幼稚園	浜松市浜名区	44	3	1	13	7	6	1月24日 ~ 1月25日
本日合計	3高等学校、2中学校、8小学校、2幼稚園				19	588	174	162	
本日までの累計(実数)	804施設				3,881	111,078	35,505	32,915	
	(94高等学校、200中学校、410小学校、63幼稚園、9保育所、18こども園、10特別支援学校 0高等専門学校)								

* 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
* 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。(したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。)
* 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
* 発生報告については、全国一律に令和5年9月4日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
* 本報告は、インフルエンザ様疾患(「38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか1つ以上)」)を対象としています。
ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。

提供日 2024/01/29
タイトル 令和6年能登半島地震への対応(健康福祉部関連)【第17報】(1月29日10時00分現在)
担当 健康福祉部 政策管理局企画政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3357



下線部は第16報からの変更箇所

1 概要

令和6年1月1日午後4時10分に発災した「令和6年能登半島地震」への対応(健康福祉部関連:関係団体による対応を含む)については、以下のとおりである。

2 支援状況

(1) 医療

ア DMAT(災害派遣医療チーム)派遣・活動状況

- 厚生労働省DMAT事務局の要請を受け、静岡DMATの出動に関する協定に基づき、県が県内DMAT指定病院に派遣を依頼し、DMATが活動中

活動日	活動場所等
1/3	能登医療圏活動拠点本部(公立能登総合病院内(七尾市))、七尾市内の避難所を巡回、患者搬送等
1/4・1/5	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市、志賀町内の病院等
1/6～1/8	能登医療圏活動拠点本部、七尾市、輪島市、珠洲市内の病院等
1/9～1/11	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市、穴水町内の病院等
1/12・1/13	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市内の病院等
1/14～1/15	能登医療圏活動拠点本部
1/17～1/20	輪島市保健医療福祉調整本部(輪島市役所内)、輪島市、金沢市内の避難施設等
1/21～ <u>1/27</u>	輪島市、金沢市内の避難施設等
<u>1/28～</u>	<u>輪島市内の病院等</u>

区分	病院名	派遣人数	派遣期間
第1次隊 36人 (活動終了)	順天堂大学医学部附属静岡病院	5人	1/2～1/5
	静岡県立総合病院	5人	1/2～1/5
	静岡赤十字病院	6人	1/2～1/6
	中東遠総合医療センター	4人	1/2～1/5
	磐田市立総合病院	4人	1/2～1/6
	浜松医科大学医学部附属病院	6人	1/2～1/6
	聖隷浜松病院	6人	1/2～1/5
第2次隊 40人 (活動終了)	伊東市民病院	5人	1/6～1/10
	静岡県立総合病院	5人	1/5～1/8
	静岡市立静岡病院	5人	1/5～1/9
	静岡済生会総合病院	6人	1/5～1/9
	焼津市立総合病院	5人	1/5～1/9
	藤枝市立総合病院	5人	1/4～1/8
	浜松赤十字病院	5人	1/4～1/8
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/4～1/10
第3次隊 32人 (活動終了)	順天堂大学附属静岡病院	5人	1/8～1/12
	富士宮市立病院	4人	1/8～1/14
	静岡市立清水病院	5人	1/8～1/13
	島田市立総合医療センター	5人	1/8～1/14
	中東遠総合医療センター	4人	1/8～1/12
	磐田市立総合病院	4人	1/8～1/14
	聖隷浜松病院	5人	1/8～1/14
第4次隊 8人 (活動終了)	国際医療福祉大学熱海病院	4人	1/12～1/15
	静岡医療センター	4人	1/11～1/15
第5次隊 23人 (活動中・活動終了)	三島総合病院	5人	1/17～1/21
	富士市立中央病院	5人	1/17～1/21
	静岡市立清水病院	5人	1/17～1/21
	中東遠総合医療センター	4人	1/17～1/21

	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/17～1/22
第6次隊 14人 <u>(活動終了)</u>	静岡市立静岡病院	5人	1/20～1/24
	総合病院聖隷浜松病院	5人	1/21～1/26
	沼津市立病院	4人	1/20～1/24
第7次隊 18人 <u>(活動終了)</u>	静岡医療センター	4人	1/23～1/27
	静岡済生会総合病院	6人	1/22～1/27
	浜松赤十字病院	4人	1/23～1/27
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/25～1/28
第8次隊 9人 (活動中)	静岡赤十字病院	4人	1/26～1/30
	浜松医科大学医学部附属病院	5人	1/26～1/30
第9次隊 10人 <u>(活動中)</u>	<u>伊東市民病院</u>	<u>5人</u>	<u>1/29～2/2</u>
	<u>島田市立総合医療センター</u>	<u>5人</u>	<u>1/29～2/2</u>
第10次隊 10人 <u>(派遣決定)</u>	<u>藤枝市立総合病院</u>	<u>5人</u>	<u>2/1～2/5</u>
	<u>浜松医療センター</u>	<u>5人</u>	<u>2/1～2/5</u>

※上記の他、2日からDMA T調整本部（県庁西館4階）でDMA Tが活動しており、11日からは、被災地でDMA Tロジスティックチーム（主に、情報収集・分析、医療チームの調整など、本部活動を支援）としても活動した

イ 日本赤十字社静岡県支部による派遣

- ・日本赤十字社静岡県支部が医療救護班を派遣
- ・第1班 能登医療圏活動拠点本部の指示に従い活動
- 第2班、第3班 珠洲市保健医療福祉調整本部の指示に従い活動

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1班(静岡日赤)	1/ 8(月)～1/10(水)	7人	医師・看護師・
第2班(浜松日赤)	1/15(月)～1/17(水)	7人	薬剤師・事務員で構成
第3班(伊豆、裾野日赤)	1/24(水)～1/26(金)	6人	医師・看護師・事務員で構成

- ・日本赤十字社静岡県支部が日赤災害医療コーディネートチームを派遣
- ・第1班 日本赤十字社石川県支部災害対策本部の指示に従い活動

区分	派遣期間	派遣人数	活動場所	備考
日赤災害医療コーディネートチーム 第1班(浜松日赤)	1/12(金)～1/14(日)	3人	珠洲市健康増進センター	医師・看護師・事務員で構成

ウ JMAT（日本医師会災害医療チーム）派遣

- ・日本医師会の要請を受け、静岡県医師会が医療救護チームを石川県の被災地へ派遣。今後も新たな医療救護チームの派遣を予定（現在調整中4チーム）。また、石川県庁内JMAT調整本部に調整要員（静岡県医師会職員）を派遣予定
- ・長期にわたる支援を実施するため、23郡市医師会に新たなチームの登録を要請し、JMAT派遣の拡充を計画
- ・JMAT本部（日本医師会）の指示により、今後、能登半島地方に加え金沢市以南の避難所（いわゆる1.5次避難所、2次避難所）を支援するための活動も計画中

派遣期間	派遣人数	活動概要
1/10(水)～1/12(金)	3人（医師1人、看護師2人）	能登総合病院、穴水町内の避難所のアセスメント
1/19(金)～1/21(日)	3人 (医師1人、看護師1人、事務員1人)	能登町内避難所にて診療活動および穴水町避難所にてアセスメント
1/27(土)～1/29(月)	6人 (医師2人、看護師2人、事務員2人)	<u>穴水町にて避難所のアセスメントおよび高齢者施設入居者の往診、その他高齢者施設の情報収集</u>
1/30(火)～2/2(金)	1人（静岡県医師会職員1人）	石川県庁内JMAT調整本部にて調整業務を支援予定
1/31(水)～2/3(土)	3人 (医師1人、薬剤師1人、事務員1人)	<u>JMAT能登北部調整支部（公立穴水総合病院内）を拠点として、穴水町内の避難所および高齢者施設等にて活動予定</u>
2/6(火)～2/8(木)	5人（医師1人、看護師1人、薬剤師1人、救急救命士1人、事務員1人） [病院]	
2/22(木)～2/25(日)	5人（医師2人、看護師1人、理学療法士1人、事務員1人）	
2/27(火)～2/29(木)	3人（医師1人、看護師1人、社会福祉士1人）	

エ DPAT（災害派遣精神医療チーム）派遣・活動状況

- ・厚生労働省DPAT事務局の要請を受け、静岡DPATの出動に関する協

- 定に基づき、県が県内D P A T指定病院に派遣を依頼し、D P A Tが活動中
- 石川県D P A T調整本部又は能登医療圏D P A T活動拠点本部の指示に従い活動

活動日	活動場所等
1/4	志賀町内の避難所等を巡回、地域支援に関する情報収集
1/5～1/9	能登医療圏D P A T活動拠点本部(公立能登総合病院内(七尾市))、七尾市、志賀町内の避難所等支援
1/10～1/12	能登医療圏D P A T活動拠点本部、珠洲市内の避難所等支援
1/13～1/17	石川県D P A T調整本部、能登医療圏D P A T活動拠点本部内の活動
1/18～1/22	能登医療圏D P A T活動拠点本部(1/18～能登中部保健福祉センター内(七尾市))、輪島市D P A T指揮所(輪島市役所内)の避難所等支援

区分	病院名	派遣人数	派遣期間
第1次隊(活動終了)	県立こころの医療センター	3人	1/3～1/8
第2次隊(活動終了)	沼津中央病院	3人	1/7～1/13
第3次隊(活動終了)	神経科浜松病院	3人	1/12～1/17
第4次隊(活動終了)	県立こころの医療センター	3人	1/18～1/22

オ ドクターヘリ派遣

- 中部ブロック(※)の大規模災害時におけるドクターヘリ広域連携に関する基本協定に基づき、石川県の要請を受け、県がドクターヘリを派遣

派遣期間	基地病院	派遣機数
1/4～1/5	総合病院聖隷三方原病院	1機
1/17	総合病院聖隷三方原病院	1機

※中部ブロック8県(静岡、愛知、三重、長野、富山、石川、福井、岐阜)の知事及びドクターヘリ基地病院による協定

カ 災害支援ナース

- 日本看護協会の派遣要請を受け、静岡県看護協会が災害支援ナースを派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1組	1/12～15	2人	派遣場所は珠洲市、能登町、穴水町、七尾市、輪島市の病院、避難所等
第2組	1/15～18	4人	
第3組	1/18～21	6人	
第4組	1/21～24	6人	
第5組	1/24～27	2人	
第6組	1/27～30	6人	

キ 薬剤師及びモバイルファーマシー派遣

- 日本薬剤師会の派遣要請を受け、静岡県薬剤師会が薬剤師及びモバイルファーマシー(移動調剤車)を派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1陣	1/13～1/17	3人	派遣地域は、穴水町、輪島市、珠洲市、能登町
第2陣	1/16～1/20	3人	
第3陣	1/19～1/23	3人	
第4陣	1/22～1/26	3人	

今後の支援内容・体制は現地ニーズを踏まえ検討

(2) 保健

ア 保健師派遣・活動状況

- 厚生労働省の要請を受け、県保健師を穴水町へ派遣(1/6～2/5)
- 2月29日まで応援延長要請があったため第7陣～第11陣を派遣
- 第7陣から保健師3名のうち1名は県内市町保健師を派遣
- 追加応援要請を受け、もう1チーム白山市へ派遣調整中(1/31～3/31)

活動日	活動場所等
1/7	穴水町役場にて情報収集、活動方針打合せ
1/8	穴水中学校にて聞き取り調査
1/9～	避難者、避難所の状況確認

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/6(土)～1/11(木)	4人	
第2陣	1/11(木)～1/16(火)	4人	
第3陣	1/16(火)～1/21(日)	5人	
第4陣	1/21(日)～1/26(金)	5人	

第5陣	1/26(金)～1/31(水)	5人	5名/班の1班体制 保健師3名、事務1名、運転手1名で構成 派遣期間は、移動、引継期間を含む
第6陣	1/31(水)～2/5(月)	5人	
第7陣	2/5(月)～2/10(土)	5人	
第8陣	2/10(土)～2/15(木)	5人	
第9陣	2/15(木)～2/20(火)	5人	
第10陣	2/20(火)～2/25(日)	5人	
第11陣	2/25(日)～2/29(木)	5人	

イ JDA-DAT (日本栄養士会災害支援チーム) 派遣

- ・日本栄養士会の派遣要請を受け、静岡県栄養士会がJDA-DATを派遣

活動日	活動場所等
1/13～1/17	七尾市内、金沢市内の「特殊栄養食品ステーション」からの食品の分配、出入管理
<u>1/13～1/17</u> <u>1/24～1/28</u>	金沢市内「いしかわスポーツセンター」(1.5次避難所)内の「施設避難者一時待機ステーション」入所者(要介護者)への食事管理、食事提供

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/13(土)～1/17(水)	3人	うち1名は県職員
第2陣	1/24(水)～1/28(日)	1人	
第3陣	2/7(水)～2/11(日)	3人	

ウ JRAT (日本災害リハビリテーション支援チーム) 派遣

- ・日本災害リハビリテーション支援協会の派遣要請を受け、静岡県災害リハビリテーション支援関連団体協議会がJRAT隊員を派遣。今後も新たなチームを派遣する予定
- ・第1陣以降は金沢市内「いしかわスポーツセンター」(1.5次避難所)へ移動する避難者のトリアージを実施

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/12(金)～1/15(月)	2人	医師、理学療法士
第2陣	1/25(木)～1/28(日)	2人	医師、理学療法士
第3陣	1/30(火)～2/2(金)	2人	医師、言語聴覚士
第4陣	2/1(木)～2/4(日)	3人	医師、作業療法士2人
第5陣	2/12(月)～2/15(木)	4人	理学療法士2人、言語聴覚士2人

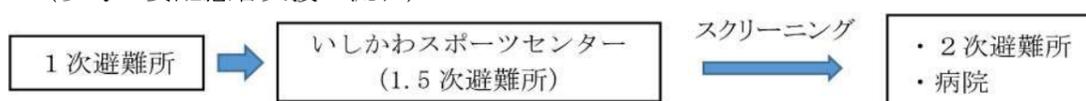
(3) 福祉

ア DWA T (災害派遣福祉チーム) 派遣

- ・災害福祉支援ネットワーク中央センター(全国社会福祉協議会)から先遣隊及び1月10日～1月31日までの派遣要請を受け、災害時における福祉人材の派遣協力等に関する協定に基づき、県が静岡県災害福祉広域支援ネットワークに派遣を依頼し、DWA Tが活動中
- ・先遣隊は金沢市内「いしかわスポーツセンター」(1.5次避難所)にて避難者(要配慮者)のスクリーニング等を実施
- ・第1陣以降は、いしかわスポーツセンター及び七尾市内で活動を実施。1月20日以降は志賀町においても活動中

区分	派遣期間	派遣人数	備考
先遣隊	1/8(月)～1/14(日)	1人	社会福祉士、介護支援専門員
第1陣	1/10(水)～1/13(土)	3人	3名/班の1班体制 社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、保育士、児童指導員、作業療法士、相談支援専門員等から構成 活動内容は、要配慮者のスクリーニング等
第2陣	1/12(金)～1/15(月)	3人	
第3陣	1/14(日)～1/17(水)	3人	
第4陣	1/16(火)～1/19(金)	3人	
第5陣	1/18(木)～1/21(日)	3人	
第6陣	1/20(土)～1/23(火)	3人	
第7陣	1/22(月)～1/25(木)	3人	
第8陣	1/24(水)～1/27(土)	3人	
第9陣	1/26(金)～1/29(月)	3人	
第10陣	1/28(日)～1/31(水)	3人	

(参考：要配慮者支援の流れ)



イ 全国老協災害派遣福祉チーム(全国老協DWA T) 派遣

- ・全国老人福祉施設協議会の派遣要請を受け、静岡県老人福祉施設協議会が介護職員を被災地の高齢者施設へ派遣

(福井県老人福祉施設協議会からの派遣者との合同チーム)

派遣期間	派遣先	所属	派遣人数	備考
1/17(水)～21(日)	特別養護老人ホーム 長寿園(石川県珠洲市)	(福)慈恵会 西島寮	2人	介護職員

(4) 義援金等

ア 義援金の状況

- ・日本赤十字社及び共同募金会とも、被災県及び本社・中央で義援金の募集を開始
- ・来庁者向けに県庁内(本館1階食堂、本館2階県庁案内、東館2階県民サービスセンター前、東館2階喫茶びあ〜、東館16階食堂、西館3階健康福祉部部長室前)に募金箱を設置するとともに、職員に対し義援金への協力を呼びかける

団体名	支部等	受付期間	配分地域
日本赤十字社	石川県支部	1/4～12/27	石川県
	富山県支部	1/5～3/29	富山県
	新潟県支部	1/9～6/28	新潟県
	福井県支部	1/16～3/29	福井県
	本社	1/5～12/27	被災地全地域
共同募金会	石川県	1/4～12/27	石川県
	富山県	1/5～3/29	富山県
	新潟県	1/9～6/28	新潟県
	福井県	1/16～3/29	福井県
	中央	1/5～6/28	石川県、富山県、新潟県、福井県

イ 災害ボランティアサポート募金の状況

- ・中央共同募金会は、ボランティア・NPO活動サポート募金「ボラサポ・令和6年能登半島地震」への寄付募集及び助成受付を開始

募集共募	受付期間	受付方法/助成対象ほか
中央共同募金会	寄付	1/2～6/30 金融機関振込・クレジット決済
	助成	(第1回) 1/17～1/31 炊き出し、物品配布支援、生活支援活動等 ・短期活動助成(活動日数30日以内) ・中長期活動助成(活動日数31日以上)

※助成 第2回募集：2月中旬予定、第3回募集：4月以降を予定

ウ 静岡県ボランティア協会の状況

- ・ボランティアの活動を支援するため、「ボランティア活動支援金」の募集を開始

募集期間	受付方法
1/10(水)～6/30(日)	郵便振替

- ・今後の活動に向け、独自にボランティア支援募金を実施するとともに、避難所等で必要と思われる物資を収集し、要請に応じ速やかに送付できるよう準備中

エ 生活福祉資金の状況

- ・静岡県社協は、被災した世帯(災害救助法の適用となった地域等*において被災し、静岡県内へ避難した世帯のうち、今後1ヶ月程度以上居住予定のある世帯)への生活福祉資金(緊急小口資金)特例貸付の受付を開始

受付期間	受付場所
1/15(月)～未定	各市町社協窓口

*災害救助法適用地域以外で、被災したため特例措置が必要な地域として都道府県知事が設定した地域は以下のとおり(令和6年1月23日現在)

設定した都道府県	設定した地域
新潟県	阿賀野市、阿賀町、粟島浦村、魚沼市、小千谷市、刈羽村、新発田市、聖籠町、関川村、胎内市、田上町、津南町、十日町市、村上市、弥彦村、湯沢町
富山県	魚津市、入善町
石川県	野々市市、川北町
福井県	敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、越前市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町

- ・石川県社協からの要請を受けた全社協からの要請に基づき、静岡県社協等は生活福祉資金貸付事務対応職員を派遣予定

区分	派遣期間	派遣人数	派遣先
第1陣	1/30(火)～2/2(金)	2人 (静岡県社協1人、 静岡市社協1人)	市町社協(七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町)

令和5年度「しずおか遺産」2件の認定



令和5年度「しずおか遺産」2件の認定

豊かな自然に恵まれ、様々な歴史的出来事が繰り広げられた本県は、歴史文化資源の宝庫です。県では、県内の魅力的な歴史文化資源を県内外の多くの人に知ってもらい、現地を訪れていただくために、「日本遺産」の県内版として「しずおか遺産」認定制度を立ち上げ、昨年度は3件を認定しました。

県内の歴史文化資源をストーリーで紹介する「しずおか遺産」として、今年度、新たに2件を認定します。今回の認定で、遺産件数は5件となります。

1 今回認定遺産の概要（詳細は別紙）

- タイトル：文武に秀でた今川一族 ～伝統を守る山西の地～
申請者：藤枝市（代表市）、焼津市、島田市、静岡市
- タイトル：日本平が紡ぐ悠久の歴史文化回廊
申請者：静岡県・静岡市

2 「しずおか遺産」制度の概要

概要	県内各地の有形・無形の文化財を結び付けたストーリーを募集し、魅力的なストーリーを「しずおか遺産」として認定する。
申請	【申請者】県内自治体 【要件】複数の市町が連携すること
認定	【審査】有識者で構成する認定審査会 【基準】ストーリー性、歴史文化資源の活用の可能性
認定のメリット	・県による「しずおか遺産」のPR（動画作成等） ・共通ロゴマークの利用

3 認定審査委員

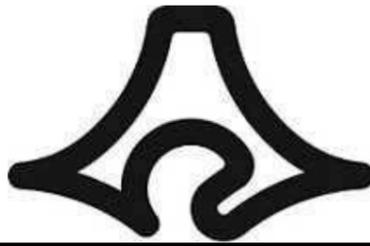
	氏 名	所 属 等
委員長	遠山 敦子	県富士山世界遺産センター館長
委員	小和田 哲男	静岡大学名誉教授
	丁野 朗	（公社）日本観光振興協会総合研究所顧問
	田中 豊稲	静岡市美術館館長
	西田 かほる	静岡文化芸術大学教授

4 令和4年度の認定遺産

- タイトル：近代教育に情熱をかけたしずおか人の結晶
申請者：磐田市（代表市）他3市町
- タイトル：秋葉信仰と街道
申請者：浜松市（代表市）他7市町
- タイトル：文学の聖地「伊豆」と温泉 ～癒しを求めた文豪たち～
申請者：伊豆市（代表市）他4市町

担当：スポーツ・文化観光部 文化局文化財課
連絡先：文化財地域支援班 TEL 054-221-3183

提供日 2024/01/29
タイトル 「働く女性の健康課題を考えるセミナー」を開催します
担当 暮らし・環境部 県民生活局男女共同参画課
連絡先 男女共同参画班
TEL 054-221-2824



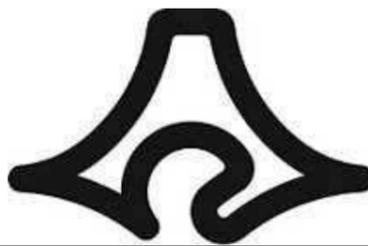
＼社内みんなが元気になる／
「働く女性の健康課題を考えるセミナー」を開催します

女性特有の健康課題を理解し、誰もがイキイキと働ける職場づくりや、こうした健康課題を解決する手段として注目されているフェムテック(※)についての知識を深めるため、働く女性、人事労務・福利厚生担当者を対象としたセミナーを開催します。
なお、会場では、「フェムテック・フェムケア製品」の展示も行います。

- 日時 令和6年3月14日(木)午後1時30分～4時まで
- 会場 静岡県男女共同参画センターあざれあ 大ホール
(静岡市駿河区馬淵1-17-1)
- 内容
 - セミナー
・「女性が長く働きやすい職場づくりを目指して～働く女性が抱えている課題と必要な支援～」
講師 丸の内森レディースクリニック院長 宋 美玄(ソン ミヒョン)氏
・「フェムテック入門～はじめてでもわかる解説と最新動向～」
講師 fermata(株)取締役／Business Development Division 村上 茉莉氏
 - 企業の実践事例発表
株式会社ポーラ
(令和5年度 経済産業省フェムテック等サポートサービス実証事業参加企業)
 - 女性のヘルスケア・フェムテックに関する展示
- 主催 静岡県・ふじのくに女性活躍応援会議
- 定員 150名(事前申込制・先着順)
Zoomによるライブ配信あり(事前申込制)
- 申込方法
ふじのくに電子申請システム専用フォーム
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/jinkennpo/danjokyodo/1049510/1058989.html>
- 申込締切 令和6年3月6日(水)

※フェムテック(Femtech)はFemale(女性)とTechnology(技術)を掛け合わせた造語で、女性特有の健康課題をテクノロジーで解決する製品やサービスなどを指します。

提供日 2024/01/29
タイトル 「静岡県権限移譲方針」を策定しました！
担当 経営管理部 地域振興局市町行財政課
連絡先 行政班
TEL 054-221-3709



「静岡県権限移譲方針」を策定しました！

1 概要

本県は、計8次にわたる権限移譲推進計画を策定し、積極的に権限移譲を推進してきましたが、近年の状況変化等を踏まえ、新たに「権限移譲方針」を策定しました。

2 権限移譲の実績と課題

- ・ 累次にわたる計画に基づくこれまでの取組により、208法令2,787事務を市町へ移譲（令和5年4月1日現在）
- ・ 権限の移譲により住民サービスの向上効果がある一方、専門技術職員の不足や処理件数が少ない事務は知識やノウハウの蓄積が課題
- ・ 市町が事務処理した書類を点検した結果、改善が必要な状況が確認されたため、更なる市町支援の強化が必要

3 権限移譲方針の内容

(1) 権限移譲の理念

- ア 市町の政策実現のために必要な権限を移譲
- イ 移譲事務の適確かつ円滑な執行への積極的な支援(追加)

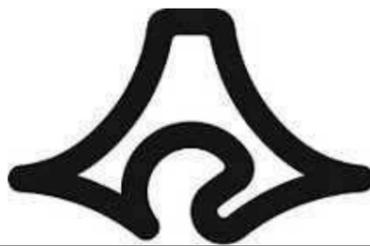
(2) 理念実現のための方策

方 策	内 容
1 市町の意向を踏まえた移譲と移譲後の柔軟な見直し	<ul style="list-style-type: none">・ 市町の意向や移譲効果を踏まえた権限移譲の推進・ 行政サービスの提供体制を県全体として最適化する観点から、事務権限の執行主体の見直し(市町からの事務の返還)を検討・ 技術的判断を要する事務権限の執行主体の見直しに当たっては、専門技術職員の配置状況や不在の場合の対応状況を考慮(追加)
2 事務執行の支援の強化	<ul style="list-style-type: none">・ 引継ぎ資料及び事務処理マニュアルの作成・更新・ 研修会、説明会等の実施・ 事務ごとに県の相談窓口を設置(追加)・ 県による継続的な権限移譲事務の点検を実施(追加)

4 方針を掲載している静岡県ホームページ

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/shichozaiei/1040993/1012127.html>

提供日 2024/01/29
タイトル 令和6年能登半島地震による被災地への緊急物資の提供
担当 危機管理部 危機対策課
連絡先 対策班 八木
TEL 054-221-2072



1 要旨

石川県穴水町の要請に基づき、県で所有する携帯トイレ及び静岡県防災用品普及促進協議会が提供可能な物資を静岡県トラック協会の協力のもと穴水町に輸送する。

2 輸送先

石川県穴水町B&G海洋センター体育館(石川県鳳珠郡穴水町大町口200番2)

3 品目等

品目	箱数	数量	輸送先	所有
携帯トイレ	55箱	5,250枚	穴水町	静岡県・普及協議会
保存水(2ℓ)	30箱	180本	穴水町	静岡県
保存水(500ml)	10箱	240本	穴水町	普及協議会
湯わかしBOX	10箱	100個	穴水町	普及協議会
手羽先リゾット	59箱	2,950食	穴水町	普及協議会
除菌等スプレー	4箱	100本	穴水町	普及協議会
車載用USB給電装置	30箱	300台	穴水町	普及協議会

4 輸送計画

1月30日(火)10時00分 県トラック協会のトラックが静岡県庁別館に到着し、手羽先リゾット以外の物資を積込
13時00分 静岡県防災用品普及促進協議会(青空製パン(株))の手羽先リゾットを御前崎市で積込後、石川県穴水町へ向け出発

5 参考(静岡県防災用品普及促進協議会)

県内の防災用品取扱事業者が連携し、情報の共有及び共同の事業展開、並びに販路開拓等を検討し、戦略的な防災用品の普及啓発を行うことをもって、県民の防災意識及び防災用品備蓄率の向上を図ることを目的に平成21年8月に設立された。
正会員33社、賛助会員7社(令和5年12月1日現在)

提供日 2024/01/29
タイトル ~モンゴル国全土の電力技術者が受講~
「電力流通人材育成研修」(オンライン)を開催します!
担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連絡先 海外交流班
TEL 054-221-2572



~モンゴル国全土の電力技術者が受講~
「電力流通人材育成研修」(オンライン)を開催します!

県では、中部電力の協力の下、モンゴル国エネルギー省等の電力技術者等を対象に、電力安定供給のための知識・技術の向上を目的としたオンラインセミナーを開催します。中部電力からの講義のほか、モンゴル国技術者からの発表、相互意見交換を行います。是非、取材にお越し下さい。

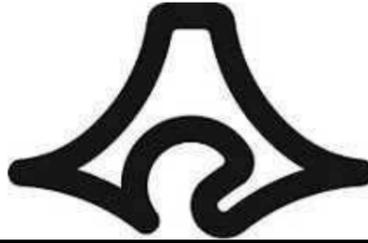
1 研修の概要

名称	モンゴル国電力流通人材育成研修(オンライン)
開催日	令和6年1月31日(水)9:30~18:30 2月1日(木)9:30~16:30(2日間)
参加者	モンゴル国の中央及び地方の電力技術者 約60人 (エネルギー省本省、全国の電力公社、発電所 ほか)
主催等	主催:静岡県 協力:モンゴル国エネルギー省 中部電力株式会社、中部電力パワーグリッド株式会社
講師	中部電力株式会社社員、中部電力パワーグリッド株式会社社員
場所 方法	・中部電力株式会社本店(名古屋)及び静岡県庁の2か所から配信 (講義は中部電力株式会社本店で実施) ・モンゴル国エネルギー省(ウランバートル)や各地域電力公社等に多元中継
内容	中部電力による講義・モンゴル国電力技術者による発表・意見交換 1日目:日本の電気事情、中部電力の概要、電力品質の概要、送電線設備の概要・保守業務、変電所設備の概要・保守業務など 2日目:配電線設備の概要・保守業務、浜岡原子力発電所の概要、再生可能エネルギーの動向など

2 取材について

- ・1月31日(水)に静岡県庁において取材をお受けします。
- ・県庁東館3階地域外交局にお越し下さい。
研修の様子をオンラインにて御取材いただけます。

提供日 2024/01/29
 タイトル 令和4年就業構造基本調査 静岡県の結果の概要
 担当 知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課
 連絡先 人口就業班
 TEL 054-221-2995



令和4年10月1日現在で実施された令和4年就業構造基本調査の結果が総務省統計局から公表されたので、これを基に本県の概要をまとめた。

1 調査結果の概要

(1) 就業状態別15歳以上人口及び有業率

本県の15歳以上人口は315万8千人で、就業状態別にみると、有業者は195万4千8百人、無業者は120万3千2百人となっている。

15歳以上人口に占める有業者の割合（有業率）は61.9%で、平成29年（以下「前回」という。）と比べ1.2ポイント上昇となっている。

男女別にみると、男性は69.7%で前回と同率、女性は54.4%で2.3ポイント上昇となっている。

表1 就業状態別15歳以上人口及び有業率—令和4年、平成29年—

表1 就業状態別15歳以上人口—令和4年、平成29年
(人、%)

区分		令和4年	平成29年	増減	
				増減人数	増減率
15歳以上人口	総数	3,158,000	3,205,600	-47,600	-1.5
	男	1,545,800	1,566,400	-20,600	-1.3
	女	1,612,300	1,639,200	-26,900	-1.6
有業者	総数	1,954,800	1,945,400	9,400	0.5
	男	1,077,800	1,091,500	-13,700	-1.3
	女	877,000	853,900	23,100	2.7
無業者	総数	1,203,200	1,260,100	-56,900	-4.5
	男	468,000	474,900	-6,900	-1.5
	女	735,200	785,300	-50,100	-6.4

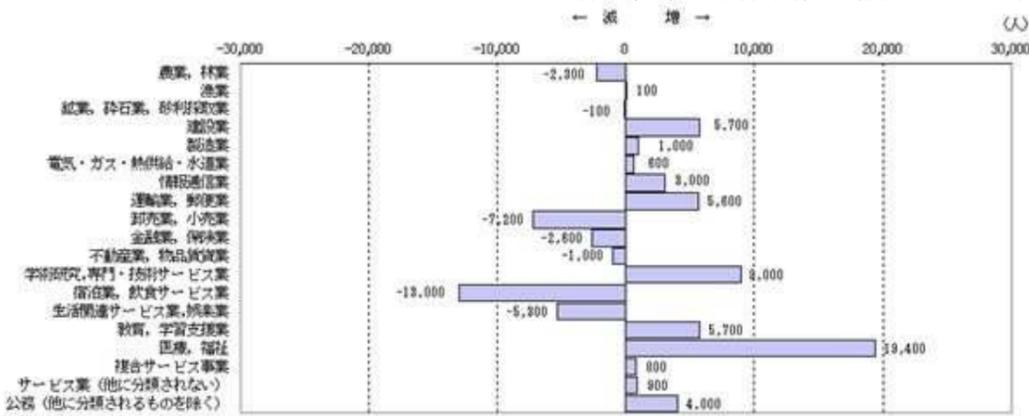
表2 有業率—令和4年、平成29年
(%,ポイント)

区分	令和4年	平成29年	増減	順位	
本県	総数	61.9	60.7	1.2	8位
	男	69.7	69.7	0.0	9位
	女	54.4	52.1	2.3	8位
全国	総数	60.9	59.7	1.2	-
	男	69.1	69.2	-0.1	-
	女	53.2	50.7	2.5	-

(2) 産業大分類別女性有業者数

女性の有業者について産業大分類別に前回と比べると、「医療、福祉」（1万9千4百人増）、「学術研究、専門・技術サービス業」（9千人増）などが増加となっている。

図1 産業大分類別有業者数の増減—令和4年、平成29年—



(3) 男女、年齢階級別有業率

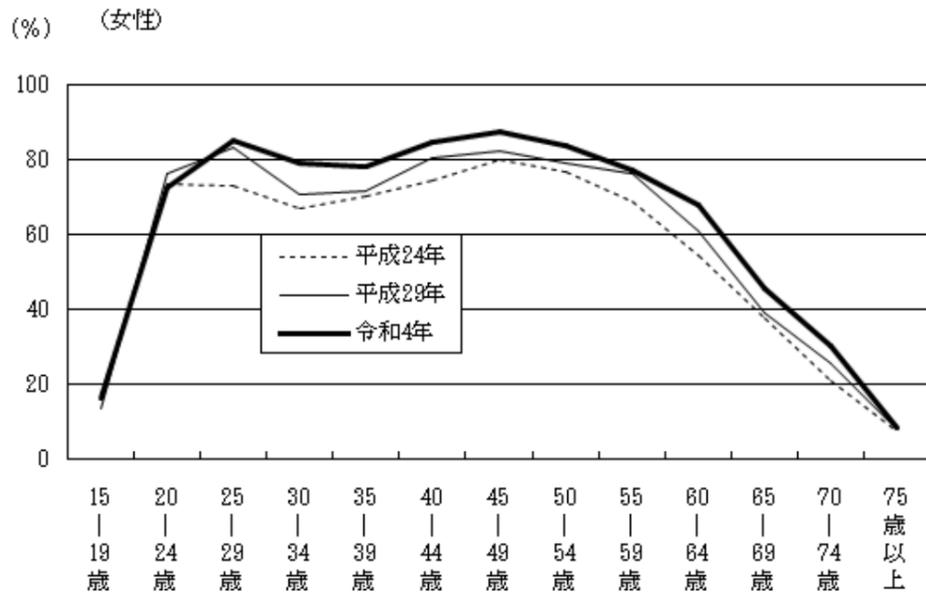
有業率を年齢階級別に前回と比べると、60歳～74歳の階級で5.2～5.5ポイント上昇となっている。また、女性は20歳から24歳で低下となっている以外は上昇となっており、特に30代で6.7～8.3ポイント上昇となっている。

表2 男女、年齢階級別有業率—令和4年、平成29年—

年齢階級	令和4年			平成29年			増減		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	61.9	69.7	54.4	60.7	69.7	52.1	1.2	0.0	2.3
15～19歳	16.6	16.5	16.6	15.1	16.2	13.7	1.5	0.3	2.9
20～24歳	73.9	75.2	72.5	74.8	73.3	76.3	-0.9	1.9	-3.8
25～29歳	89.0	92.1	85.4	87.1	90.8	83.2	1.9	1.3	2.2
30～34歳	87.4	94.9	79.2	82.9	94.0	70.9	4.5	0.9	8.3
35～39歳	87.4	95.6	78.4	83.8	95.3	71.7	3.6	0.3	6.7
40～44歳	90.4	96.0	84.7	88.1	95.3	80.4	2.3	0.7	4.3
45～49歳	91.6	95.6	87.3	88.9	94.8	82.5	2.7	0.8	4.8
50～54歳	88.5	93.2	83.6	87.3	95.1	79.1	1.2	-1.9	4.5
55～59歳	85.1	92.5	77.4	84.4	92.5	76.2	0.7	0.0	1.2
60～64歳	75.6	83.0	68.0	70.3	79.3	61.2	5.3	3.7	6.8
65～69歳	53.9	62.1	45.8	48.7	58.8	39.1	5.2	3.3	6.7
70～74歳	37.4	44.8	30.6	31.9	38.5	25.9	5.5	6.3	4.7
75歳以上	12.1	17.0	8.7	11.2	16.2	7.9	0.9	0.8	0.8

(4) 女性の年齢階級別有業率
女性のいわゆるM字カーブは調査を迫うごとに改善されている。

図2 女性の年齢階級別有業率—平成24年～令和4年—



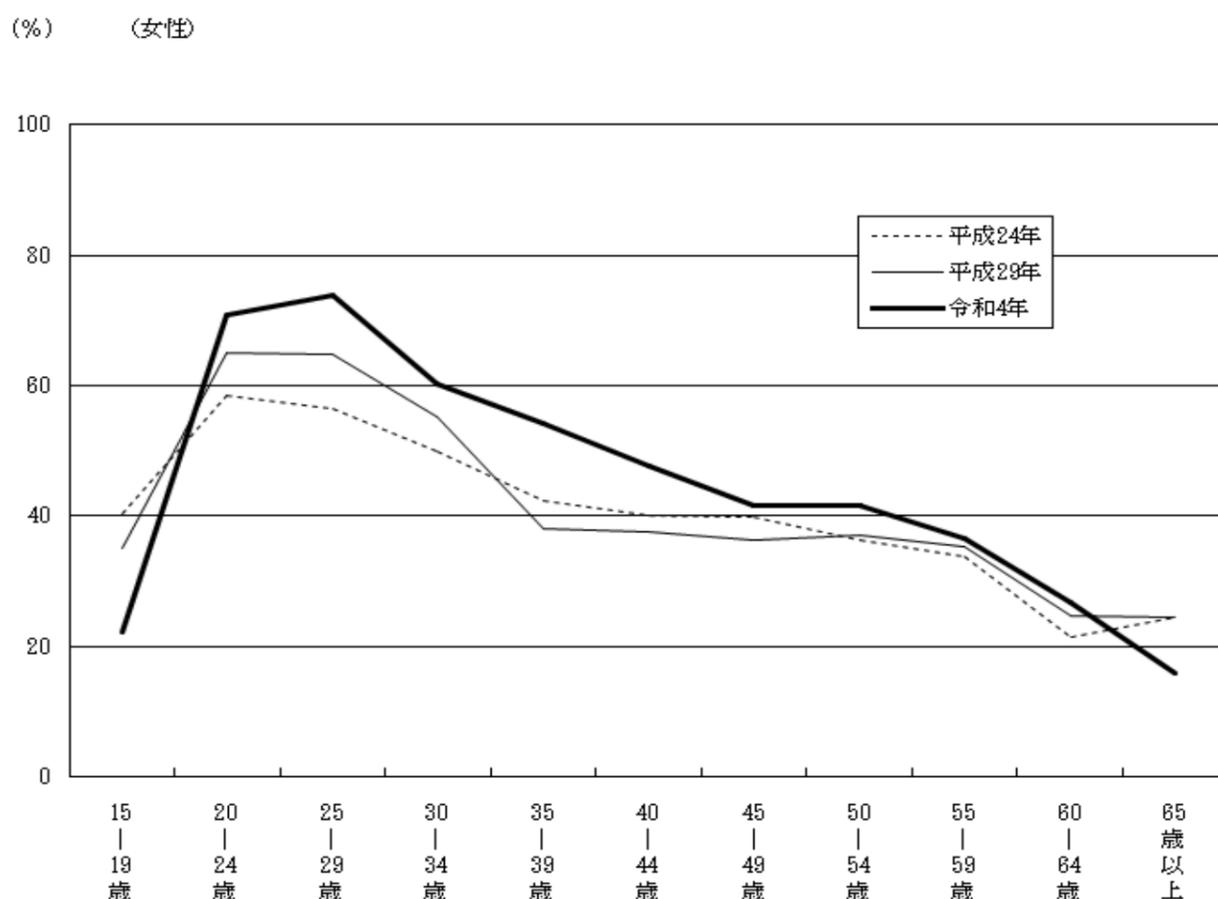
(5) 育児をしている者の離職状況
過去1年間(令和3年10月から令和4年9月まで)に「出産・育児のため」に前職を離職した者は7万7千2百人で、前回と比べると2万4千人減少となっている。また、女性の離職後の有業率も63.7%となっており、前回と比べると11.8ポイント上昇となっている。

表3 男女、就業状態別の出産・育児のために前職を離職した者—令和4年、平成29年、平成24年—
(人、%、ポイント)

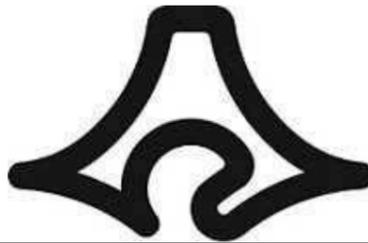
出産・育児離職	平成24年	平成29年	令和4年		令和4年-平成29年		
			構成比	構成比	人	ポイント	
総数	114,500	101,200	100.0	77,200	100.0	-24,000	-
有業者	53,300	52,800	52.2	49,700	64.4	-3,100	12.2
無業者	61,300	48,400	47.8	27,500	35.6	-20,900	-12.2
男	900	600	100.0	1,700	100.0	1,100	-
有業者	700	600	100.0	1,600	94.1	1,000	-5.9
無業者	200	0	-	100	5.9	100	-
女	113,600	100,600	100.0	75,500	100.0	-25,100	-
有業者	52,500	52,200	51.9	48,100	63.7	-4,100	11.8
無業者	61,100	48,400	48.1	27,400	36.3	-21,000	-11.8

(6) 女性の年齢階級別「正規の職員・従業員」割合
女性の「正規の職員・従業員」の割合を前回と比べると、20歳～64歳の階級で上昇となっている。一方、女性のいわゆるL字カーブの解消には至っていない。

図3 女性の年齢階級別正規の職員・従業員割合—平成24年～令和4年—



提供日 2024/01/29
タイトル オープンデータ賀茂地域ワークショップの開催～下田
のまち歩きをし、オープンデータを作成～
担当 知事直轄組織 デジタル戦略局データ活用推進課
連絡先 データ活用推進班
TEL 054-221-2298



オープンデータ賀茂地域ワークショップの開催

県民ニーズに合わせたオープンデータの公開拡充と利活用などを図るため、賀茂、東・中・西部の4地域で、企業・学生・行政の参加者により、オープンデータを活用、作成等を行う地域ワークショップを開催します。
今回は、賀茂キャンパス（下田市）にて、株式会社コサウエルさんを講師に、下田市のまちを歩き、飲食店などの情報を集め、地図に登録、オープンデータを作成する賀茂地域ワークショップを開催します。
次回以降も、中部地域、東部地域とオープンデータ関連のワークショップを開催していきます。

1 開催日・場所等

- 日時
令和6年1月31日(水) 午前11時～午後2時
- 場所
賀茂キャンパス
(下田市中531-1 県下田総合庁舎別館2階)
- 参加予定
企業、高校生、行政職員、一般など 30名程度

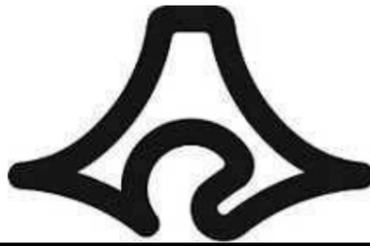
2 内容

区分	内容
座学	【県データ活用推進課】 ・オープンデータとは ・オープンデータを活用した取組事例 など
ワークショップ	【株式会社コサウエル】 ・下田のまち歩き ・トイレの情報、飲食店などの情報収集 ・地図に登録し、オープンデータの作成 ・グループによる発表 など

3 連絡先

取材を希望される報道関係者の方は、県データ活用推進課（054-221-2298）まで、事前に御連絡ください。当日の流れなど詳しく御説明します。

提供日 2024/01/30
タイトル 「静岡県道路トンネル長寿命化計画検討委員会」の開催
担当 交通基盤部 道路局道路保全課
連絡先 防災安全班
TEL 054-221-3024



「静岡県道路トンネル長寿命化計画検討委員会」の開催

静岡県では、道路トンネル長寿命化に向け、関係する諸計画を見直すため、下記のとおり「静岡県道路トンネル長寿命化計画検討委員会」を開催します。

1 開催日時

令和6年2月2日（金） 15:30～17:00

2 開催場所

静岡県男女共同参画センター あざれあ 第2研修室
(静岡市駿河区馬淵1丁目17番1号)

3 議事事項

- (1) 社会資本長寿命化計画トンネルガイドラインの見直し（案）について
- (2) トンネル中長期管理計画の見直し（案）について

4 委員会メンバー

学識委員			
委員長	山梨大学工学部土木環境工学科	教授	齋藤成彦
委員	施工技術総合研究所	技術参事	安井成豊
	高速道路総合技術研究所トンネル研究室	室長	山崎哲也

5 傍聴について

- (1) 委員会の傍聴を希望される方は、開催時刻までに開催場所にお越しください。
- (2) 委員会の傍聴定員は5人とし、15時15分から先着順で受付します。
- (3) 定員に達し次第、受付を終了します。
- (4) 受付後は、事務局の指示により着席してください。

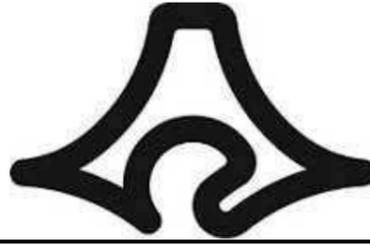
6 取材について

- (1) 15時15分までに受付にお越しください。
- (2) カメラ撮りは冒頭のみとします。

7 参考

- 「社会資本長寿命化計画トンネルガイドライン」とは、2016年に県が管理する道路トンネルの点検や修繕等の維持管理の考え方を定めたもの
- 「トンネル中長期管理計画」とは、2016年に長寿命化と維持管理コスト削減を目指し、予防保全の観点から県が取りまとめた中長期的な維持管理計画

提供日 2024/01/30
タイトル 浜松技術専門校 技能祭の開催
担当 経済産業部 浜松技術専門校訓練課
連絡先 静岡県立浜松技術専門校 訓練課 内山 聡
TEL 053-462-5602



～参加型ものづくり体験イベント～

今年も浜松技術専門校で第37回技能祭を開催します

浜松技術専門校では、例年2月に開催している技能祭を今年も開催いたします。技能祭では各種ものづくり体験などを用意しており、小さなお子様から大人まで幅広く楽しんでいただけるイベントになっています。なお、今回は建物の外壁補修工事が行われていることから、校内には来場者が利用できる駐車場がありません。遠方より来場される方は公共交通機関の利用をお願いいたします。

1 開催日時

令和6年2月18日（日）9：55 ～ 14：30

2 会場

静岡県立浜松技術専門校（浜松市中央区小池町2444-1）
電話 053-462-5602

3 主なイベント

1) 施設内訓練科のものづくり体験（無料）

機械技術科／溶接加工科	カードケースづくり
建築科	木工工作体験
設備技術科	空気鉄砲づくり
電気工事科	ミニゲームコーナー

2) 静岡県認定職業訓練校のものづくり体験／販売

浜松建築高等職業訓練校	ものづくり体験（トラック小物入れ、 かんな削り、丸太切り）、木工作品販売
中遠建築高等職業訓練校	木工製品販売
小笠高等職業訓練校	木工製品販売
浜松市浜北高等技能開発校	苔玉づくり、垣根結び体験、 袖垣根等展示販売

3) 静岡県技能士連合会のものづくり体験、販売

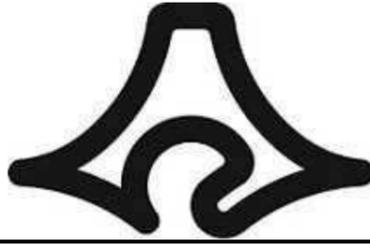
日本調理技能士会	卵焼き実演販売
造園技能士会（西部支部）	盆景づくり
西部地区板金工業組合	銅板すじ彫り体験、 販売（ブリキバケツ、ほうき等）

4) その他

浜松学院中・高校吹奏楽部の演奏、校内見学ツアー、働く車と写真撮影会、ロボットカーリング体験、イラスト募集／展示、子供対象の餅投げ、じゃんけん大会

※技能祭についての詳細は添付のチラシを御覧ください

提供日 2024/01/30
タイトル 適塩（てきえん）キッズの育成事業～野菜を学ぶ食育教室を開催します～
担当 健康福祉部 健康局健康増進課
連絡先 地域支援班
TEL 054-221-2433



適塩（てきえん）キッズの育成事業 ～野菜を学ぶ食育教室を開催します～

県では今年度、高血圧対策として、適切な塩分量で野菜の味を楽しむ「適塩（てきえん）キッズの育成事業」に取り組んでいます。今回、事業の一環として熱海市立伊豆山小学校で、児童への食育教室を開催します。

- 実施日時 令和6年2月2日（金）
9：15～10：00 1年生を対象とした食育教室
（野菜について学びます）
- 会場 熱海市立伊豆山小学校（熱海市伊豆山711）
- 対象 小学1年生
- 内容 静岡県ではどんな野菜が作られているかな？
野菜の味やにおい、音を感じてみよう。
- その他 取材を希望される場合は前日までに連絡をお願いします。

【適塩キッズの育成事業とは】

県では健康課題の1つである脳血管疾患の減少を目指し、高血圧対策に取り組んでいます。今年度は摂取量を減らす取組である「減塩」、野菜摂取量の増加などを通じて、塩を排出する「排塩」、血圧測定の習慣化など健康的な生活習慣を身に付ける「行動変容」の3つをテーマに事業展開しています。適塩キッズの育成事業では、子どもの頃からの食育推進として、子どもに対しては主に野菜摂取について、保護者に対しては減塩と野菜摂取の両方について働きかけを行います。

- 絵本の作成（令和6年3月発行予定）
子どもが野菜に親しみ、静岡県で生産されている野菜を知るとともに、薄味（適塩）で野菜本来の味を楽しむ内容
- 絵本を活用した健康教育（令和6年1月～3月：4校で実施）←今回実施
食育絵本の内容を踏まえ、野菜摂取の大切さを伝える健康教育を実施
- 学校給食試食会の開催（令和5年12月、1月：2校で実施）
家庭で取り組むことができる適塩について伝えると共に、適塩に配慮した給食を試食

提供日 2024/01/30
 タイトル インフルエンザ施設別発生状況について【第92報】
 担当 健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
 連絡先 ふじのくに感染症管理センター
 TEL 055-928-7272



記者提供資料

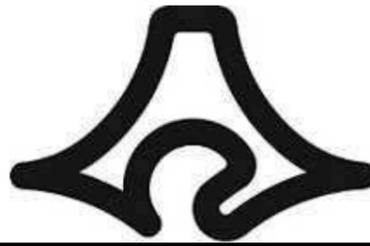
発表日: 令和6年1月30日
 タイトル: インフルエンザ施設別発生状況について【第92報】
 担当: 健康福祉部 感染症対策課
 連絡先: ふじのくに感染症管理センター 055-928-7272

インフルエンザ施設別発生状況について【第92報(1月29日受付分)】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	中学校	沼津市	409	13	1	33	10	9	1月29日 ~ 1月30日
2	中学校	伊豆市	101	5	1	20	7	7	1月30日 ~ 1月31日
3	小学校	沼津市	148	7	1	22	7	7	1月30日 ~ 1月31日
4	小学校	三島市	327	14	1	23	10	9	1月30日
5	小学校	三島市	608	27	1	28	10	10	1月30日 ~ 1月31日
6	小学校	三島市	267	12	1	21	8	8	1月30日 ~ 1月31日
					1	21	9	8	1月30日 ~ 1月31日
7	小学校	富士市	598	23	1	32	13	4	1月29日 ~ 1月30日
					1	28	9	5	1月29日 ~ 1月30日
8	中学校	富士宮市	544	20	1	31	10	10	1月30日 ~ 1月31日
9	小学校	富士宮市	759	25	1	29	12	12	1月30日
10	小学校	富士宮市	74	6	1	18	10	10	1月29日 ~ 1月30日
11	小学校	富士市	566	20	1	33	11	11	1月30日 ~ 1月31日
12	高等学校	牧之原市	323	10	1	34	13	13	1月29日 ~ 1月30日
13	小学校	牧之原市	134	7	1	26	12	12	1月30日 ~ 2月1日
14	高等学校	磐田市	681	18	1	22	13	8	1月25日 ~ 1月26日
15	小学校	袋井市	149	8	1	22	10	10	1月30日 ~ 2月1日
16	高等学校	浜松市浜名区	927	24	1	40	10	10	1月23日 ~ 1月24日
					1	40	12	7	1月25日 ~ 1月26日
					1	39	9	4	1月26日
17	中学校	浜松市中央区	415	15	1	34	9	9	1月30日 ~ 1月31日
					1	33	9	9	1月30日 ~ 1月31日
18	中学校	浜松市中央区	651	22	1	35	11	11	1月30日 ~ 1月31日
19	中学校	浜松市中央区	651	23	1	33	9	9	1月30日 ~ 2月1日
20	中学校	浜松市中央区	474	20	1	33	8	8	1月30日 ~ 1月31日
21	小学校	浜松市中央区	359	12	2	62	23	23	1月30日
22	小学校	浜松市中央区	333	15	1	26	10	9	1月30日 ~ 1月31日
23	小学校	浜松市中央区	518	22	1	28	7	7	1月30日
24	小学校	浜松市中央区	847	32	1	31	9	9	1月30日 ~ 1月31日
					1	33	10	10	1月30日 ~ 1月31日
25	小学校	浜松市中央区	334	15	1	27	10	10	1月30日
26	小学校	浜松市中央区	614	24	1	28	8	8	1月29日 ~ 1月30日
27	小学校	浜松市中央区	759	30	1	33	8	8	1月29日
					1	26	11	11	1月30日 ~ 2月1日
					1	27	6	6	1月30日 ~ 2月1日
					1	28	16	16	1月30日 ~ 2月1日
28	小学校	浜松市浜名区	356	15	1	31	9	8	1月30日 ~ 2月1日
					1	26	10	10	1月30日 ~ 2月1日
29	小学校	浜松市浜名区	431	18	1	27	8	8	1月30日 ~ 1月31日
30	小学校	浜松市浜名区	326	15	1	27	6	6	1月30日 ~ 1月31日
31	小学校	浜松市浜名区	722	30	1	31	9	9	1月30日 ~ 2月1日
					1	32	13	13	1月30日 ~ 2月1日
					1	29	7	7	1月30日 ~ 1月31日
32	小学校	浜松市浜名区	346	13	1	35	12	12	1月30日 ~ 1月31日
本日合計	3高等学校、7中学校、22小学校				46	1,343	455	420	
本日までの累計(実数)	807施設				3,927	112,421	35,960	33,335	
	(94高等学校、202中学校、411小学校、63幼稚園、9保育所、18こども園、10特別支援学校 0高等専門学校)								

* 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
 * 患者数は、欠席者及び罹患登校者を合わせて計上してあります。(したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。)
 * 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
 * 発生報告については、全国一律に令和5年9月4日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
 * 本報告は、インフルエンザ様疾患(「38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか1つ以上)」)を対象としています。
 ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。

提供日 2024/01/30
タイトル 令和5年度静岡県自殺対策連絡協議会の開催
担当 健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連絡先 精神保健福祉班
TEL 054-221-2920



「令和5年度静岡県自殺対策連絡協議会」の開催

(要旨)

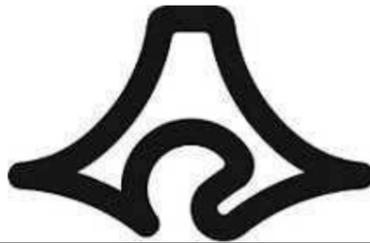
本県では、2023年（令和5年）3月に「第3次のち支える“ふじのくに”自殺総合対策行動計画」を策定し、2023年度（令和5年度）から2027年度（令和9年度）までの5年間の計画としてスタートしました。

本計画は、2022年度（令和4年度）に閣議決定された自殺総合対策大綱に準じているほか、コロナ禍等により顕在化した問題を踏まえながら推進することとしております。

今年度は、本計画に基づく県の取組状況や今後の自殺対策の方向性等について議論するため、協議会を以下のとおり開催します。

- 日時 令和6年2月2日（金）午後3時30分から午後5時まで
- 場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 501会議室（静岡市駿河区馬淵1丁目17-1）
- 出席者 保健、医療、報道機関、司法、労働、市町等の関係機関から構成される本協議会の委員 ほか
- 内容 「第3次のち支える“ふじのくに”自殺総合対策行動計画」の取組状況 ほか
- 会議の公開
(1) 傍聴定員 5名
(2) 傍聴手続
会議の傍聴を希望される方は、当日午後3時25分までに、受付で氏名、住所を記載し、事務局の指示に従って会場に入室してください。傍聴の受付は、午後3時15分から先着順で行います。定員になり次第、受付を終了します。
- 問い合わせ先
静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課精神保健福祉班
電話番号：054-221-2920 E-mail：seisin@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2024/01/30
タイトル 令和6年能登半島地震への対応について(健康福祉部関連)【第18報】(1月30日10時00分現在)
担当 健康福祉部 政策管理局企画政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3357



下線部は第17報からの変更箇所

1 概要

令和6年1月1日午後4時10分に発災した「令和6年能登半島地震」への対応(健康福祉部関連:関係団体による対応を含む)については、以下のとおりである。

2 支援状況

(1) 医療

ア DMAT(災害派遣医療チーム)派遣・活動状況

- 厚生労働省DMAT事務局の要請を受け、静岡DMATの出動に関する協定に基づき、県が県内DMAT指定病院に派遣を依頼し、DMATが活動中

活動日	活動場所等
1/3	能登医療圏活動拠点本部(公立能登総合病院内(七尾市))、七尾市内の避難所を巡回、患者搬送等
1/4・1/5	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市、志賀町内の病院等
1/6～1/8	能登医療圏活動拠点本部、七尾市、輪島市、珠洲市内の病院等
1/9～1/11	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市、穴水町内の病院等
1/12・1/13	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市内の病院等
1/14～1/15	能登医療圏活動拠点本部
1/17～1/20	輪島市保健医療福祉調整本部(輪島市役所内)、輪島市、金沢市内の避難施設等
1/21～1/27	輪島市、金沢市内の避難施設等
1/28～	輪島市内の病院等

区分	病院名	派遣人数	派遣期間
第1次隊 36人 (活動終了)	順天堂大学医学部附属静岡病院	5人	1/2～1/5
	静岡県立総合病院	5人	1/2～1/5
	静岡赤十字病院	6人	1/2～1/6
	中東遠総合医療センター	4人	1/2～1/5
	磐田市立総合病院	4人	1/2～1/6
	浜松医科大学医学部附属病院	6人	1/2～1/6
	聖隷浜松病院	6人	1/2～1/5
第2次隊 40人 (活動終了)	伊東市民病院	5人	1/6～1/10
	静岡県立総合病院	5人	1/5～1/8
	静岡市立静岡病院	5人	1/5～1/9
	静岡済生会総合病院	6人	1/5～1/9
	焼津市立総合病院	5人	1/5～1/9
	藤枝市立総合病院	5人	1/4～1/8
	浜松赤十字病院	5人	1/4～1/8
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/4～1/10
第3次隊 32人 (活動終了)	順天堂大学附属静岡病院	5人	1/8～1/12
	富士宮市立病院	4人	1/8～1/14
	静岡市立清水病院	5人	1/8～1/13
	島田市立総合医療センター	5人	1/8～1/14
	中東遠総合医療センター	4人	1/8～1/12
	磐田市立総合病院	4人	1/8～1/14
	聖隷浜松病院	5人	1/8～1/14
第4次隊 8人 (活動終了)	国際医療福祉大学熱海病院	4人	1/12～1/15
	静岡医療センター	4人	1/11～1/15
第5次隊 23人 (活動中・活動終了)	三島総合病院	5人	1/17～1/21
	富士市立中央病院	5人	1/17～1/21
	静岡市立清水病院	5人	1/17～1/21
	中東遠総合医療センター	4人	1/17～1/21

	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/17～1/22
第6次隊 14人 (活動終了)	静岡市立静岡病院	5人	1/20～1/24
	総合病院聖隷浜松病院	5人	1/21～1/26
	沼津市立病院	4人	1/20～1/24
第7次隊 18人 (活動終了)	静岡医療センター	4人	1/23～1/27
	静岡済生会総合病院	6人	1/22～1/27
	浜松赤十字病院	4人	1/23～1/27
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/25～1/28
第8次隊 9人 (活動中)	静岡赤十字病院	4人	1/26～1/30
	浜松医科大学医学部附属病院	5人	1/26～1/30
第9次隊 10人 (活動中)	伊東市民病院	5人	1/29～2/2
	島田市立総合医療センター	5人	1/29～2/2
第10次隊 10人 (派遣決定)	藤枝市立総合病院	5人	2/1～2/5
	浜松医療センター	5人	2/1～2/5

※上記の他、2日からDMA T調整本部（県庁西館4階）でDMA Tが活動しており、11日からは、被災地でDMA Tロジスティックチーム（主に、情報収集・分析、医療チームの調整など、本部活動を支援）としても活動した

イ 日本赤十字社静岡県支部による派遣

- ・日本赤十字社静岡県支部が医療救護班を派遣
- ・第1班 能登医療圏活動拠点本部の指示に従い活動
- ・第2班、第3班 珠洲市保健医療福祉調整本部の指示に従い活動

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1班(静岡日赤)	1/ 8(月)～1/10(水)	7人	医師・看護師・
第2班(浜松日赤)	1/15(月)～1/17(水)	7人	薬剤師・事務員で構成
第3班(伊豆、裾野日赤)	1/24(水)～1/26(金)	6人	医師・看護師・事務員で構成

- ・日本赤十字社静岡県支部が日赤災害医療コーディネートチームを派遣
- ・第1班 日本赤十字社石川県支部災害対策本部の指示に従い活動

区分	派遣期間	派遣人数	活動場所	備考
日赤災害医療コーディネートチーム 第1班(浜松日赤)	1/12(金)～1/14(日)	3人	珠洲市健康増進センター	医師・看護師・事務員で構成

ウ JMAT（日本医師会災害医療チーム）派遣

- ・日本医師会の要請を受け、静岡県医師会が医療救護チームを石川県の被災地へ派遣。今後も新たな医療救護チームの派遣を予定（現在調整中4チーム）。また、**1月30日より**、石川県庁内JMAT調整本部に調整要員（静岡県医師会職員）を派遣予定
- ・長期にわたる支援を実施するため、23郡市医師会に新たなチームの登録を要請し、JMAT派遣の拡充を計画
- ・JMAT本部（日本医師会）の指示により、今後、能登半島地方に加え金沢市以南の避難所（いわゆる1.5次避難所、2次避難所）を支援するための活動も計画中

派遣期間	派遣人数	活動概要
1/10(水)～1/12(金)	3人（医師1人、看護師2人）	能登総合病院、穴水町内の避難所のアセスメント
1/19(金)～1/21(日)	3人 (医師1人、看護師1人、事務員1人)	能登町内避難所にて診療活動および穴水町避難所にてアセスメント
1/27(土)～1/29(月)	6人 (医師2人、看護師2人、事務員2人)	穴水町にて避難所アセスメント、高齢者施設への往診、高齢者施設の情報収集 能登町にて診療所の診療支援
1/30(火)～2/2(金)	1人（静岡県医師会職員1人）	石川県庁内JMAT調整本部にて調整業務を支援予定
1/31(水)～2/3(土)	3人 (医師1人、薬剤師1人、事務員1人)	JMAT能登北部調整支部（公立穴水総合病院内）を拠点として、穴水町及び 能登町 にて活動予定
2/6(火)～2/8(木)	5人（医師1人、看護師1人、薬剤師1人、救急救命士1人、事務員1人） [病院]	
2/22(木)～2/25(日)	5人（医師2人、看護師1人、理学療法士1人、事務員1人）	
2/27(火)～2/29(木)	3人（医師1人、看護師1人、社会福祉士1人）	

エ DPAT（災害派遣精神医療チーム）派遣・活動状況

- ・厚生労働省DPAT事務局の要請を受け、静岡DPATの出動に関する協

- 定に基づき、県が県内D P A T指定病院に派遣を依頼し、D P A Tが活動中
- 石川県D P A T調整本部又は能登医療圏D P A T活動拠点本部の指示に従い活動

活動日	活動場所等
1/4	志賀町内の避難所等を巡回、地域支援に関する情報収集
1/5～1/9	能登医療圏D P A T活動拠点本部(公立能登総合病院内(七尾市))、七尾市、志賀町内の避難所等支援
1/10～1/12	能登医療圏D P A T活動拠点本部、珠洲市内の避難所等支援
1/13～1/17	石川県D P A T調整本部、能登医療圏D P A T活動拠点本部内の活動
1/18～1/22	能登医療圏D P A T活動拠点本部(1/18～能登中部保健福祉センター内(七尾市))、輪島市D P A T指揮所(輪島市役所内)の避難所等支援

区分	病院名	派遣人数	派遣期間
第1次隊(活動終了)	県立こころの医療センター	3人	1/3～1/8
第2次隊(活動終了)	沼津中央病院	3人	1/7～1/13
第3次隊(活動終了)	神経科浜松病院	3人	1/12～1/17
第4次隊(活動終了)	県立こころの医療センター	3人	1/18～1/22

オ ドクターヘリ派遣

- 中部ブロック(※)の大規模災害時におけるドクターヘリ広域連携に関する基本協定に基づき、石川県の要請を受け、県がドクターヘリを派遣

派遣期間	基地病院	派遣機数
1/4～1/5	総合病院聖隷三方原病院	1機
1/17	総合病院聖隷三方原病院	1機

※中部ブロック8県(静岡、愛知、三重、長野、富山、石川、福井、岐阜)の知事及びドクターヘリ基地病院による協定

カ 災害支援ナース

- 日本看護協会の派遣要請を受け、静岡県看護協会が災害支援ナースを派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1組	1/12～15	2人	派遣場所は珠洲市、能登町、穴水町、七尾市、輪島市の病院、避難所等
第2組	1/15～18	4人	
第3組	1/18～21	6人	
第4組	1/21～24	6人	
第5組	1/24～27	2人	
第6組	1/27～30	6人	

キ 薬剤師及びモバイルファーマシー派遣

- 日本薬剤師会の派遣要請を受け、静岡県薬剤師会が薬剤師及びモバイルファーマシー(移動調剤車)を派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1陣	1/13～1/17	3人	派遣地域は、穴水町、輪島市、珠洲市、能登町
第2陣	1/16～1/20	3人	
第3陣	1/19～1/23	3人	
第4陣	1/22～1/26	3人	

今後の支援内容・体制は現地ニーズを踏まえ検討

ク J D A T (災害歯科支援チーム)派遣

- 日本歯科医師会の派遣要請を受け、静岡県歯科医師会がJ D A Tを派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1陣	2/4～2/8	4人	派遣地域は、調整中
第2陣	2/9～2/12	5人	

(2) 保健

ア 保健師派遣・活動状況

- 厚生労働省の要請を受け、県保健師を穴水町へ派遣(1/6～2/5)
- 2月29日まで応援延長要請があったため第7陣～第11陣を派遣
- 第6陣から管理栄養士1名を派遣
- 第7陣から保健師2名のうち1名は県内市町保健師を派遣
- 追加応援要請を受け、もう1チーム白山市へ派遣(1/31～3/31)

活動日	活動場所等
1/7	穴水町役場にて情報収集、活動方針打合せ
1/8	穴水中学校にて聞き取り調査
1/9～	避難者、避難所の状況確認

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/6(土)～1/11(木)	4人	5名/班の1班体制 保健師3名、事務1名、運転手1名で構成 第6陣から 保健師2名、管理栄養士1名、事務1名、運転手1名で構成 派遣期間は、移動、引継期間を含む
第2陣	1/11(木)～1/16(火)	4人	
第3陣	1/16(火)～1/21(日)	5人	
第4陣	1/21(日)～1/26(金)	5人	
第5陣	1/26(金)～1/31(水)	5人	
第6陣	1/31(水)～2/5(月)	5人	
第7陣	2/5(月)～2/10(土)	5人	
第8陣	2/10(土)～2/15(木)	5人	
第9陣	2/15(木)～2/20(火)	5人	
第10陣	2/20(火)～2/25(日)	5人	
第11陣	2/25(日)～2/29(木)	5人	

イ JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）派遣

- ・日本栄養士会の派遣要請を受け、静岡県栄養士会がJDA-DATを派遣

活動日	活動場所等
1/13～1/17	七尾市内、金沢市内の「特殊栄養食品ステーション」からの食品の分配、出入管理
1/13～1/17 1/24～1/28	金沢市内「いしかわスポーツセンター」（1.5次避難所）内の「施設避難者一時待機ステーション」入所者（要介護者）への食事管理、食事提供

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/13(土)～1/17(水)	3人	うち1名は県職員
第2陣	1/24(水)～1/28(日)	1人	
第3陣	2/7(水)～2/11(日)	3人	

ウ JRAT（日本災害リハビリテーション支援チーム）派遣

- ・日本災害リハビリテーション支援協会の派遣要請を受け、静岡県災害リハビリテーション支援関連団体協議会がJRAT隊員を派遣。今後も新たなチームを派遣する予定
- ・第1陣以降は金沢市内「いしかわスポーツセンター」（1.5次避難所）へ移動する避難者のトリアージを実施

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/12(金)～1/15(月)	2人	医師、理学療法士
第2陣	1/25(木)～1/28(日)	2人	医師、理学療法士
第3陣	1/30(火)～2/2(金)	2人	医師、言語聴覚士
第4陣	2/1(木)～2/4(日)	3人	医師、作業療法士2人
第5陣	2/12(月)～2/15(木)	4人	理学療法士2人、言語聴覚士2人

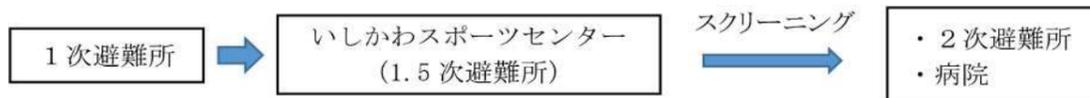
(3) 福祉

ア DWAT（災害派遣福祉チーム）派遣

- ・災害福祉支援ネットワーク中央センター（全国社会福祉協議会）から先遣隊及び1月10日～1月31日までの派遣要請を受け、災害時における福祉人材の派遣協力等に関する協定に基づき、県が静岡県災害福祉広域支援ネットワークに派遣を依頼し、DWATが活動中
- ・先遣隊は金沢市内「いしかわスポーツセンター」（1.5次避難所）にて避難者（要配慮者）のスクリーニング等を実施
- ・第1陣以降は、いしかわスポーツセンター及び七尾市内で活動を実施。1月20日以降は志賀町においても活動中

区分	派遣期間	派遣人数	備考
先遣隊	1/8(月)～1/14(日)	1人	社会福祉士、介護支援専門員
第1陣	1/10(水)～1/13(土)	3人	3名/班の1班体制 社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、保育士、児童指導員、作業療法士、相談支援専門員等から構成 活動内容は、要配慮者のスクリーニング等
第2陣	1/12(金)～1/15(月)	3人	
第3陣	1/14(日)～1/17(水)	3人	
第4陣	1/16(火)～1/19(金)	3人	
第5陣	1/18(木)～1/21(日)	3人	
第6陣	1/20(土)～1/23(火)	3人	
第7陣	1/22(月)～1/25(木)	3人	
第8陣	1/24(水)～1/27(土)	3人	
第9陣	1/26(金)～1/29(月)	3人	
第10陣	1/28(日)～1/31(水)	3人	

(参考：要配慮者支援の流れ)



イ 全国老施協災害派遣福祉チーム(全国老施協DWA T)派遣

- ・全国老人福祉施設協議会の派遣要請を受け、静岡県老人福祉施設協議会が介護職員を被災地の高齢者施設へ派遣
(福井県老人福祉施設協議会からの派遣者との合同チーム)

派遣期間	派遣先	所属	派遣人数	備考
1/17(水)～21(日)	特別養護老人ホーム長寿園(石川県珠洲市)	(福)慈恵会 西島寮	2人	介護職員

(4) 義援金等

ア 義援金の状況

- ・日本赤十字社及び共同募金会とも、被災県及び本社・中央で義援金の募集を開始
- ・来庁者向けに県庁内(本館1階食堂、本館2階県庁案内、東館2階県民サービスセンター前、東館2階喫茶びあ〜、東館16階食堂、西館3階健康福祉部部長室前)に募金箱を設置するとともに、職員に対し義援金への協力を呼びかける

団体名	支部等	受付期間	配分地域
日本赤十字社	石川県支部	1/4～12/27	石川県
	富山県支部	1/5～3/29	富山県
	新潟県支部	1/9～6/28	新潟県
	福井県支部	1/16～3/29	福井県
	本社	1/5～12/27	被災地全地域
共同募金会	石川県	1/4～12/27	石川県
	富山県	1/5～3/29	富山県
	新潟県	1/9～6/28	新潟県
	福井県	1/16～3/29	福井県
	中央	1/5～6/28	石川県、富山県、新潟県、福井県

イ 災害ボランティアサポート募金の状況

- ・中央共同募金会は、ボランティア・NPO 活動サポート募金「ボラサポ・令和6年能登半島地震」への寄付募集及び助成受付を開始

募集共募	受付期間	受付方法/助成対象ほか
中央共同募金会	寄付	1/2～6/30 金融機関振込・クレジット決済
	助成	(第1回) 1/17～1/31 炊き出し、物品配布支援、生活支援活動等 ・短期活動助成(活動日数30日以内) ・中長期活動助成(活動日数31日以上)

※助成 第2回募集：2月中旬予定、第3回募集：4月以降を予定

ウ 静岡県ボランティア協会の状況

- ・ボランティアの活動を支援するため、「ボランティア活動支援金」の募集を開始

募集期間	受付方法
1/10(水)～6/30(日)	郵便振替

- ・今後の活動に向け、独自にボランティア支援募金を実施するとともに、避難所等で必要と思われる物資を収集し、要請に応じ速やかに送付できるよう準備中

エ 生活福祉資金の状況

- ・静岡県社協は、被災した世帯(災害救助法の適用となった地域等*において被災し、静岡県内へ避難した世帯のうち、今後1ヶ月程度以上居住予定のある世帯)への生活福祉資金(緊急小口資金)特例貸付の受付を開始

受付期間	受付場所
1/15(月)～未定	各市町社協窓口

*災害救助法適用地域以外で、被災したため特例措置が必要な地域として都道府県知事が設定した地域は以下のとおり(令和6年1月23日現在)

設定した都道府県	設定した地域
新潟県	阿賀野市、阿賀町、粟島浦村、魚沼市、小千谷市、刈羽村、新発田市、聖籠町、関川村、胎内市、田上町、津南町、十日町市、村上市、弥彦村、湯沢町
富山県	魚津市、入善町
石川県	野々市市、川北町
福井県	敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、越前市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町

-
- ・石川県社協からの要請を受けた全社協からの要請に基づき、静岡県社協等は生活福祉資金貸付事務対応職員を派遣予定

区分	派遣期間	派遣人数	派遣先
第1陣	1/30(火)～2/2(金)	2人 (静岡県社協1人、 静岡市社協1人)	市町社協(七尾市、羽 咋市、志賀町、宝達志 水町)

提供日 2024/01/30
タイトル 特別展示 世界初の発見！「カタツムリを襲う待ち伏せハンター～謎めいた大型甲虫サカグチオオヒラタコメツキ～」を開催
担当 スポーツ・文化観光部 ふじのくに地球環境史ミュージアム学芸課
連絡先 岡宮
TEL 054-260-7111



ふじのくに地球環境史ミュージアム特別展示
「カタツムリを襲う待ち伏せハンター
～謎めいた大型甲虫サカグチオオヒラタコメツキ～」

(要旨)

ふじのくに地球環境史ミュージアムでは、岡宮久規 主任研究員らの研究グループ(代表 東京都立大学 佐藤臨 特任研究員)が発見した大変貴重なサカグチオオヒラタコメツキの標本や生態写真をはじめ、本研究成果を紹介する特別展示を開催します。

1 研究内容

- ・琉球列島において、地中の巣穴で待ち伏せしてカタツムリを捕食する奇妙なコメツキムシの幼虫を発見し、生態が未知だったサカグチオオヒラタコメツキであることを突き止めました。
- ・この幼虫は地面に掘った巣穴を利用してカタツムリを捕食していました。巣穴を利用したカタツムリの捕食者はこれまで報告がなく、“世界初の発見”です。
- ・琉球列島の生物多様性の価値を再認識させる重要な成果といえます。
- ・この研究成果は、1月30日に国際誌「Ecology」にオンライン掲載されました。

2 研究グループのメンバー

佐藤 臨(代表 東京都立大学 特任研究員)
岡宮 久規(ふじのくに地球環境史ミュージアム 主任研究員)
山田 藍生(東京都立大学 特任研究員)

3 展示

期間	令和6年1月30日(火)～令和6年3月24日(日)
会場	〒422-8017 静岡市駿河区大谷5762 ふじのくに地球環境史ミュージアム 1階 講座室A
内容	研究で使用したサカグチオオヒラタコメツキの標本や生態写真などを展示



百年後の静岡が豊かであるために

提供日 2024/01/30
タイトル 令和5年度ふじのくに文化財保存・活用推進団体の知事褒賞表彰式を開催！～新規認定団体の認定書授与式を同時開催します～
担当 スポーツ・文化観光部 文化局文化財課
連絡先 文化財地域支援班
TEL 054-221-2554



**令和5年度ふじのくに文化財保存・活用推進団体の知事褒賞表彰式を開催！
～新規認定団体の認定書授与式を同時開催します～**

県では、このたび、「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」の認定団体のうち、特に優秀な活動実績を残した2団体の表彰式を下記により行います。

また、新たに「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」に認定した6団体の認定書授与式も併せて行います。

表彰制度は令和3年度から、認定制度は令和2年度から実施しており、今年度の表彰・認定により、合計で表彰団体は8団体、認定団体は75団体となります。

- 日時 令和6年2月5日（月）午後3時30分から午後4時30分まで
- 場所 静岡県庁 本館4階 議会特別会議室（静岡市葵区追手町9-6）
- 出席者
 - 令和5年度 受賞団体 各団体代表者
 - 令和5年度 認定団体 各団体代表者
 - 静岡県知事 ほか
- 内容
 - (1) 表彰式
 - (2) 表彰団体活動報告
 - (3) 認定書授与式
 - (4) 記念写真撮影

<令和5年度 受賞団体>

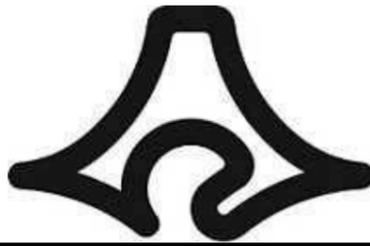
団体名	所在
大坂神楽保存会 (おおさかかぐらほぞんかい)	御殿場市
富士宮市観光ガイドボランティアの会 (ふじのみやしかんこうがいどぼらんていあのかい)	富士宮市

<令和5年度 新規認定団体>

特定非営利活動法人三保の松原・羽衣村（静岡市清水区）など 合計6団体（別添のとおり）

- 問い合わせ先 静岡県スポーツ・文化観光部文化局文化財課
054-221-2554

提供日 2024/01/30
タイトル 静岡県さくら写真コンクール入賞作品展「バードピア
浜北」で開催！
担当 暮らし・環境部 環境局環境ふれあい課
連絡先 緑化班
TEL 054-221-2849



静岡県さくら写真コンクール入賞作品展「バードピア浜北」で開催！

静岡県さくらの会は、毎年「静岡県さくら写真コンクール」を開催しています。
応募総数613点の中から選ばれた令和5年度の入賞作品18点を、「バードピア浜北」で展示します。
静岡県のさくらの魅力を見事に表現した、数々の選りすぐり作品を、是非、御覧ください。

記

- 会場 静岡県立森林公園ビジターセンター「バードピア浜北」創作展示室
(浜松市浜名区尾野2597-7)
- 期間 令和6年2月1日(木)午後～2月9日(金)午前
※開館時間：9時～16時30分、休館日：2月7日(水)
- 入場料 無料
- 展示作品 最優秀賞1点、特選2点、準特選4点、入選10点及びU-25賞1点(25歳以下対象)計18点



(最優秀賞 朝陽)

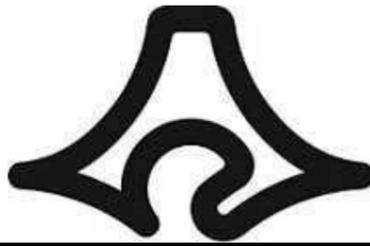
<静岡県さくらの会>

国花である桜を愛護する精神を広く県民に普及させ、その保存と育成を図り、静岡県の観光と美化の推進に努めることを目的として、桜の開花情報の提供や、桜の保護技術の普及活動などを行っています。

会長：静岡県知事 川勝 平太

事務局：暮らし・環境部環境ふれあい課内

提供日 2024/01/30
タイトル 静岡県住宅ストック活用促進研修会（公民連携型 まちを巻込む物件活用）を開催します！
担当 暮らし・環境部 建築住宅局住まづくり課
連絡先 計画班
TEL 054-221-3081



静岡県住宅ストック活用促進研修会
（公民連携型 まちを巻込む物件活用）を開催します！

近年、空き家の活用に注目が集まっています。
空き家の更なる活用の促進に向けて、県東部を中心にシェアスペースを拠点とした公民連携のまちづくりなどに従事する（有）日の出企画 代表取締役 山田 知弘 氏に、自身の取組をもとに空き家の課題解決のヒントについてお話しいただきます。

- 日時 令和6年3月6日（水）14:30～16:00
- 場所 来場・webのハイブリット開催
[来場] 静岡県男女共同参画センターあざれあ 4階第3会議室
（静岡市駿河区馬淵1丁目17-1）
※事前予約、定員60名（先着順）
[web] zoomミーティング
※事前予約、定員100名（先着順）
- 講演内容・講師
[テーマ] 公民連携型 まちを巻込む物件活用
[講師] 有限会社 日の出企画 代表取締役 山田 知弘氏
- 参加費 無料
- 申込方法 インターネット又はFAXにてお申込みください。
（申し込み締切り日：2月28日（水））

（1）インターネット

以下のURL又はQRコードにアクセスし、登録フォームに必要事項を入力してください。
URL：<https://forms.gle/tFv3sRjR5GvuKuHa9>

QRコード：



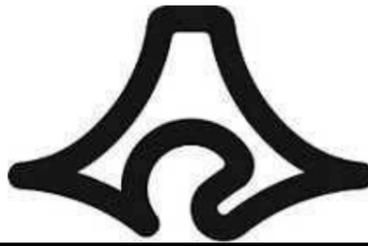
（2）FAX

FAX申込書に必要事項を記入し、以下のFAX番号あてにお申込みください。

6 問合せ先

静岡県暮らし・環境部建築住宅局住まづくり課 計画班
TEL：054-221-3081 FAX：054-221-3083 E-mail：sumai@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2024/01/30
タイトル ちびまる子ちゃんで交通安全！
新入学児童へ交通安全下敷を贈ります。
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



**ちびまる子ちゃんで交通安全！
新入学児童へ交通安全下敷を贈ります。**

(贈呈者:一般財団法人市川交通安全財団)

一般財団法人市川交通安全財団(理事長:市川聡康)が、令和6年4月に県内の小学校等に入学する全ての児童に対して、「交通安全下敷」を贈ることから、下記のとおり「交通安全啓発品贈呈式」を開催します。

なお、同財団が行う本贈呈事業は、財団設立の翌年(昭和56年)4月の入学児童から実施されており、今回が44回目となります。

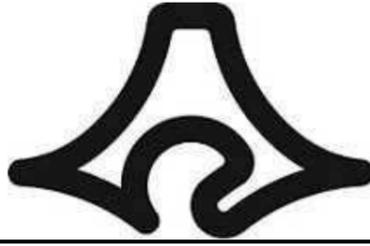
1 贈呈式

- 日 時
令和6年2月7日(水) 午前10時~(おおむね20分間)
- 場 所
県庁西館7階 教育委員会 教育長室
- 贈呈者
一般財団法人市川交通安全財団 理事長 市川聡康(としやす)氏
- 受贈者
県教育委員会 教育長 池上重弘
- 贈呈品
交通安全下敷(図柄「ちびまる子ちゃん」) 29,500枚(目録)

2 参 考

一般財団法人市川交通安全財団(静岡市駿河区東新田1-3-55)は、交通事故のない明るい静岡県づくりの推進に寄与することを目的に、昭和55年4月1日に設立され、交通安全教育への協力、交通安全対策推進団体等への助成などの事業を行っており、県の交通安全行政にも多大なる御協力をいただいています。

提供日 2024/01/30
タイトル 令和6年能登半島地震における静岡県緊急消防援助隊の派遣（第8報）
担当 危機管理部 消防保安課
連絡先 消防行政班
TEL 054-221-2073



<要旨>

令和6年能登半島地震における静岡県緊急消防援助隊の派遣については、令和6年1月25日付け消防庁指示に基づき、航空指揮支援隊及び航空後方支援小隊の被災地派遣を終了する。

なお、今後も、消防庁から派遣要請等があった場合には、速やかに対応していく。

※静岡県緊急消防援助隊の派遣状況は別紙のとおり

提供日 2024/01/30
タイトル 地震防災センター 冬の防災イベントを開催します！
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 地震防災センター（危機情報課）
TEL 054-251-7100



静岡県地震防災センター 冬の防災イベント



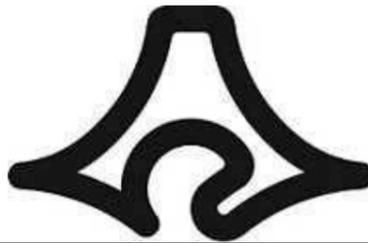
地震防災センターでは、2月17日(土)に、「地震防災センター 冬の防災イベント」を開催します。

災害時に身近なものを利用して温かい料理を作る「Let's パッククッキング」と地震防災センターが所有している実験器具を利用した「みんなで実験にチャレンジ!」の2本立てです。

無料で参加できますので、ぜひ御参加ください。

- 日時：令和6年2月17日(土)
10:00~12:00 「Let's パッククッキング!」
13:00~15:00 「みんなで実験にチャレンジ!」
- 会場：静岡県地震防災センター（静岡市葵区駒形通5-9-1）
- 対象：小学生とその保護者
- 定員：各講座20名（事前申込制、先着順）
- 参加費：無料
- 申込み方法：必要事項を記載の上、地震防災センター宛てメール
- 問合せ先：静岡県地震防災センター
電話 054-251-7100（9時~16時、月曜休館）

提供日 2024/01/30
 タイトル 【第10報】令和6年能登半島地震への本県の支援（1月30日現在）
 担当 危機管理部 危機政策課
 連絡先 危機報道官
 TEL 054-221-2316



※下線部は前回からの主な変更点

1 概要

令和6年能登半島地震より被災した地域への支援の概要は以下のとおりです。
 (※ 日程等は今後変わることがあります。)

2 本県の被災地への支援状況 (※「(2)物的支援」のうち、携帯トイレの個数を訂正しました(1月30日 16時)※青字部分)

(1) 人的支援

◎ 緊急消防援助隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	珠洲市	1月1日から1月5日	239人	第1陣静岡県大隊 68隊 捜索及び救助活動
第2陣	珠洲市	1月5日から1月8日	229人	第2陣静岡県大隊 66隊
第3陣	珠洲市	1月8日から1月11日	226人	第3陣静岡県大隊 68隊
第4陣	珠洲市	1月11日から1月14日	221人	第4陣静岡県大隊 67隊
第5陣	珠洲市	1月14日から1月17日	222人	第5陣静岡県大隊 67隊
第6陣	珠洲市	1月17日から1月21日	206人	第6陣静岡県大隊 64隊
第7陣	珠洲市	1月20日から1月21日	112人	第7陣静岡県大隊 33隊
計			1,455人	

◎ 緊急消防援助隊 航空小隊

第1陣	石川県内	1月5日から1月6日	6人	浜松市消防局 1隊
第2陣	石川県内	1月11日から1月14日	6人	浜松市消防局 1隊
第3陣	石川県内	1月17日から1月19日	6人	浜松市消防局 1隊
計			18人	

◎ 緊急消防援助隊 航空指揮支援隊

第1陣	富山空港	1月10日から1月14日	3人	静岡県消防防災航空隊 1隊
第2陣	富山空港	1月14日から1月17日	3人	静岡県消防防災航空隊 1隊
第3陣	富山空港	1月21日から1月26日	3人	静岡県消防防災航空隊 1隊
計			9人	

◎ 緊急消防援助隊 航空後方支援小隊

第1陣	小松空港	1月19日から1月22日	3人	静岡市消防局 1隊
第2陣	小松空港	1月22日から1月25日	3人	静岡市消防局 1隊
第3陣	小松空港	1月25日から1月28日	3人	静岡市消防局 1隊
計			9人	

◎ 警察

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
広域緊急援助隊				
警備部隊 (救出救助)	珠洲市	1月1日から1月4日	66人	
交通部隊 (第1次)	石川県内	1月20日から1月25日	24人	交通流入規制・警戒活動
広域警察航空隊				
第1陣	石川県内	1月2日から1月3日	4人	上空からの情報収集活動

第2陣	石川県内	1月26日から2月1日	24人	上空からの情報収集活動
特別機動捜査隊				
第1陣	石川県内	1月5日から1月11日	4人	防犯活動・警戒活動
第2陣	石川県内	1月25日から1月31日	8人	防犯活動・警戒活動
特別自動車警ら隊				
第1陣	石川県内	1月12日から1月24日	7人	防犯活動・警戒活動
第2陣	石川県内	1月23日から1月31日	6人	防犯・警戒活動、広報活動
特別生活安全部隊				
第1陣	石川県内	1月19日から1月28日	3人	相談対応等
第2陣	石川県内	1月30日から1月8日	3人	相談対応等
緊急災害警備隊(第1陣)	石川県内	1月24日から1月2日	281人	安否不明者の確認等
防犯カメラ設置隊				
第1陣	石川県内	1月25日から1月31日	4人	犯罪捜査
第2陣	石川県内	2月6日から2月12日	4人	犯罪捜査
計			218人	

◎ 災害派遣医療チーム(DMAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1次隊	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月2日から1月6日	36人	<ul style="list-style-type: none"> ・順天堂大学医学部附属静岡病院 ・静岡県立総合病院 ・静岡赤十字病院 ・中東遠総合医療センター ・磐田市立総合病院 ・浜松医科大学医学部附属病院 ・聖隷浜松病院
第2次隊	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月4日から1月10日	40人	<ul style="list-style-type: none"> ・伊東市民病院 ・静岡県立総合病院 ・静岡市立静岡病院 ・静岡済生会総合病院 ・焼津市立総合病院 ・藤枝市立総合病院 ・浜松赤十字病院 ・聖隷三方原病院
第3次隊	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月8日から1月14日	32人	<ul style="list-style-type: none"> ・順天堂大学医学部附属静岡病院 ・富士宮市立病院 ・静岡市立清水病院 ・島田市立総合医療センター ・中東遠総合医療センター ・磐田市立総合病院 ・聖隷浜松病院

第4次隊	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月11日から1月15日	8人	・国際医療福祉大学熱海病院 ・国立病院機構静岡医療センター
第5次隊	輪島市保健医療福祉調整本部、輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月17日から1月22日	23人	・三島総合病院 ・富士市立中央病院 ・静岡市立清水病院 ・中東遠総合医療センター ・総合病院聖隷三方原病院
第6次隊	輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月20日から1月26日	14人	・静岡市立静岡病院 ・総合病院聖隷浜松病院 ・沼津市立病院
第7次隊	輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月22日から1月31日	18人	・静岡医療センター ・静岡済生会総合病院 ・浜松赤十字病院 ・総合病院聖隷三方原病院
第8次隊	輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月26日から1月30日	9人	・静岡赤十字病院 ・浜松医科大学医学部附属病院
第9次隊	輪島市内の病院等	1月29日から2月2日	10人	・伊東市民病院 ・島田市立総合医療センター
第10次隊	輪島市内の病院等	2月1日から2月5日	10人	・藤枝市立総合病院 ・浜松医療センター
計			200人	

◎ 日本赤十字社静岡県支部

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1班	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月8日から1月10日	7人	日本赤十字社 静岡赤十字病院
第2班	珠洲市保健医療福祉調整本部ほか	1月15日から1月17日	7人	日本赤十字社 浜松赤十字病院
第3班	珠洲市保健医療福祉調整本部ほか	1月24日から1月26日	6人	日本赤十字社 伊豆赤十字病院、裾野赤十字病院
計			20人	

◎ 日赤災害医療コーディネートチーム

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1班	珠洲市健康増進センター	1月12日から1月14日	3人	浜松日赤 医師1名、看護師1名、事務員 1名で構成

◎ 日本医師会災害医療チーム(JMAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	能登総合病院・穴水町	1月10日から1月12日	3人	静岡県医師会 医師1名、看護師2名
第2陣	能登町及び穴水町内避難所	1月19日から1月21日	3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、事務1名
第3陣	能登総合病院を拠点として、穴水町内にて活動	1月27日から1月29日	6人	静岡県医師会 医師2名、看護師2名、事務2名
第4陣	穴水町内避難所など	1月31日から2月3日	1人	静岡県医師会 事務1名
第5陣	能登町及び穴水町内避難所	1月31日から2月3日	3人	静岡県医師会 医師1名、薬剤師1名、事務1名
第6陣		2月22日から2月25日	5人	静岡県医師会 医師2名、看護師1名、理学療法士1名、事務1名
第7陣		2月27日から2月29日	3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、社会福祉士1名
計			24人	

◎ 災害派遣精神医療チーム(DPAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1次隊	能登医療圏	1月3日から1月8日	3人	静岡県立こころの医療センター

	DPAT活動拠点本部ほか			
第2次隊	能登医療圏 DPAT活動拠点本部ほか	1月7日から1月13日	3人	沼津中央病院
第3次隊	能登医療圏 DPAT活動拠点本部ほか	1月12日から1月17日	3人	神経科浜松病院

第4次隊	能登医療圏 DPAT活動拠点本部ほか	1月18日から1月22日	3人	静岡県立こころの医療センター
計			12人	

◎ドクターヘリ

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
ドクターヘリ	石川県内	1月4日から1月5日	1機	聖隷三方原病院ドクターヘリ
		1月17日	1機	聖隷三方原病院ドクターヘリ
計			2機	

◎災害支援ナース

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	珠洲市ほか	1月12日から1月15日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
第2陣	珠洲市ほか	1月15日から1月18日	4人	静岡県看護協会 看護師 4人
第3陣	珠洲市ほか	1月18日から1月21日	6人	静岡県看護協会 看護師 6人
第4陣	珠洲市ほか	1月21日から1月24日	6人	静岡県看護協会 看護師 6人
第5陣	珠洲市ほか	1月24日から1月27日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
第6陣	珠洲市ほか	1月27日から1月30日	6人	静岡県看護協会 看護師 6人
計			26人	

◎薬剤師・モバイルファーマシー派遣

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町、輪島市、珠洲市、能登町	1月13日から1月17日	3人	静岡県薬剤師会 薬剤師 3人 モバイルファーマシー(移動調剤車) 1台
第2陣	穴水町、輪島市、珠洲市、能登町	1月16日から1月20日	3人	静岡県薬剤師会 薬剤師 3人 モバイルファーマシー(移動調剤車) 1台
第3陣	穴水町、輪島市、珠洲市、能登町	1月19日から1月23日	3人	静岡県薬剤師会 薬剤師 3人 モバイルファーマシー(移動調剤車) 1台
第4陣	穴水町、輪島市、珠洲市、能登町	1月22日から1月26日	3人	静岡県薬剤師会 薬剤師 3人 モバイルファーマシー(移動調剤車) 1台
計			12人	

◎保健師

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月6日から1月11日	4人	4名/班の1班体制 保健師 3人 運転手 1人
第2陣	穴水町	1月11日から1月16日	4人	4名/班の1班体制 保健師 3人 運転手 1人
第3陣	穴水町	1月16日から1月21日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第4陣	穴水町	1月21日から1月26日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第5陣	穴水町	1月26日から1月31日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第6陣	穴水町	1月31日から2月5日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第7陣	穴水町	2月5日から2月10日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第8陣	穴水町	2月10日から2月15日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第9陣	穴水町	2月15日から2月20日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第10陣	穴水町	2月20日から2月25日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人

第11陣	穴水町	2月25日から2月29日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
計			53人	

◎ 日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	七尾市、 金沢市	1月13日か ら1月17日	3人	静岡県栄養士会 栄養士 3人 (うち県職員1名)
第2陣	石川県内	1月24日か ら1月28日	1人	静岡県栄養士会 栄養士 1人
計			4人	

◎ 日本災害リハビリテーション支援チーム(JRAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月12日か ら1月15日	2人	医師 1人 理学療法士 1人
第2陣	石川県内	1月25日か ら1月28日	2人	医師 1人 理学療法士 1人
第3陣	石川県内	1月30日か ら2月2日	2人	医師 1人 言語聴覚士 1人
第4陣	石川県内	2月1日か ら2月4日	3人	医師 1人 作業療法士 2人
第5陣	石川県内	2月12日か ら2月15日	4人	理学療法士 2人 言語聴覚士 2人
計			13人	

◎ 静岡県災害派遣福祉チーム(DWAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
先遣隊	金沢市	1月8日か ら1月14日	1人	社会福祉士・介護支援専門員
第1陣	金沢市・ 七尾市	1月10日か ら1月13日	3人	3名/班の1班体制 社会福祉士・介護支援専門員・介護福 祉士、保育士、児童指導員、作業療法 士、相談支援専門員等から構成
第2陣	金沢市・ 七尾市	1月12日か ら1月15日	3人	同上
第3陣	金沢市・ 七尾市	1月14日か ら1月17日	3人	同上
第4陣	金沢市・ 七尾市	1月16日か ら1月19日	3人	同上
第5陣	金沢市・ 七尾市	1月18日か ら1月21日	3人	同上
第6陣	金沢市・ 七尾市	1月20日か ら1月23日	3人	同上
第7陣	金沢市・ 七尾市	1月22日か ら1月25日	3人	同上
第8陣	金沢市・ 七尾市	1月24日か ら1月27日	3人	同上
第9陣	金沢市・ 七尾市	1月26日か ら1月29日	3人	同上
第10陣	金沢市・ 七尾市	1月28日か ら1月31日	3人	同上
計			31人	

◎ 全国老協災害派遣福祉チーム(老協DWAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
老協DWAT	特別養護 老人ホーム長寿園 (珠洲市)	1月17日か ら1月21日	2人	静岡県老人福祉施設協議会 介護職員 2人((福)慈恵会西島寮)

◎ 生活福祉資金貸付事務対応職員

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	二次避難 所、市町 社協(内 灘町、羽 咋市、志 賀町)	1月30日か ら2月3日	2人	静岡県社協 1人 静岡市社協 1人

◎ 災害マネジメント支援チーム
被災市町村の災害対応を支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月3日か ら1月10日	4人	県職員4人 総括支援員 ・板坂孝司 支援員 ・鈴木昭彦、鈴木正人、川島廉

第2陣	穴水町	1月6日から1月11日	2人	県職員2人 ・梶恒一郎、伊藤岳仁
第3陣	穴水町	1月10日から1月17日	4人	県職員4人 総括支援員 ・沼野 克史 支援員 ・八木宏晃、相良健太、鈴木光真
第4陣	穴水町	1月16日から1月22日	5人	県職員5人 総括支援員 ・松浦隆典 支援員 ・杉山徹、佐野豪人、東原洋規、 武士俣 海斗
第5陣	穴水町	1月21日から1月29日	5人	県職員4人 総括支援員 ・神村典浩 支援員 ・鈴木基寛、中井敬義、袴田充哉 市町職員1人 ・鈴木将士(焼津市派遣)
第6陣	穴水町	1月28日から2月5日	5人	県職員4人 総括支援員 ・鈴木要 支援員 ・伊藤大祐、進士裕介、谷澤俊光 市町職員1人 ・名切孝介(富士市派遣)
計				25人

◎ 被災建築物の応急危険度判定支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣(県)	穴水町	1月6日から1月9日	6人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、沼津市)
第2陣(県)	穴水町	1月10日から1月13日	6人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、焼津市、富士市、富士宮市)
第3陣(県)	穴水町	1月14日から1月16日	4人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、沼津市、富士宮市)
第4陣(県)	穴水町	1月17日から1月18日	4人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、焼津市、沼津市、富士宮市、 富士市)
計				20人

◎ 応急仮設住宅の建設支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣(県)	石川県内	1月29日から2月4日	3人	県職員3人 (建築、電気、機械の各1人)
第2陣(県)	石川県内	2月5日から2月11日	3人	県職員3人 (建築、電気、機械の各1人)
計				6人

◎ 下水道管路被害の調査

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	中能登町	1月8日から1月11日	8人	県職員3人 市職員5人 (沼津市、富士市、富士宮市、焼津市、 袋井市 各1人) ※政令市による支援(支援先:かほく市) も別途実施
第2陣	かほく市	1月21日から1月28日	2人	県職員2人
第3陣	津幡町	1月21日から1月24日	4人	県職員4人
第4陣	かほく市	2月5日から2月10日	10人	グループ1:市町職員6人 (三島市、函南町、沼津市、島田市) グループ2:県職員2人(※)、 市職員2人(磐田市) ※全期間1月29日～2月17日のうち2月 5～2月10日を担当
計				24人

◎ 漁港関係施設被害の調査

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
漁港関係施設 被害の調査	石川県内 漁港	1月16日から1月22日	2人	県職員2人

◎ 住家被害認定調査等の支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳

第1陣	穴水町	1月7日から1月15日	12人	県職員2人(1月7日～12日) 市職員10人(1月9日～15日) (伊東市、焼津市、藤枝市、御殿場市、西伊豆町 各2人)
第2陣	穴水町	1月12日から1月22日	12人	県職員2人(1月12日～18日) 市職員10人(1月15日～22日) (沼津市、熱海市、湖西市、函南町、小山町 各2人)
第3陣	穴水町	1月21日から1月29日	10人	市町職員10人 (三島市、菊川市、牧之原市、長泉町、川根本町 各2名)
第4陣	穴水町	1月28日から2月5日	10人	市町職員10人 (御前崎市2名、沼津市、島田市、富士市、磐田市、袋井市、裾野市、東伊豆町、河津町 各1名)
計				44人

◎ り災証明の交付

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月21日から1月29日	3人	市町職員3人(掛川市、伊豆市、吉田町)
第2陣	穴水町	1月28日から2月5日	3人	市町職員3人(富士宮市、袋井市、東伊豆町)
計				6人

◎ 避難所運営業務

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月19日から1月26日	17人	県職員2人(1月19日～21日) 市町職員15人 (焼津市3名、沼津市2名、富士宮市、御殿場市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、東伊豆町、清水町、吉田町 各1名) 3名/班の5班体制 ・日中:8時30分～20時30分 ・夜間:20時30分～翌8時30分 ・穴水町職員とペアとなり業務に従事
第2陣	穴水町	1月25日から2月1日	14人	県職員2人(1月25日～27日) 市町職員12人 (磐田市、掛川市 各2名、三島市、富士市、藤枝市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、長泉町、川根本町 各1名) ・日中:8時30分～20時30分 ・夜間:20時30分～翌8時30分 ・穴水町職員とペアとなり業務に従事
第3陣	穴水町	1月31日から2月7日	14人	県職員2人(1月31日～2月2日) 市町職員12人(熱海市、富士宮市、伊東市、富士市、焼津市、掛川市、下田市、伊豆の国市、牧之原市、函南町、小山町、川根本町 各1名)
計				45人

◎ トイレトラック等派遣

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
トイレトラック等派遣	穴水町	1月9日から当分の間	6台	トイレトラック ・磐田市 1台(1月9日から) ・藤枝市 1台(1月10日から) ・島田市 1台(1月10日から) ・吉田町 1台(1月20日から) トイレトレーラー ・西伊豆町 1台(1月30日から) 多目的支援車(シャワートラック) ・藤枝市 1台(1月10日から) 各市職員が常駐
	珠洲市	1月25日から当分の間	1台	トイレトレーラー 1台 ・富士市 1台(1月25日から)
計				7台

(2) 物的支援

日付	手段	送付先	内 容
1月3日	陸輸	かほく市	サバイバルパン 170箱(4,080食) アルファ化米 66箱(3,300食)
1月6日	陸輸	七尾市、中能登町	水 6,900L ブルーシート 2,595枚 おむつ(大人用) 2,700袋 ウェットタオル 500個 (静岡県、静岡市、島田市、藤枝市が提供)
			○県提供 ・水 360L

1月30日	陸輸	穴水町	<ul style="list-style-type: none"> ○静岡県防災用品普及促進協議会提供 ・保存水 120L ・湯わかしBOX 100個 ・手羽先リゾット 2,950食 ・除菌等スプレー 100本 ・車載用USB給電装置 300台 ○県及び促進協議会提供 ・携帯トイレ 5,000枚 → 5,250枚
-------	----	-----	--

(※ 県トラック協会が輸送協力)

(3)被災者受入れ

被災された方を対象に県営住宅の一部を一定期間無償で提供する。

ア 提供可能戸数

地域	戸数	内訳
東部	11戸	沼津市内2団地6戸、富士市内1団地5戸
中部	12戸	静岡市内1団地3戸、焼津市内1団地3戸、藤枝市内1団地2戸、島田市内2団地4戸
西部	24戸	菊川市内1団地6戸、掛川市内1団地3戸、袋井市内1団地2戸、磐田市内1団地6戸、浜松市内3団地5戸、湖西市内1団地2戸
計	47戸	

イ 入居戸数

1戸(島田市内1戸)

(4)被災者への相談対応

避難者からの相談受け体制

ア 県内に避難している被災者の相談窓口

相談窓口	場 所	連絡先(電話番号)
賀茂広域消費生活センター	下田市中531-1 下田総合庁舎6階	0558-24-2199
東部県民生活センター	沼津市大手町1-1-3 沼津産業ビル2階	055-951-8205
中部県民生活センター	静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル3階	054-202-6008
西部県民生活センター	浜松市中央区中央1-12-1 浜松総合庁舎3階	053-453-2199

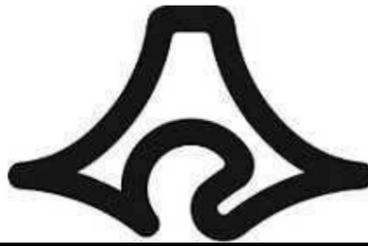
イ 本県への避難を希望する被災者の相談窓口

名 称	場 所	電 話 番 号
静岡県県民生活課	静岡市葵区追手町9-6 県民生活課内	054-221-2175

3 応援派遣職員の拠点

本県は、石川県穴水町の応援活動拠点として、能登空港ターミナルビル4階多目的ルームを確保し、応援職員の打合せや宿泊等に活用している。

提供日 2024/01/30
タイトル 大阪で「関西地区ふじのくに交流会」開催
担当 知事直轄組織 大阪事務所
連絡先 松本、長谷川
TEL 06-6263-6120



関西地区ふじのくに交流会を大阪で開催します
～静岡県の魅力を情報発信～

【開催趣旨】

ふじのくに領事館（静岡県大阪事務所）では、関西圏で活躍されている本県ゆかりの方々や企業などを対象に、本県の魅力と県政への一層の理解と協力を得ることを目的に、「関西地区ふじのくに交流会」を毎年開催しています。

今年度は、知事による県政報告と、ガストロノミー・ツーリズムに関する講演の後、参加者の交流を通じて、本県の魅力を関西に情報発信します。

【交流会の概要】

1 開催日、会場

(1)日 時:令和6年2月2日(金) 16時30分から19時30分

(2)会 場:ザ・リッツ・カールトン大阪 2階 ザ・グランド・ボールルーム
(大阪市北区梅田2-5-25)

2 出席者

在阪総領事館及び外国機関関係者
関西圏で活躍されている本県ゆかりの関係者
(県人会、県内企業、県内高校・大学同窓会、県内進出企業及び観光・物産関係者)
約150人

3 構成

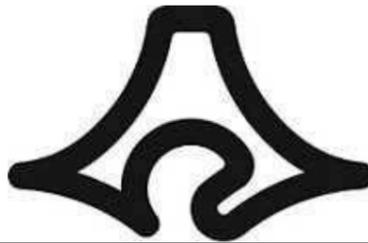
(1)第一部:県政報告・講演(16時30分～17時50分)

- 県政報告(約30分):川勝 平太 静岡県知事
- 講演(約50分):佐藤洋一郎 静岡県ふじのくに地球環境史ミュージアム館長
テーマ:「ふじのくにガストロノミー・ツーリズムについて」

(2)第二部:交流会(18時00分～19時30分)

- 知事挨拶、総領事・領事紹介、懇談等
- PRブース
- ※県市町のツーリズム関連団体、県の各部局に加えて、本県と「黄金KAIDO」を構成する新潟・山梨・長野3県大阪事務所が、パンフ・ちらし類の配付説明を行います。

提供日 2024/01/30
タイトル 台湾・高雄でコロナ後初の観光商談会を開催
担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連絡先 海外交流班、静岡県台湾事務所
TEL 054-221-3066、010-886-2-2508-1515



台湾・高雄でコロナ後初の観光商談会を開催

静岡県台湾事務所(以下「当事務所」)が、県空港振興課・(公社)静岡県観光協会と連携し、台湾・高雄市内で1月22日(月)に観光商談会を実施しました。

同商談会は、1月19日(金)～3月29日(金)の富士山静岡空港と高雄国際空港間のチャーター便運航に伴い開催されたもので、新型コロナウイルス感染症の5類移行後、日本の自治体が台湾で開催する初の観光商談会となります。静岡県内の自治体や事業者など10団体が富士山静岡空港からチャーター便に搭乗し、台湾南部最大の都市である高雄にて、旅行会社に対して、最新の観光情報紹介や施設情報などのPRを行いました。

台湾側からは、高雄や台南など台湾南部にある26の旅行会社から39名の参加があり、日本側の参加者と熱心に商談や意見交換を行いました。

当事務所ではこの他にも、チャーター便運航に際して、高雄市内のライトレールへの静岡県ラッピングや高雄地下鉄駅構内への広告掲出などを行い、台湾南部における本県の認知度向上とチャーター便の利用促進を目的としたPRを実施しております。

当事務所では、今後も台湾からの訪日旅行需要の更なる取込みに向けて、様々な角度から静岡県の魅力を発信してまいります。

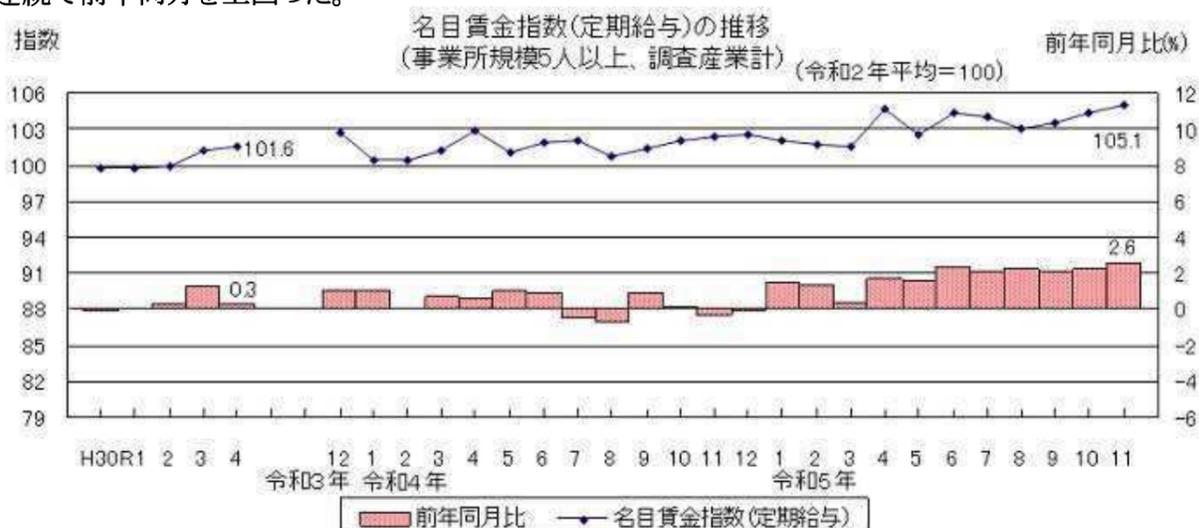
提供日 2024/01/30
 タイトル 定期給与11か月連続で前年同月を上回る
 毎月勤労統計調査地方調査結果（令和5年11月分）
 担当 知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課
 連絡先 商工・経済班
 TEL 054-221-2246



令和5年11月分の静岡県の賃金、労働時間、雇用の動きについて調査結果を公表する。
 （事業所規模5人以上、調査産業計）

1 賃金

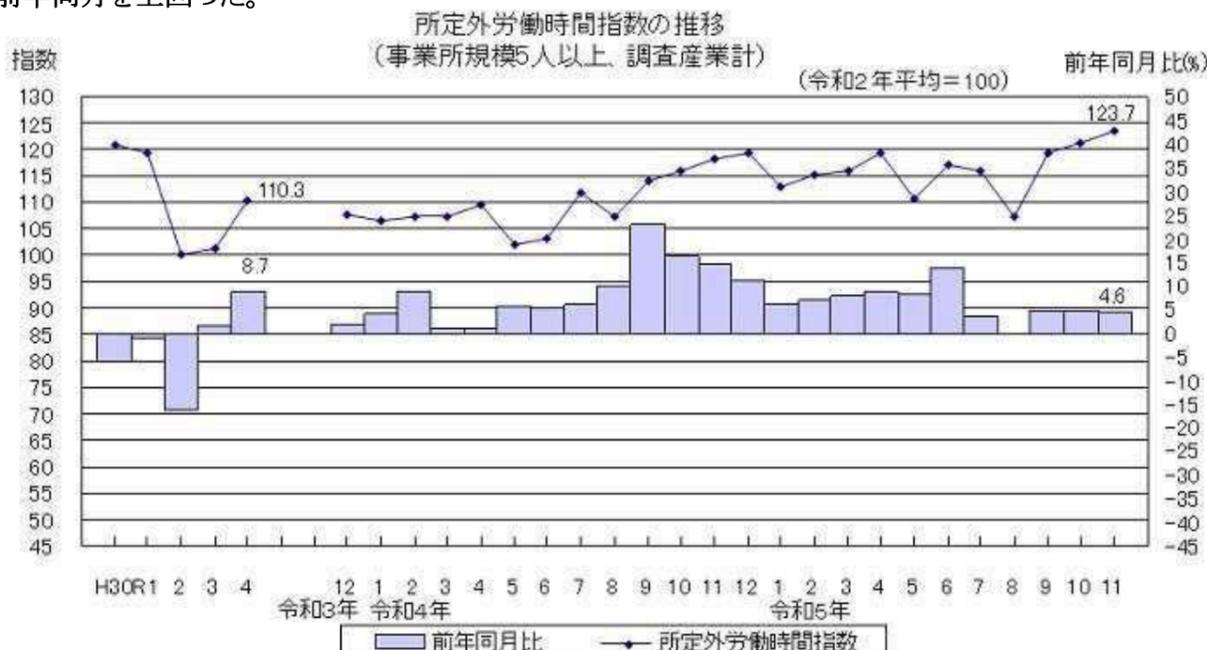
1人平均月間定期給与（所定内給与＋超過労働給与）は265,553円、名目賃金指数（定期給与）は105.1で、前年同月比2.6%増と11か月連続で前年同月を上回った。



2 労働時間

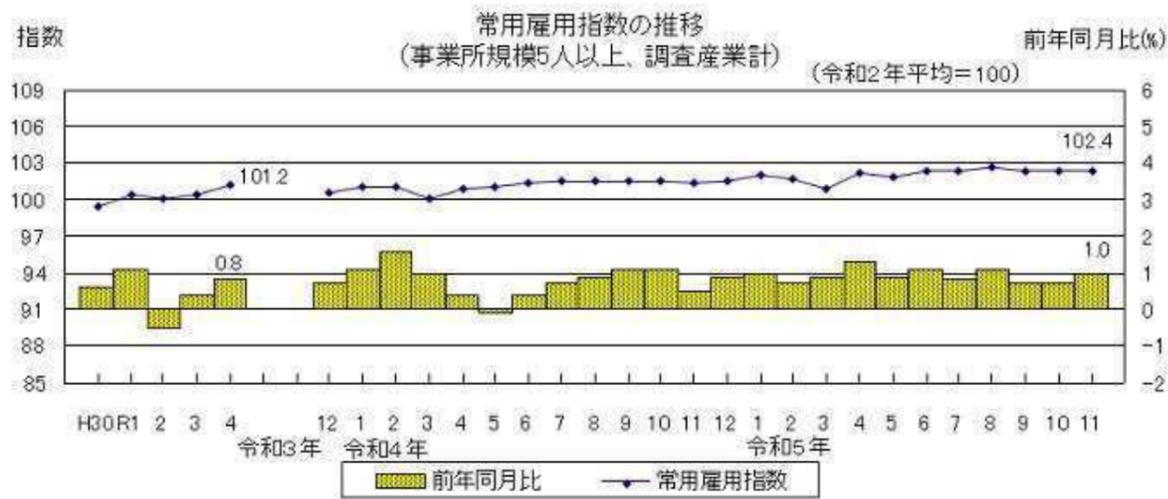
1人平均月間所定外労働時間は11.5時間、所定外労働時間指数は123.7で、前年同月比4.6%増と3か月連続で前年同月を上回った。

常用労働者の約3割を占める製造業の所定外労働時間は15.0時間、所定外労働時間指数は131.6で、前年同月比8.7%増と8か月連続で前年同月を上回った。



3 雇用

本月末常用労働者数は1,440,860人、常用雇用指数は102.4で、前年同月比1.0%増と18か月連続で前年同月を上回った。
 なお、パートタイム労働者比率は31.4%で、前年同月と同水準となった。



<参考>

1 事業所規模30人以上の結果(調査産業計)

- (1)定期給与は290,160円で、前年同月比1.5%増と8か月連続で前年同月を上回った。
- (2)所定外労働時間は12.9時間で、前年同月比1.6%増と3か月連続で前年同月を上回った。
- (3)常用労働者数は862,788人で、前年同月比1.0%増と39か月連続で前年同月を上回った。

2 事業所規模別定期給与、所定外労働時間及び常用労働者数

事業所規模5人以上

産業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数 円	指数(名目)	前年同月比 %	実数 時間	指数	前年同月比 %	実数 人	指数	前年同月比 %
調査産業計	265,553	105.1	2.6	11.5	123.7	4.6	1,440,860	102.4	1.0
製造業	322,278	110.2	4.1	15.0	131.6	8.7	384,098	101.2	1.3
卸売業, 小売業	207,958	97.0	5.8	6.1	103.4	-11.5	215,231	97.0	-0.6
医療, 福祉	270,792	102.6	1.1	5.9	100.0	-7.8	194,061	103.1	0.9

事業所規模30人以上

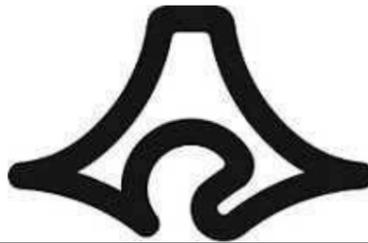
産業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数 円	指数(名目)	前年同月比 %	実数 時間	指数	前年同月比 %	実数 人	指数	前年同月比 %
調査産業計	290,160	105.5	1.5	12.9	124.0	1.6	862,788	102.9	1.0
製造業	337,874	108.2	2.5	15.8	127.4	3.2	298,931	100.9	0.4
卸売業, 小売業	207,068	94.9	2.5	7.4	108.8	-13.0	77,524	95.6	-0.8
医療, 福祉	299,806	99.9	-1.9	7.2	104.3	-11.2	129,827	105.7	2.5

<利用上の注意>

- (1)この調査結果の数値は、調査事業所からの報告を基にして、本県の事業所規模5人以上のすべての事業所に対応するよう復元して算定したものである。
- (2)現在の基準年は令和2年であり、指数は「令和2年平均=100」とする。
- (3)対前年(前月)比等の増減率は、原則として指数により行っているため、実数から算定した場合は必ずしも一致しない。

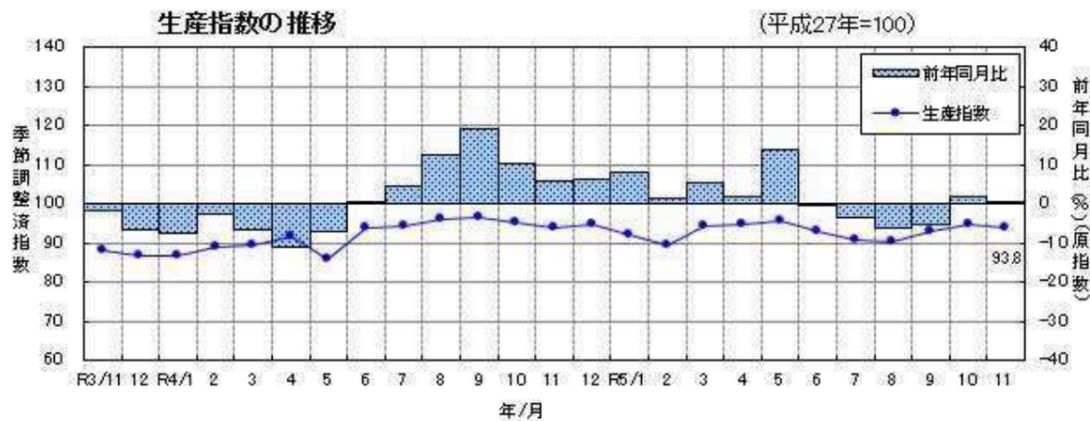
詳しくは「統計センターしずおか」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/>)を御覧ください。

提供日 2024/01/30
タイトル 生産・出荷ともに対前月比で低下
静岡県鉱工業指数（令和5年11月分速報）
担当 知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課
連絡先 商工・経済班
TEL 054-221-2240



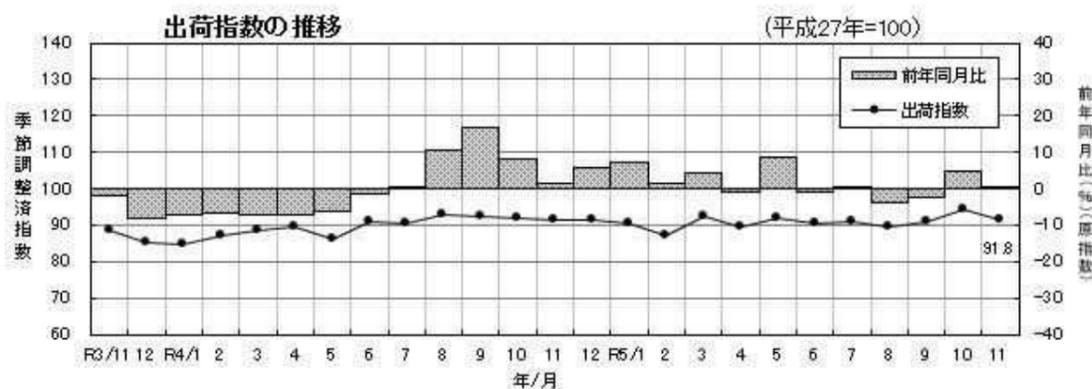
1 生産指数の動き

令和5年11月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成27年=100)は93.8となり、前月比は1.0%減と3か月ぶりに低下した。
また、前年同月比(原指数)は0.1%増と2か月連続して前年を上回った。
業種別の前月比(季節調整済指数)では、電気機械、化学、汎用・生産用・業務用機械等が上昇する一方、輸送機械、金属製品、ゴム製品等が低下した。



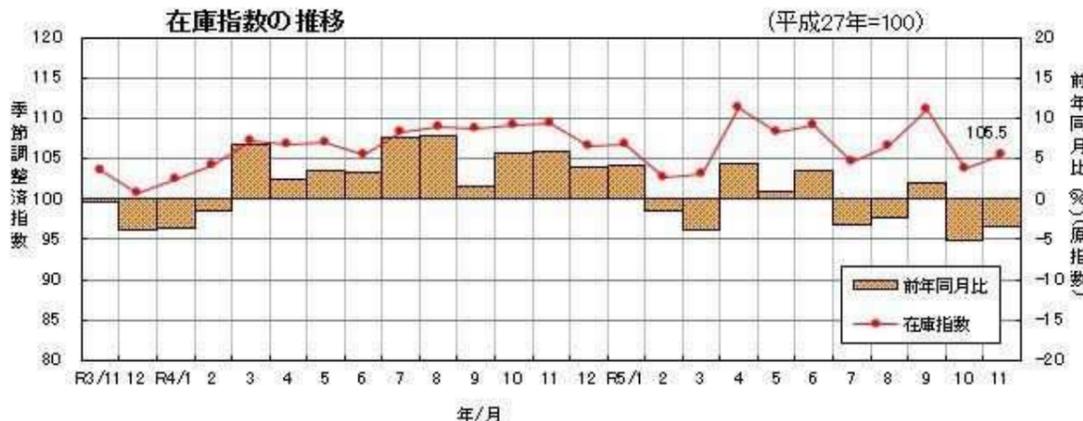
2 出荷指数の動き

令和5年11月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成27年=100)は91.8となり、前月比は3.0%減と3か月ぶりに低下した。
また、前年同月比(原指数)は0.2%増と2か月連続して前年を上回った。
業種別の前月比(季節調整済指数)では、食料品・たばこ、汎用・生産用・業務用機械、印刷等が上昇する一方、輸送機械、化学、非鉄金属等が低下した。



3 在庫指数の動き

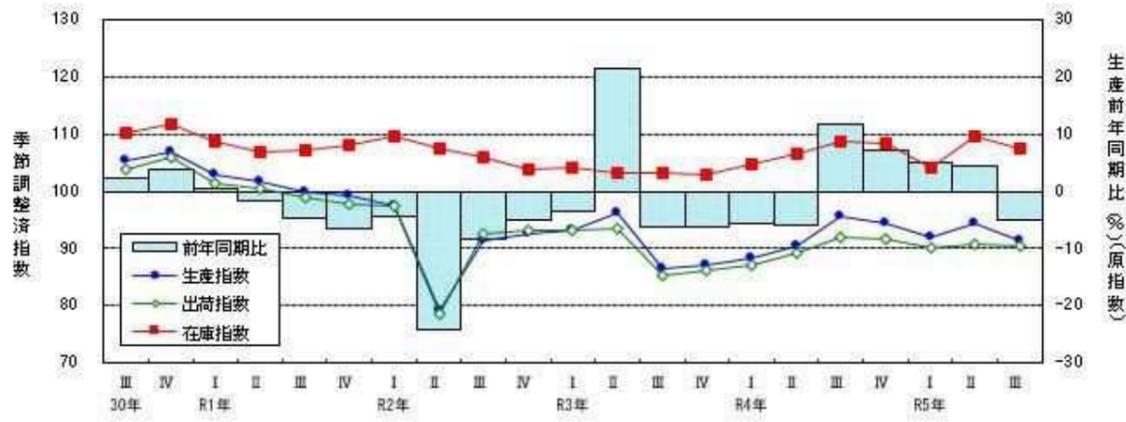
令和5年11月の鉱工業在庫指数(季節調整済:平成27年=100)は105.5となり、前月比は1.7%増と2か月ぶりに上昇した。
また、前年同月比(原指数)は3.4%減と2か月連続して前年を下回った。
業種別の前月比(季節調整済指数)では、輸送機械、電気機械、非鉄金属等が上昇する一方、食料品・たばこ、汎用・生産用・業務用機械、化学等が低下した。



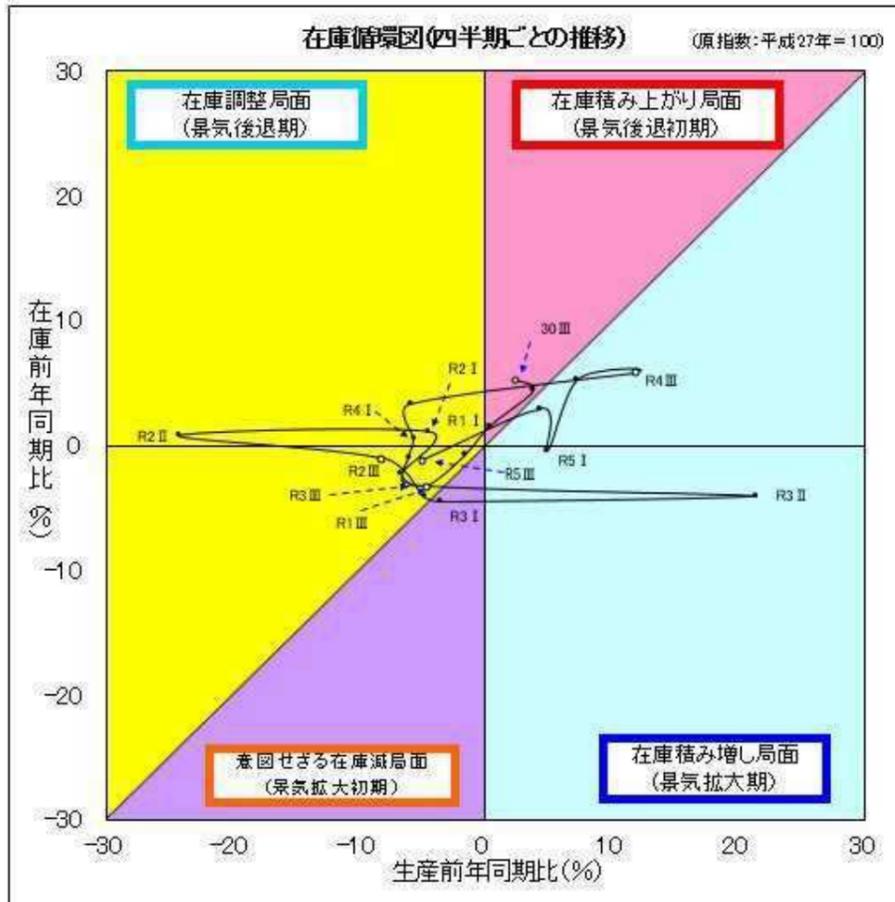
<参考1> 四半期推移及び在庫循環図

鉱工業指数の四半期推移

(平成27年=100)



在庫循環図



- ・ 在庫積み増し局面 (景気拡大期)
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ 在庫調整局面 (景気後退期)
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。

提供日 2024/01/31
タイトル 静岡県議会議員選挙区等調査検討委員会委員長から議長への県議会議員の選挙区等に関する調査報告書の提出
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555



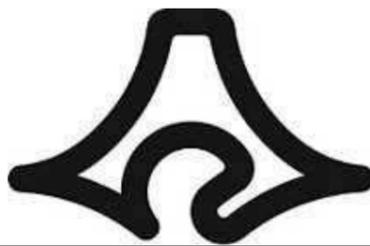
静岡県議会議員選挙区等調査検討委員会委員長から議長への県議会議員の選挙区等に関する調査報告書の提出

静岡県議会議員選挙区等調査検討委員会は、浜松市の行政区再編に伴う選挙区及び配当定数に関する調査結果を取りまとめ、良知淳行委員長から議長に下記のとおり提出します。

記

- 日時 令和6年2月7日（水） 午前9時45分～9時55分
- 場所 県庁本館3階 議長室
- 出席者 議長、副議長、静岡県議会議員選挙区等調査検討委員会委員長、同副委員長（2名）
- 調査報告の概要
 - 選挙区については、公職選挙法の規定により天竜区を浜名区と合区して一つの選挙区とし、行政区再編前の7つの選挙区を「中央区」及び「浜名区・天竜区」の2つの選挙区に改める。
 - 配当定数は、「中央区」を12人、「浜名区・天竜区」を3人とする。

提供日 2024/01/31
タイトル 「第20回お米日本一コンテストinしずおか」
最高金賞受賞者の知事表敬訪問
担当 経済産業部 農業局農芸振興課
連絡先 水田農業班
TEL 054-221-3249



1 要旨

「第20回お米日本一コンテストinしずおか」において、上位6点となる最高金賞を受賞したJAふじ伊豆青壮年部高根支部の関係者が知事を表敬訪問します。

2 日時 令和6年2月5日（月）午後2時から2時30分まで

3 場所 県庁東館5階 知事室

4 訪問者

所属	役職	氏名
JAふじ伊豆青壮年部高根支部 (最高金賞受賞者)	部会員	勝又 敬一郎
	部会員	鈴木 亘
富士伊豆農業協同組合	理事	小宮山 光文
	御殿場地区本部長	芹沢 和彦
	御殿場地区副地区本部長兼 統括営農経済センター長	勝又 沖奈
	御殿場地区営農課長	天野 敏英
	御殿場地区営農課係長	勝又 厚

5 内容 贈呈、写真撮影、歓談

(参考1) コンテスト概要

出品数：510点（うち県内出品102点）

出品道府県：34道府県

最終審査実施日：令和5年12月19、20日

開催地：静岡県コンベンションセンター グランシップ

(参考2) JAふじ伊豆青壮年部高根支部の受賞歴

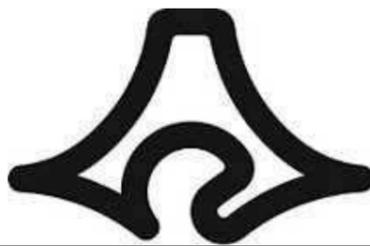
第16回 静岡県知事賞

第17回 実行委員会会長賞（特別最高金賞）、静岡県知事賞

第20回 最高金賞、静岡県知事賞

※コンテストの静岡県内最上位者に静岡県知事賞を授与

提供日 2024/01/31
タイトル 経営革新計画の承認（令和5年12月分）
担当 経済産業部 商工業局経営支援課
連絡先 経営革新班
TEL 054-221-3164



静岡県は、令和5年12月の経営革新計画を30件承認しました。
承認企業の地域別内訳は、東部9件、中部8件、西部13件となっており、市町別では浜松市が最多の5件となっています。
業種別内訳は、製造業が最多で8件となっています。

1 令和5年12月の承認件数

区分	東部	中部	西部	計	当年度計
件数	9件	8件	13件	30件	225件

2 市町別内訳

東部

区分	沼津市	富士市	三島市	伊豆市	西伊豆町
件数	1件	4件	2件	1件	1件

中部

区分	静岡市	焼津市	島田市	牧之原市	吉田町
件数	2件	1件	2件	1件	2件

西部

区分	浜松市	菊川市	湖西市	袋井市	森町
件数	5件	2件	1件	4件	1件

3 業種別内訳

区分	製造業	建設業	情報通信業	運輸業	卸売・小売業
件数	8件	4件	0件	0件	5件
区分	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育学習法支援	サービス業	その他
件数	4件	0件	1件	7件	1件

<参考>

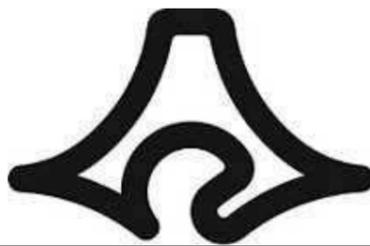
◆「経営革新計画の承認」とは

県は、中小企業者等による新規事業への取組で、相当程度の経営の向上が見込める計画について承認します。承認企業は、制度融資や信用保証の別枠、補助金など主に資金調達に係る支援策が利用できます。（ただし、利用する支援策ごとに個別審査が別途必要となります。）

◆具体的な経営革新の取組事例を紹介している経営革新事例集（R4版）は、県経営支援課のホームページでご覧いただけます。

http://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page/001/028/472/r4jireishu.pdf

提供日 2024/01/31
タイトル 食や食文化の情報集積サイト「食の都情報センター」
を開設
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 食の魅力創造班
TEL 054-221-3713



～しずおかの食や食文化の情報が満載!～
「食の都情報センター」を開設

1 趣旨

本県の多彩な食や食文化の情報を集積、発信し、本県への来訪や商品購入等を促進するため、WEBサイト「食の都ポータル」をリニューアルし、「食の都情報センター」を開設しました。

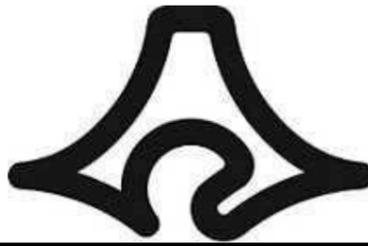
2 サイトの特徴

- (1)500件以上の食関連情報を食材、市町、旬の時期などのカテゴリで検索可能！
- (2)トップページやInstagramでは、その時々旬の情報をお届け！
また、県内の食関連情報を随時、集積！
- (3)ふじのくに食の都づくり仕事人の店舗や、「(しずおか食セレクション)」、「ふじのくに新商品セレクション」紹介ページでは、ECサイトやSNSなどのURLを掲載し、最新の情報をチェック可能！

3 「食の都情報センター」の概要

項目	内容
公開日	令和6年1月31日(水)
コンテンツ	・知る：食や食文化に関する多彩な情報(郷土料理、体験施設等) ・レストラン：本県の食材を積極的に活用している店舗 ・買う：国内外に誇りうる静岡の食材や加工品 ・レシピ： ^{いたばき} 「漬」を活用したレシピ ・ハラルル・ポータル：ハラルル対応料理店や食材販売店
URL	https://fujinokuni.shokunomiyako-shizuoka.pref.shizuoka.jp/
QRコード	 「食の都情報センター」  「食の都」Instagram アカウント @FUJINOKUNI_SYOKUNOMIYAKO
備考	日本語、英語、中国語(簡体字、繁体字)、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、アラビア語の9つの言語に対応

提供日 2024/01/31
タイトル 令和5年度ふじのくに「食の都」表彰式の開催
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 食の魅力創造班
TEL 054-221-3713



令和5年度ふじのくに「食の都」表彰式を開催します！

1 概要

県は、「食材の王国」という場の力を活かし、魅力あふれるふじのくに「食の都」づくりを実現するため、その推進役となる人材や県産農林水産物等を表彰・認定するふじのくに「食の都」表彰式を令和6年2月13日(火)に、グランディエールブクトーカイにて開催します。併せて、表彰・認定された商品のPRと販路開拓を支援するため、当該事業者とバイヤーとの「マッチング交流会」を開催します。

2 表彰式

- 日時 令和6年2月13日(火) 午後3時30分から午後4時50分まで
- 場所 グランディエール ブクトーカイ 4階「シンフォニー」
(静岡市葵区紺屋町17-1)
- 表彰状・認定証書の授与
「ふじのくに食の都づくり仕事人」等へ、川勝知事から表彰状・認定証書を授与
- 出席者
知事、表彰・認定者、各賞審査・選考委員等 約140人

3 表彰・認定者

(1)「ふじのくに食の都づくり仕事人」…【別紙1】

表彰対象	・県産食材を積極的に活用した料理等の提供を通じ、県産食材の素晴らしさを伝える人材を表彰
表彰者数	13人(累計548人)

(2)「The 仕事人 of the year 2023」…【別紙2】

表彰対象	・ふじのくに食文化の創造や食を通じた地域貢献等、他の仕事人等の模範となるような取組を行っている仕事人を表彰 ・うち5回受賞者には「ふじのくにマエストロシェフ」の称号を授与
表彰者数	12人(累計162人) 新たに3人のマエストロシェフが誕生しました。(累計18人)

(3)「ふじのくに食の都づくり貢献賞」…【別紙3】

表彰対象	・本県の食文化の振興に貢献する等、模範的活動を実践している企業・団体を表彰
表彰者数	8団体(累計51団体) ・おいしい産業株式会社(静岡市)ほか

(4)「しずおか食セレクション」…【別紙4】

認定対象	・全国や海外に誇りうる価値や特長を備えた県産農林水産物を認定
認定数	5商品(累計197商品) ・杉正農園の極みすていきなす(杉正農園/三島市)ほか

(5)「ふじのくに新商品セレクション」…【別紙5】

表彰対象	・県産農林水産物の魅力を活かした新しい加工品を表彰
表彰数	11商品(累計185商品) 最高金賞 1商品 ・100%恋蜜ジュース (西ヶ谷蜜柑農園/静岡市) 金賞 10商品 ・富士山麓謹製ごちそうピクルス (かつまたファーム株式会社/御殿場市)ほか

4 マッチング交流会

- 時間 午後5時から午後6時まで
- 場所 「シンフォニー」(表彰式会場の隣)
- 概要
・認定品及び受賞商品の試食
・商品のブース展示(認定・受賞者とバイヤーの名刺交換及び交流)
- 参加者
受賞者や県内百貨店・スーパーマーケットのバイヤー等 約150名

5 申込方法

参加を希望される場合は、令和6年2月8日(木)までに「6 問合せ先」にメールで会社名、氏名及び連絡先を御連絡ください。メールの表題を「ふじのくに「食の都」表彰式への取材申込について」としてください。

6 問合せ先

静岡県経済産業部産業革新局マーケティング課 食の魅力創造班 渡辺
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
電話:054-221-3713 E-mail:marke@pref.shizuoka.lg.jp



list.pdf

提供日 2024/01/31
 タイトル インフルエンザ施設別発生状況について【第93報】
 担当 健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
 連絡先 ふじのくに感染症管理センター
 TEL 055-928-7272



記者提供資料

発表日: 令和6年1月31日
 タイトル: インフルエンザ施設別発生状況について【第93報】
 担当: 健康福祉部 感染症対策課
 連絡先: ふじのくに感染症管理センター 055-928-7272

インフルエンザ施設別発生状況について【第93報(1月30日受付分)】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	中学校	裾野市	361	15	1	29	11	11	1月29日 ~ 1月30日
					1	28	10	10	1月29日 ~ 1月30日
2	中学校	裾野市	481	17	1	30	11	11	1月31日 ~ 2月1日
3	中学校	伊豆の国市	486	17	1	31	12	12	1月31日 ~ 2月1日
4	幼稚園	三島市	100	5	1	22	10	10	1月30日 ~ 2月1日
5	幼稚園	伊豆の国市	43	3	1	10	7	7	1月30日 ~ 2月1日
					1	20	10	10	1月30日 ~ 2月1日
6	中学校	富士宮市	69	3	1	16	9	6	1月30日 ~ 1月31日
7	小学校	富士市	564	21	1	27	8	8	1月31日 ~ 2月1日
					1	35	9	9	1月31日 ~ 2月1日
8	高等学校	静岡市清水区	844	21	1	40	10	10	1月28日 ~ 1月29日
9	高等学校	静岡市葵区	945	24	1	38	9	9	1月29日 ~ 1月30日
					1	41	10	10	1月29日 ~ 1月30日
					1	40	11	11	1月29日 ~ 1月30日
10	高等学校	静岡市葵区	847	22	1	40	13	10	1月22日 ~ 1月23日
					1	40	8	5	1月22日 ~ 1月23日
					1	40	14	14	1月22日 ~ 1月23日
11	高等学校	静岡市葵区	1160	35	1	34	6	6	1月29日 ~ 1月30日
12	中学校	静岡市清水区	356	13	1	31	7	7	1月30日
13	中学校	静岡市清水区	192	7	1	25	7	7	1月30日 ~ 2月1日
14	小学校	静岡市葵区	317	14	1	27	7	6	1月29日
15	小学校	静岡市葵区	733	24	1	30	13	11	1月30日 ~ 1月31日
					1	27	10	9	1月30日 ~ 1月31日
16	小学校	静岡市葵区	693	26	1	28	11	6	1月30日 ~ 1月31日
17	小学校	静岡市駿河区	598	25	1	27	7	7	1月30日 ~ 1月31日
18	小学校	静岡市駿河区	365	15	1	29	9	9	1月30日 ~ 1月31日
19	小学校	焼津市	837	27	1	29	10	10	1月30日 ~ 1月31日
21	小学校	焼津市	708	23	1	18	9	9	1月30日 ~ 1月31日
					1	30	6	6	1月30日 ~ 1月31日
					1	30	13	13	1月30日 ~ 1月31日
					1	28	7	7	1月30日 ~ 1月31日
22	小学校	焼津市	711	27	1	34	6	6	1月30日 ~ 1月31日
					1	29	8	8	1月30日 ~ 1月31日
23	小学校	藤枝市	443	16	1	25	6	6	1月30日 ~ 1月31日
24	小学校	藤枝市	376	16	1	28	9	9	1月30日 ~ 1月31日
25	小学校	牧之原市	378	15	1	32	12	12	1月29日 ~ 2月1日
					1	30	9	8	1月29日 ~ 1月30日
26	高等学校	磐田市	1057	30	1	37	9	9	1月30日 ~ 2月1日
27	小学校	磐田市	810	30	1	29	5	4	1月26日
28	小学校	磐田市	421	18	1	24	3	3	1月30日 ~ 1月31日
29	小学校	磐田市	832	32	1	29	11	8	1月30日 ~ 1月31日
30	小学校	掛川市	643	25	1	30	13	13	1月29日 ~ 1月30日
31	小学校	袋井市	594	25	1	32	12	8	1月29日 ~ 1月30日
32	高等学校	浜松市中央区	741	21	4	141	18	13	1月30日 ~ 1月31日
					6	229	38	28	1月30日 ~ 1月31日
					1	37	10	10	1月30日 ~ 1月31日
33	中学校	浜松市中央区	528	19	1	30	13	13	1月31日 ~ 2月1日
34	中学校	浜松市天竜区	211	10	1	30	8	8	1月31日 ~ 2月1日
35	小学校	浜松市中央区	195	11	1	21	8	5	1月31日 ~ 2月1日
36	小学校	浜松市中央区	848	29	1	35	7	7	1月31日 ~ 2月1日
					1	27	5	5	1月31日 ~ 2月1日
38	小学校	浜松市中央区	759	30	1	27	7	7	1月31日 ~ 2月1日
					1	32	7	7	1月31日 ~ 2月1日
					1	32	11	10	1月31日 ~ 2月1日
					1	30	8	8	1月31日 ~ 2月1日
39	小学校	浜松市浜名区	186	7	1	31	8	8	1月31日 ~ 2月1日
					1	29	10	10	1月31日 ~ 2月1日
40	小学校	浜松市浜名区	722	30	1	33	8	8	1月31日 ~ 2月1日

41	小学校	浜松市中央区	407	12	2	69	17	17	1月30日 ~ 1月31日
					1	33	7	7	1月31日 ~ 2月1日
					1	34	10	10	1月29日
本日合計	6高等学校、8中学校、25小学校、2幼稚園				71	2,208	606	560	
本日までの累計(実数)	810施設				3,998	114,629	36,566	33,895	
	(94高等学校、203中学校、411小学校、65幼稚園、9保育所、18こども園、10特別支援学校 0高等専門学校)								

- * 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
 - * 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。(したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。)
 - * 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
 - * 発生報告については、全国一律に令和5年9月4日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
 - * 本報告は、インフルエンザ様疾患(「38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか1つ以上)」)を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。

提供日 2024/01/31
タイトル ビジネスプラン「全国に広げよう！ヤングケアラーの輪」で審査員特別賞を受賞した伊豆伊東高校の生徒が、健康福祉部長に受賞報告を行います
担当 健康福祉部 こども未来局こども家庭課
連絡先 北川
TEL 054-221-2307

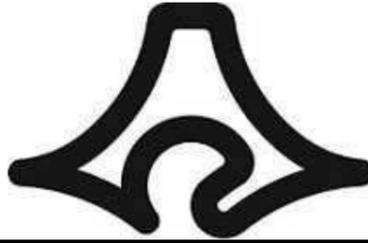


ビジネスプラン「全国に広げよう！ヤングケアラーの輪」で審査員特別賞を受賞した伊豆伊東高校の生徒が、健康福祉部長に受賞報告を行います！

日本政策金融公庫が主催する「第11回高校生ビジネスプラン・グランプリ」において、県立伊豆伊東高校の生徒が、ビジネスプラン「全国に広げよう！ヤングケアラーの輪」で「審査員特別賞」を受賞しましたので、健康福祉部長へ受賞報告を行います。

- 日時
令和6年2月1日（木） 午後4時45分から5時10分まで
- 会場
静岡県庁西館3階 健康福祉部部長室（静岡市葵区追手町9番6号）
- 発表者
総合ビジネス科3年 平松さん
総合ビジネス科3年 大沼さん
総合ビジネス科3年 橋本さん
- ビジネスプラン概要
ヤングケアラーを支援するため、地元飲食店が加盟する店で毎日無償で食事を提供できる仕組みを提案するビジネスプラン
- 次第
 - 開会
 - 伊豆伊東高等学校からビジネスプランの発表
 - 部長講評、質疑応答
 - 閉会

発表日 2024/01/31
タイトル 令和5年度外国人介護職員就業状況調査の結果報告
担当 健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連絡先 介護人材班
TEL 054-221-2314



県内の外国人介護職員数が1,000人を突破！

～令和5年度外国人介護職員就業状況調査の結果～

県内423箇所の介護事業所で外国人介護職員が1,066人雇用されており、調査開始以来初めて雇用者数が1,000人を超えた。

【調査の概要】

本県では、平成21年度から県内の介護事業所で働く外国人介護職員の就労状況を独自に調査している。
基準日：令和5年10月1日 回答数：1,955箇所／5,876箇所(回答率33.3%)

1 外国人の雇用人数、雇用している事業所数

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
雇用人数(A)	394人	563人	757人	886人	1,066人
対前年度増減人数	+68人	+169人	+194人	+129人	+180人
雇用事業所数(B)	204箇所	255箇所	354箇所	370箇所	423箇所
対前年度増減箇所数	+21箇所	+51箇所	+99箇所	+16箇所	+53箇所
1事業所あたり雇用人数(A/B)	1.93人	2.21人	2.14人	2.39人	2.52人

2 国籍別の状況

- ベトナムが218人とフィリピンを抜いて最も多くなった。
- インドネシアとミャンマーが、前年度から大きく増加している。(人)

国籍	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
ベトナム	26	83	163	190	218
フィリピン	160	183	213	221	216
ミャンマー	9	41	58	144	197
インドネシア	28	44	56	70	124
中国	35	54	73	93	102
ブラジル	72	68	84	75	82
ペルー	34	46	51	39	31
ネパール	2	4	6	10	25
その他	28	40	53	44	71
計	394	563	757	886	1,066

※その他は、タイ、韓国、スリランカ、カンボジア、モンゴル等

3 在留資格別の状況

- 特定技能(介護)が最も多く、前年度から201人増加し、約2.7倍となっている。(人)

在留資格	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
EPA介護福祉士候補者	31	40	47	42	32
EPA介護福祉士	22	25	21	20	20
介護	1	2	9	14	49
技能実習	44	163	240	315	303
特定技能(介護)	0	2	30	120	321
留学(資格外活動許可)	-	20	37	48	60
定住者(その他)	296	311	373	327	281
計	394	563	757	886	1,066

※留学(資格外活動許可)区分は令和2年度から設定

4 外国人介護職員に対するサービス利用者の反応

- 「好意的なサービス利用者が多い」と感じている事業所は約9割

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
好意的な方が多い	87.3%	87.1%	82.8%	84.3%	88.9%
好意的な方が少ない	0%	0.3%	0.8%	0.3%	0.7%
どちらともいえない	12.7%	12.6%	16.4%	15.4%	10.4%

5 外国人介護職員の雇用について事業所が感じている課題

- 「読解力等」が最も多く5割以上であるが、課題感は軽減している

課題	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
読解力等	55.4%	61.3%	65.0%	65.7%	56.7%
会話等	21.1%	27.3%	29.4%	28.1%	28.8%
習慣等	9.3%	8.7%	10.5%	9.2%	9.5%
課題なし	33.8%	30.8%	27.1%	24.6%	29.8%

6 外国人介護職員の雇用予定

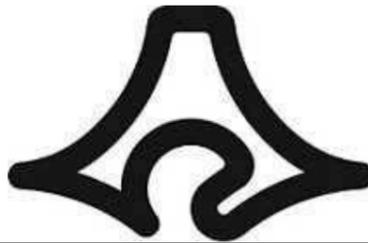
- 外国人介護職員を雇用していない事業所(1,532箇所)のうち、「雇用予定がある」は、73箇所で、「雇用してみたい」と合わせて624箇所が雇用に前向き

雇用の意向	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
雇用予定あり	71箇所 (4.4%)	60箇所 (3.6%)	52箇所 (3.3%)	48箇所 (3.0%)	73箇所 (4.8%)
予定はないが、雇用してみたい	869箇所 (53.8%)	724箇所 (43.8%)	646箇所 (41.0%)	511箇所 (32.4%)	551箇所 (36.0%)
雇用予定なし	675箇所 (41.8%)	870箇所 (52.6%)	877箇所 (55.7%)	1,019箇所 (64.6%)	908箇所 (59.2%)

7 県の取組

区 分	内 容
外国人介護職員 向けの取組	介護記録作成等に必要日本語の読み書きを修得する研修の開催 外国人介護職員の介護技術を向上させるための集合研修の開催 フィリピン、ベトナム等出身国別のコミュニティ形成等を目的とした研修交流会の開催
外国人介護職員をすでに雇用しているまたは、雇用に興味がある・雇用を予定している事業所向けの取組	外国人介護職員の受入れに必要な知識や情報を提供するセミナーの開催 外国人介護職員のキャリアアップ支援や育成方法に必要な知識や情報を提供するセミナーの開催 外国人介護職員のキャリアアップを支援している指導担当者向けの研修交流会 モンゴルの人材と介護事業所とのマッチングのための現地合同説明会の開催

提供日 2024/01/31
タイトル 令和6年能登半島地震への対応について(健康福祉部関連)【第19報】(1月31日10時00分現在)
担当 健康福祉部 政策管理局企画政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3357



下線部は第18報からの変更箇所

1 概要

令和6年1月1日午後4時10分に発災した「令和6年能登半島地震」への対応(健康福祉部関連:関係団体による対応を含む)については、以下のとおりである。

2 支援状況

(1) 医療

ア DMA T(災害派遣医療チーム)派遣・活動状況

- 厚生労働省DMA T事務局の要請を受け、静岡DMA Tの出動に関する協定に基づき、県が県内DMA T指定病院に派遣を依頼し、DMA Tが活動中

活動日	活動場所等
1/3	能登医療圏活動拠点本部(公立能登総合病院内(七尾市))、七尾市内の避難所を巡回、患者搬送等
1/4・1/5	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市、志賀町内の病院等
1/6～1/8	能登医療圏活動拠点本部、七尾市、輪島市、珠洲市内の病院等
1/9～1/11	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市、穴水町内の病院等
1/12・1/13	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市内の病院等
1/14～1/15	能登医療圏活動拠点本部
1/17～1/20	輪島市保健医療福祉調整本部(輪島市役所内)、輪島市、金沢市内の避難施設等
1/21～1/27	輪島市、金沢市内の避難施設等
1/28～	輪島市内の病院等

区分	病院名	派遣人数	派遣期間
第1次隊 36人 (活動終了)	順天堂大学医学部附属静岡病院	5人	1/2～1/5
	静岡県立総合病院	5人	1/2～1/5
	静岡赤十字病院	6人	1/2～1/6
	中東遠総合医療センター	4人	1/2～1/5
	磐田市立総合病院	4人	1/2～1/6
	浜松医科大学医学部附属病院	6人	1/2～1/6
	聖隷浜松病院	6人	1/2～1/5
第2次隊 40人 (活動終了)	伊東市民病院	5人	1/6～1/10
	静岡県立総合病院	5人	1/5～1/8
	静岡市立静岡病院	5人	1/5～1/9
	静岡済生会総合病院	6人	1/5～1/9
	焼津市立総合病院	5人	1/5～1/9
	藤枝市立総合病院	5人	1/4～1/8
	浜松赤十字病院	5人	1/4～1/8
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/4～1/10
第3次隊 32人 (活動終了)	順天堂大学附属静岡病院	5人	1/8～1/12
	富士宮市立病院	4人	1/8～1/14
	静岡市立清水病院	5人	1/8～1/13
	島田市立総合医療センター	5人	1/8～1/14
	中東遠総合医療センター	4人	1/8～1/12
	磐田市立総合病院	4人	1/8～1/14
	聖隷浜松病院	5人	1/8～1/14
第4次隊 8人 (活動終了)	国際医療福祉大学熱海病院	4人	1/12～1/15
	静岡医療センター	4人	1/11～1/15
第5次隊 23人 (活動中・活動終了)	三島総合病院	5人	1/17～1/21
	富士市立中央病院	5人	1/17～1/21
	静岡市立清水病院	5人	1/17～1/21
	中東遠総合医療センター	4人	1/17～1/21

	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/17～1/22
第6次隊 14人 (活動終了)	静岡市立静岡病院	5人	1/20～1/24
	総合病院聖隷浜松病院	5人	1/21～1/26
	沼津市立病院	4人	1/20～1/24
第7次隊 18人 (活動終了)	静岡医療センター	4人	1/23～1/27
	静岡済生会総合病院	6人	1/22～1/27
	浜松赤十字病院	4人	1/23～1/27
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/25～1/28
第8次隊 9人 (活動終了)	静岡赤十字病院	4人	1/26～1/30
	浜松医科大学医学部附属病院	5人	1/26～1/30
第9次隊 10人 (活動中)	伊東市民病院	5人	1/29～2/2
	島田市立総合医療センター	5人	1/29～2/2
第10次隊 10人 (派遣決定)	藤枝市立総合病院	5人	2/1～2/5
	浜松医療センター	5人	2/1～2/5

※上記の他、2日からDMA T調整本部（県庁西館4階）でDMA Tが活動しており、11日からは、被災地でDMA Tロジスティックチーム（主に、情報収集・分析、医療チームの調整など、本部活動を支援）としても活動した

イ 日本赤十字社静岡県支部による派遣

- ・日本赤十字社静岡県支部が医療救護班を派遣
- ・第1班 能登医療圏活動拠点本部の指示に従い活動
- ・第2班、第3班 珠洲市保健医療福祉調整本部の指示に従い活動

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1班(静岡日赤)	1/ 8(月)～1/10(水)	7人	医師・看護師・
第2班(浜松日赤)	1/15(月)～1/17(水)	7人	薬剤師・事務員で構成
第3班(伊豆、裾野日赤)	1/24(水)～1/26(金)	6人	医師・看護師・事務員で構成

- ・日本赤十字社静岡県支部が日赤災害医療コーディネートチームを派遣
- ・第1班 日本赤十字社石川県支部災害対策本部の指示に従い活動

区分	派遣期間	派遣人数	活動場所	備考
日赤災害医療コーディネートチーム 第1班(浜松日赤)	1/12(金)～1/14(日)	3人	珠洲市健康増進センター	医師・看護師・事務員で構成

ウ JMAT（日本医師会災害医療チーム）派遣

- ・日本医師会の要請を受け、静岡県医師会が医療救護チームを石川県の被災地へ派遣。今後も新たな医療救護チームの派遣を予定（現在調整中4チーム）。また、1月30日より、石川県庁内JMAT調整本部に調整要員（静岡県医師会職員）を派遣予定
- ・長期にわたる支援を実施するため、23郡市医師会に新たなチームの登録を要請し、JMAT派遣の拡充を計画
- ・JMAT本部（日本医師会）の指示により、今後、能登半島地方に加え金沢市以南の避難所（いわゆる1.5次避難所、2次避難所）を支援するための活動も計画中

派遣期間	派遣人数	活動概要
1/10(水)～1/12(金)	3人（医師1人、看護師2人）	能登総合病院、穴水町内の避難所のアセスメント
1/19(金)～1/21(日)	3人 (医師1人、看護師1人、事務員1人)	能登町内避難所にて診療活動および穴水町避難所にてアセスメント
1/27(土)～1/29(月)	6人 (医師2人、看護師2人、事務員2人)	穴水町にて避難所アセスメント、高齢者施設への往診、高齢者施設の情報収集 能登町にて診療所の診療支援
1/30(火)～2/2(金)	1人（静岡県医師会職員1人）	石川県庁内JMAT調整本部にて調整業務を支援予定
1/31(水)～2/3(土)	3人 (医師1人、薬剤師1人、事務員1人)	JMAT能登北部調整支部（公立穴水総合病院内）を拠点として、穴水町及び能登町にて活動予定
2/6(火)～2/8(木)	5人（医師1人、看護師1人、薬剤師1人、救急救命士1人、事務員1人） [病院]	
2/22(木)～2/25(日)	5人（医師2人、看護師1人、理学療法士1人、事務員1人）	
2/27(火)～2/29(木)	3人（医師1人、看護師1人、社会福祉士1人）	

エ DPAT（災害派遣精神医療チーム）派遣・活動状況

- ・厚生労働省DPAT事務局の要請を受け、静岡DPATの出動に関する協

- 定に基づき、県が県内D P A T指定病院に派遣を依頼し、D P A Tが活動中
- 石川県D P A T調整本部又は能登医療圏D P A T活動拠点本部の指示に従い活動

活動日	活動場所等
1/4	志賀町内の避難所等を巡回、地域支援に関する情報収集
1/5～1/9	能登医療圏D P A T活動拠点本部(公立能登総合病院内(七尾市))、七尾市、志賀町内の避難所等支援
1/10～1/12	能登医療圏D P A T活動拠点本部、珠洲市内の避難所等支援
1/13～1/17	石川県D P A T調整本部、能登医療圏D P A T活動拠点本部内の活動
1/18～1/22	能登医療圏D P A T活動拠点本部(1/18～能登中部保健福祉センター内(七尾市))、輪島市D P A T指揮所(輪島市役所内)の避難所等支援

区分	病院名	派遣人数	派遣期間
第1次隊(活動終了)	県立こころの医療センター	3人	1/3～1/8
第2次隊(活動終了)	沼津中央病院	3人	1/7～1/13
第3次隊(活動終了)	神経科浜松病院	3人	1/12～1/17
第4次隊(活動終了)	県立こころの医療センター	3人	1/18～1/22

オ ドクターヘリ派遣

- 中部ブロック(※)の大規模災害時におけるドクターヘリ広域連携に関する基本協定に基づき、石川県の要請を受け、県がドクターヘリを派遣

派遣期間	基地病院	派遣機数
1/4～1/5	総合病院聖隷三方原病院	1機
1/17	総合病院聖隷三方原病院	1機

※中部ブロック8県(静岡、愛知、三重、長野、富山、石川、福井、岐阜)の知事及びドクターヘリ基地病院による協定

カ 災害支援ナース

- 日本看護協会の派遣要請を受け、静岡県看護協会が災害支援ナースを派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1組	1/12～15	2人	派遣場所は珠洲市、能登町、穴水町、七尾市、輪島市の病院、避難所等
第2組	1/15～18	4人	
第3組	1/18～21	6人	
第4組	1/21～24	6人	
第5組	1/24～27	2人	
第6組	1/27～30	6人	
第7組	1/30～2/2	2人	

キ 薬剤師及びモバイルファーマシー派遣

- 日本薬剤師会の派遣要請を受け、静岡県薬剤師会が薬剤師及びモバイルファーマシー(移動調剤車)を派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1陣	1/13～1/17	3人	派遣地域は、穴水町、輪島市、珠洲市、能登町
第2陣	1/16～1/20	3人	
第3陣	1/19～1/23	3人	
第4陣	1/22～1/26	3人	

今後の支援内容・体制は現地ニーズを踏まえ検討

ク J D A T (災害歯科支援チーム)派遣

- 日本歯科医師会の派遣要請を受け、静岡県歯科医師会がJ D A Tを派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1陣	2/4～2/8	4人	派遣地域は、調整中
第2陣	2/9～2/12	5人	

(2) 保健

ア 保健師派遣・活動状況

- 厚生労働省の要請を受け、県保健師を穴水町へ派遣(1/6～2/5)
- 2月29日まで応援延長要請があったため第7陣～第11陣を派遣
- 第6陣から管理栄養士1名を派遣
- 第7陣から保健師2名のうち1名は県内市町保健師を派遣
- 追加応援要請を受け、もう1チーム白山市へ派遣(1/31～3/31)

活動日	活動場所等
1/7	穴水町役場にて情報収集、活動方針打合せ
1/8	穴水中学校にて聞き取り調査
1/9～	避難者、避難所の状況確認

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/6(土)～1/11(木)	4人	5名/班の1班体制 保健師3名、事務1名、運転手1名で構成 第6陣から 保健師2名、管理栄養士1名、事務1名、運転手1名で構成 派遣期間は、移動、引継期間を含む
第2陣	1/11(木)～1/16(火)	4人	
第3陣	1/16(火)～1/21(日)	5人	
第4陣	1/21(日)～1/26(金)	5人	
第5陣	1/26(金)～1/31(水)	5人	
第6陣	1/31(水)～2/5(月)	5人	
第7陣	2/5(月)～2/10(土)	5人	
第8陣	2/10(土)～2/15(木)	5人	
第9陣	2/15(木)～2/20(火)	5人	
第10陣	2/20(火)～2/25(日)	5人	
第11陣	2/25(日)～2/29(木)	5人	

イ JDA-DAT (日本栄養士会災害支援チーム) 派遣

- ・日本栄養士会の派遣要請を受け、静岡県栄養士会がJDA-DATを派遣

活動日	活動場所等
1/13～1/17	七尾市内、金沢市内の「特殊栄養食品ステーション」からの食品の分配、出入管理
1/13～1/17 1/24～1/28	金沢市内「いしかわスポーツセンター」(1.5次避難所)内の「施設避難者一時待機ステーション」入所者(要介護者)への食事管理、食事提供

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/13(土)～1/17(水)	3人	うち1名は県職員
第2陣	1/24(水)～1/28(日)	1人	
第3陣	2/7(水)～2/11(日)	3人	

ウ JRAT (日本災害リハビリテーション支援チーム) 派遣

- ・日本災害リハビリテーション支援協会の派遣要請を受け、静岡県災害リハビリテーション支援関連団体協議会がJRAT隊員を派遣。今後も新たなチームを派遣する予定
- ・第1陣以降は金沢市内「いしかわスポーツセンター」(1.5次避難所)へ移動する避難者のトリアージを実施

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/12(金)～1/15(月)	2人	医師、理学療法士
第2陣	1/25(木)～1/28(日)	2人	医師、理学療法士
第3陣	1/30(火)～2/2(金)	2人	医師、言語聴覚士
第4陣	2/1(木)～2/4(日)	3人	医師、作業療法士2人
第5陣	2/12(月)～2/15(木)	4人	理学療法士2人、言語聴覚士2人

(3) 福祉

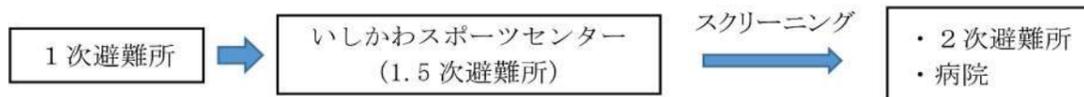
ア DWAT (災害派遣福祉チーム) 派遣

- ・災害福祉支援ネットワーク中央センター(全国社会福祉協議会)から先遣隊及び1月10日～2月29日までの派遣要請を受け、災害時における福祉人材の派遣協力等に関する協定に基づき、県が静岡県災害福祉広域支援ネットワーク(事務局:静岡県社会福祉協議会)に派遣を依頼し、DWATが活動中
- ・先遣隊は金沢市内「いしかわスポーツセンター」(1.5次避難所)にて避難者(要配慮者)のスクリーニング等を実施
- ・第1陣～第10陣は、いしかわスポーツセンター及び七尾市内で活動を実施。1月20日以降は志賀町においても活動
- ・第11陣以降は七尾市又は志賀町避難所にて活動予定

区分	派遣期間	派遣人数	備考
先遣隊	1/8(月)～1/14(日)	1人	社会福祉士、介護支援専門員
第1陣	1/10(水)～1/13(土)	3人	3名/班の1班体制 社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、保育士、児童指導員、作業療法士、相談支援専門員等から構成 活動内容は、要配慮者のスクリーニング等
第2陣	1/12(金)～1/15(月)	3人	
第3陣	1/14(日)～1/17(水)	3人	
第4陣	1/16(火)～1/19(金)	3人	
第5陣	1/18(木)～1/21(日)	3人	
第6陣	1/20(土)～1/23(火)	3人	
第7陣	1/22(月)～1/25(木)	3人	
第8陣	1/24(水)～1/27(土)	3人	
第9陣	1/26(金)～1/29(月)	3人	

第10陣	1/28(日)～1/31(水)	3人	2名/班の1班体制 社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、保育士、児童指導員、相談支援専門員等から構成 活動内容は、活動チームの管理、本部との調整等
第11陣	1/30(火)～2/ 2(金)	2人	
第12陣	2/ 1(木)～2/ 4(日)	2人	
第13陣	2/ 3(土)～2/ 6(火)	2人	
第14陣	2/ 5(月)～2/ 8(木)	2人	
第15陣	2/ 7(水)～2/10(土)	2人	
第16陣	2/ 9(金)～2/12(月)	1人 (1人調整中)	
第17陣	2/11(日)～2/14(水)	2人	
第18陣	2/13(火)～2/16(金)	1人 (1人調整中)	
第19陣	2/15(木)～2/18(日)	2人	
第20陣	2/17(土)～2/20(火)	2人	
第21陣	2/19(月)～2/22(木)	2人	
第22陣	2/21(水)～2/24(土)	2人	
第23陣	2/23(金)～2/26(月)	2人	
第24陣	2/25(日)～2/28(水)	2人	
第25陣	2/27(火)～3/ 1(金)	調整中	

(参考：要配慮者支援の流れ)



イ 全国老協災害派遣福祉チーム(全国老協DWA T)派遣

- ・全国老人福祉施設協議会の派遣要請を受け、静岡県老人福祉施設協議会が介護職員を被災地の高齢者施設へ派遣
(福井県老人福祉施設協議会からの派遣者との合同チーム)

派遣期間	派遣先	所属	派遣人数	備考
1/17(水)～21(日)	特別養護老人ホーム 長寿園(石川県珠洲市)	(福)慈恵会 西島寮	2人	介護職員

(4) 義援金等

ア 義援金の状況

- ・日本赤十字社及び共同募金会とも、被災県及び本社・中央で義援金の募集を開始
- ・来庁者向けに県庁内(本館1階食堂、本館2階県庁案内、東館2階県民サービスセンター前、東館2階喫茶びあ〜、東館16階食堂、西館3階健康福祉部部長室前)に募金箱を設置するとともに、職員に対し義援金への協力を呼びかける

団体名	支部等	受付期間	配分地域
日本赤十字社	石川県支部	1/4～12/27	石川県
	富山県支部	1/5～3/29	富山県
	新潟県支部	1/9～6/28	新潟県
	福井県支部	1/16～3/29	福井県
	本社	1/5～12/27	被災地全地域
共同募金会	石川県	1/4～12/27	石川県
	富山県	1/5～3/29	富山県
	新潟県	1/9～6/28	新潟県
	福井県	1/16～3/29	福井県
	中央	1/5～6/28	石川県、富山県、新潟県、福井県

イ 災害ボランティアサポート募金の状況

- ・中央共同募金会は、ボランティア・NPO 活動サポート募金「ボラサポ・令和6年能登半島地震」への寄付募集及び助成受付を開始

募集共募	受付期間	受付方法/助成対象ほか
中央共同募金会	寄付	1/2～6/30 金融機関振込・クレジット決済
	助成	(第1回) 1/17～1/31 炊き出し、物品配布支援、生活支援活動等 ・短期活動助成(活動日数30日以内) ・中長期活動助成(活動日数31日以上)

※助成 第2回募集：2月中旬予定、第3回募集：4月以降を予定

ウ 静岡県ボランティア協会の状況

- ・ボランティアの活動を支援するため、「ボランティア活動支援金」の募集

を開始

募集期間	受付方法
1/10 (水) ~6/30 (日)	郵便振替

- ・今後の活動に向け、独自にボランティア支援募金を実施するとともに、避難所等で必要と思われる物資を収集し、要請に応じ速やかに送付できるよう準備中

エ 生活福祉資金の状況

- ・静岡県社協は、被災した世帯（災害救助法の適用となった地域等*において被災し、静岡県内へ避難した世帯のうち、今後1ヶ月程度以上居住予定のある世帯）への生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付の受付を開始

受付期間	受付場所
1/15 (月) ~未定	各市町社協窓口

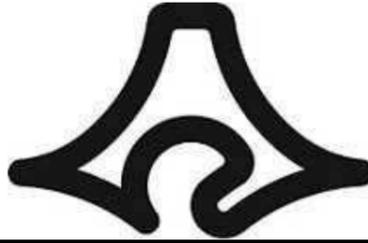
*災害救助法適用地域以外で、被災したため特例措置が必要な地域として都道府県知事が設定した地域は以下のとおり（令和6年1月23日現在）

設定した都道府県	設定した地域
新潟県	阿賀野市、阿賀町、粟島浦村、魚沼市、小千谷市、刈羽村、新発田市、聖籠町、関川村、胎内市、田上町、津南町、十日町市、村上市、弥彦村、湯沢町
富山県	魚津市、入善町
石川県	野々市市、川北町
福井県	敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、越前市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町

- ・石川県社協からの要請を受けた全社協からの要請に基づき、静岡県社協等は生活福祉資金貸付事務対応職員を派遣

区分	派遣期間	派遣人数	派遣先
第1陣	1/30(火)~2/2(金)	2人 (静岡県社協1人、 静岡市社協1人)	市町社協（七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町）

提供日 2024/01/31
タイトル 年末年始の観光施設等における入込客数の動向
担当 スポーツ・文化観光部 観光交流局観光政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2858



年末年始の観光施設等における入込客数の動向

令和5年度の年末年始（12月29日～1月3日）の主要41観光施設の入込客数は、約88.1万人で前年度比105.2%、令和元年度と比較すると92.7%となった。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、本年度の年末年始の入込客数は前年度より増加したものの、天候や曜日の並びの影響を受け、コロナ禍前の令和元年度の入込客数には届かなかった。
主要観光地域12地域の宿泊者数は4地域及び1支部で前年度より増加となった。

1 調査の概要

(1) 対象期間

令和5年12月29日（金）から令和6年1月3日（水）まで

(2) 調査対象及び調査方法

調査項目	調査対象	調査方法
観光施設の入込客数	主要41施設	各施設に照会
宿泊入込状況	主要観光地域12地域	各市町観光協会等に照会

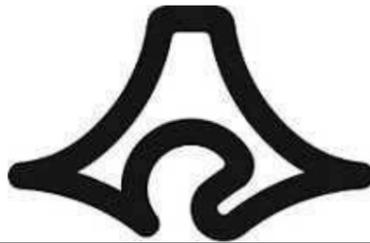
2 観光施設の入込客数

概要	主要41観光施設の入込客数は、約88.1万人で前年度比105.2%（令和元年度比は92.7%）
特記事項	<ul style="list-style-type: none">エスパルスドリームプラザは、11月に新館がオープンした影響や年末に団体客の利用があったことで、前年度比132.9%、令和元年度比106.6%と、コロナ禍前の水準まで回復した。三島スカイウォークは、12月31日と1月2日の天候不順が集客に影響し、前年度比83.3%、令和元年度比75.3%となった。客層は家族3世代グループやインバウンドが多く見られた。

3 宿泊入込状況

概要	主要観光地域12地域の宿泊入込状況は、4地域及び1支部（伊東市、東伊豆町、南伊豆町、浜松市、伊豆市中伊豆）で前年度より増加（前年度比105%以上）
特記事項	<ul style="list-style-type: none">伊東市では、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、国内旅行者や団体旅行含むインバウンドが増加したが、従業員不足で実稼働部屋数を減らしている宿泊施設がある。伊豆市中伊豆支部では、客数はコロナ禍前に戻りつつあるが、従業員不足で予約を取り切れていない。

提供日 2024/01/31
タイトル 「“南アルプスの魅力と未来を語る”～現代の冒険と挑戦～」令和6年3月27日イベント開催
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-3498



<イベント告知> 「“南アルプスの魅力と未来を語る”～現代の冒険と挑戦～」開催

「南アルプスを未来につなぐ会（山極壽一会長）」は、ユネスコエコパークに登録され世界の宝である南アルプスの魅力と未来を語るシンポジウム「“南アルプスの魅力と未来を語る”～現代の冒険と挑戦～」を開催します。（別添チラシ参照）
また、県内の南アルプスにおける課題や特徴を踏まえた保全、活用、継承、交流、地域づくりに資する取組の方向性をまとめた「南アルプスが輝く未来デザイン」について紹介します。

- 1 日時 令和6年3月27日（水曜日）午後1時30分から3時30分まで
- 2 場所 ホテルグランヒルズ静岡（静岡県静岡市駿河区南町18-1）
- 3 定員 先着100名
- 4 申込方法
ふじのくに電子申請サービス申請ページからお申し込みください。
詳しくは以下のURLをご確認ください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/shizenkankyo/1017645.html>
- 5 プログラム
・山極会長挨拶
・南アルプスが輝く未来デザインの紹介
・パネリスト活動紹介
・パネルディスカッション
- 6 出演者（敬称略）

氏名	プロフィール
山極 壽一	総合地球環境学研究所 所長 南アルプスを未来につなぐ会 会長 前京都大学総長（2014～2020） ゴリラを主たる研究対象として人類の起源をさぐりアフリカなどで実績を積む
高野 孝子	南アルプスを未来につなぐ会 副会長 早稲田大学教授、エコプラス代表理事 凍結した北極海の横断、アマゾン川下りなどの旅を重ねる
大石 明弘	登山家、山岳ライター 南アルプスみらい財団テクニカルアドバイザー
小原 比呂志	（一社）屋久島アカデミー 代表理事

提供日 2024/01/31
タイトル 一人暮らしを始める新社会人・新大学生に対する防犯
対策の推進 静岡県宅地建物取引業協会に対する協力
依頼式開催
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 暮らし安全班
TEL 054-221-3714

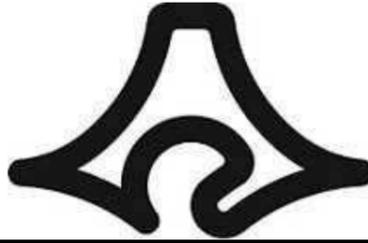


～一人暮らしを始める新社会人・新大学生に対する防犯対策の推進～ 静岡県宅地建物取引業協会に対する協力依頼式の開催

一人暮らしを始める新社会人・新大学生への防犯対策を推進するため、県及び警察本部が連携して制作した「防犯対策カード」を賃貸借契約の際に来店客に配布する等、防犯に関する注意喚起に活用していただくため、静岡県宅地建物取引業協会に対する協力依頼式を開催します。

- 日時
令和6年2月6日(火)午後3時から(おおむね20分間)
- 場所
公益社団法人静岡県宅地建物取引業協会会議室
(静岡市葵区鷹匠三丁目18番16号 静岡県不動産会館2階)
- 次第
(1)開会
(2)県暮らし交通安全課長挨拶
(3)防犯対策カード交付
(4)防犯対策カード活用例の実演・説明
(5)宅地建物取引業協会会長挨拶
(6)写真撮影
(7)閉会
- 出席者
(1)宅地建物取引業協会
会長 宇野 篤哉(うの あつや)
(2)県・警察本部
・県暮らし・環境部暮らし交通安全課長 入戸野 明(にっこの あきら)
・生活安全部参事官兼生活安全企画課長 佐野 信浩(さの のぶひろ)

提供日 2024/01/31
タイトル 浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果（速報・第155報）
担当 危機管理部 原子力安全対策課
連絡先 原子力安全対策班
TEL 054-221-3735



1 要旨

「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定」に基づき実施している浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果について、前回の速報（令和5年12月27日）から1月末までに結果がまとまったものを報告します。

採取した試料一部（みかん）で過去の変動幅を上回りましたが、健康への影響が心配されるレベルではありませんでした。

なお、過去の変動幅を上回った原因は、浜岡原子力発電所ではなく、過去の核爆発実験や東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故等で放出された放射性物質の影響と推定しました。

※ 過去の変動幅：東電事故以前の5年間の測定値の範囲

2 測定結果等

試料名 〔試料数〕	採取場所 採取日	測定結果の最大値 〔放射性セシウム〕	過去の変動幅 (東電事故前5年間)	単位
(1) みかん〔1〕	牧之原市1か所 採取日:11/17	0.020	ND~0.016	Bq/kg 生
(2) 海底土〔10〕	発電所周辺海域 採取日:11/10	1.5 (御前崎港)	ND~2.7	Bq/kg 乾土
(3) 浮遊塵〔5〕	御前崎市4か所、 牧之原市1か所 採取期間:12/1~ 1/3	ND	ND	mBq/m ³

(注)

- 放射性セシウムは、セシウム134とセシウム137の合計を示します。
- 「ND」は、検出されなかったことを示します。

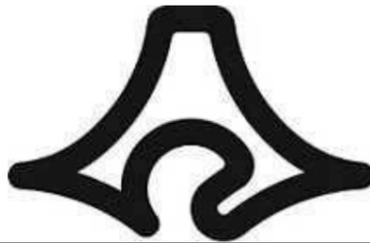
<参考> 食品中の放射性物質に関する基準値（放射性セシウム）

一般食品 100 Bq/kg、乳児用食品及び牛乳 50 Bq/kg、飲料水 10 Bq/kg

3 今後の対応

- 上記測定結果等については、静岡県環境放射能測定技術会において、学識経験者を含む構成員による評価を行います。
- 技術会の評価結果については、静岡県原子力発電所環境安全協議会に報告します。

提供日 2024/01/31
 タイトル 【第11報】令和6年能登半島地震への本県の支援について（1月31日現在）
 担当 危機管理部 危機政策課
 連絡先 危機報道官
 TEL 054-221-2316



※下線部は前回からの主な変更点

1 概要
 令和6年能登半島地震より被災した地域への支援の概要は以下のとおりです。
 （※ 日程等は今後変わることがあります。）

2 本県の被災地への支援状況

(1) 人的支援

◎ 緊急消防援助隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	珠洲市	1月1日から1月5日	239人	第1陣静岡県大隊 68隊 捜索及び救助活動
第2陣	珠洲市	1月5日から1月8日	229人	第2陣静岡県大隊 66隊
第3陣	珠洲市	1月8日から1月11日	226人	第3陣静岡県大隊 68隊
第4陣	珠洲市	1月11日から1月14日	221人	第4陣静岡県大隊 67隊
第5陣	珠洲市	1月14日から1月17日	222人	第5陣静岡県大隊 67隊
第6陣	珠洲市	1月17日から1月21日	206人	第6陣静岡県大隊 64隊
第7陣	珠洲市	1月20日から1月21日	112人	第7陣静岡県大隊 33隊
計			1,455人	

◎ 緊急消防援助隊 航空小隊

第1陣	石川県内	1月5日から1月6日	6人	浜松市消防局 1隊
第2陣	石川県内	1月11日から1月14日	6人	浜松市消防局 1隊
第3陣	石川県内	1月17日から1月19日	6人	浜松市消防局 1隊
計			18人	

◎ 緊急消防援助隊 航空指揮支援隊

第1陣	富山空港	1月10日から1月14日	3人	静岡県消防防災航空隊 1隊
第2陣	富山空港	1月14日から1月17日	3人	静岡県消防防災航空隊 1隊
第3陣	富山空港	1月21日から1月26日	3人	静岡県消防防災航空隊 1隊
計			9人	

◎ 緊急消防援助隊 航空後方支援小隊

第1陣	小松空港	1月19日から1月22日	3人	静岡市消防局 1隊
第2陣	小松空港	1月22日から1月25日	3人	静岡市消防局 1隊
第3陣	小松空港	1月25日から1月28日	3人	静岡市消防局 1隊
計			9人	

◎ 警察

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
広域緊急援助隊				
警備部隊 (救出救助)	珠洲市	1月1日から1月4日	66人	
	交通部隊 (第1次)	石川県内	1月20日から1月25日	24人
広域警察航空隊				
第1陣	石川県内	1月2日から1月3日	4人	上空からの情報収集活動
第2陣	石川県内	1月26日から	24人	上空からの情報収集活動

		月1日			
特別機動捜査隊					
第1陣	石川県内	1月5日から1月11日	4人	防犯活動・警戒活動	
第2陣	石川県内	1月25日から1月31日	8人	防犯活動・警戒活動	
特別自動車警ら隊					
第1陣	石川県内	1月12日から1月24日	7人	防犯活動・警戒活動	
第2陣	石川県内	1月23日から1月31日	6人	防犯・警戒活動、広報活動	
特別生活安全部隊					
第1陣	石川県内	1月19日から1月28日	3人	相談対応等	
第2陣	石川県内	1月30日から1月8日	3人	相談対応等	
緊急災害警備隊(第1陣)	石川県内	1月24日から1月2日	281人	安否不明者の確認等	
防犯カメラ設置隊					
第1陣	石川県内	1月25日から1月31日	4人	犯罪捜査	
第2陣	石川県内	2月6日から2月12日	4人	犯罪捜査	
計			218人		

◎ 災害派遣医療チーム(DMAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1次隊	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月2日から1月6日	36人	・順天堂大学医学部附属静岡病院 ・静岡県立総合病院 ・静岡赤十字病院 ・中東遠総合医療センター ・磐田市立総合病院 ・浜松医科大学医学部附属病院 ・聖隷浜松病院
第2次隊	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月4日から1月10日	40人	・伊東市民病院 ・静岡県立総合病院 ・静岡市立静岡病院 ・静岡済生会総合病院 ・焼津市立総合病院 ・藤枝市立総合病院 ・浜松赤十字病院 ・聖隷三方原病院
第3次隊	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月8日から1月14日	32人	・順天堂大学医学部附属静岡病院 ・富士宮市立病院 ・静岡市立清水病院 ・島田市立総合医療センター ・中東遠総合医療センター ・磐田市立総合病院 ・聖隷浜松病院
第4次隊	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月11日から1月15日	8人	・国際医療福祉大学熱海病院 ・国立病院機構静岡医療センター
第5次隊	輪島市保健医療福祉調整本部、輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月17日から1月22日	23人	・三島総合病院 ・富士市立中央病院 ・静岡市立清水病院 ・中東遠総合医療センター ・総合病院聖隷三方原病院
第6次隊	輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月20日から1月26日	14人	・静岡市立静岡病院 ・総合病院聖隷浜松病院 ・沼津市立病院
第7次隊	輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月22日から1月31日	18人	・静岡医療センター ・静岡済生会総合病院 ・浜松赤十字病院 ・総合病院聖隷三方原病院
第8次隊	輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月26日から1月30日	9人	・静岡赤十字病院 ・浜松医科大学医学部附属病院
第9次隊	輪島市内の病院等	1月29日から2月2日	10人	・伊東市民病院 ・島田市立総合医療センター
第10次隊	輪島市内の病院等	2月1日から2月5日	10人	・藤枝市立総合病院 ・浜松医療センター
計			200人	

◎ 日本赤十字社静岡県支部

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1班	能登医療	1月8日か	7人	日本赤十字社 静岡赤十字病院

	圏活動拠点本部ほか	ら1月10日		
第2班	珠洲市保健医療福祉調整本部ほか	1月15日から1月17日	7人	日本赤十字社 浜松赤十字病院
第3班	珠洲市保健医療福祉調整本部ほか	1月24日から1月26日	6人	日本赤十字社 伊豆赤十字病院、裾野赤十字病院
計			20人	

◎ 日赤災害医療コーディネートチーム

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1班	珠洲市健康増進センター	1月12日から1月14日	3人	浜松日赤 医師1名、看護師1名、事務員 1名で構成

◎ 日本医師会災害医療チーム(JMAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	能登総合病院・穴水町	1月10日から1月12日	3人	静岡県医師会 医師1名、看護師2名
第2陣	能登町及び穴水町内避難所	1月19日から1月21日	3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、事務1名
第3陣	能登総合病院を拠点として、穴水町内にて活動	1月27日から1月29日	6人	静岡県医師会 医師2名、看護師2名、事務2名
第4陣	穴水町内避難所など	1月31日から2月3日	1人	静岡県医師会 事務1名
第5陣	能登町及び穴水町内避難所	1月31日から2月3日	3人	静岡県医師会 医師1名、薬剤師1名、事務1名
第6陣		2月22日から2月25日	5人	静岡県医師会 医師2名、看護師1名、理学療法士1名、事務1名
第7陣		2月27日から2月29日	3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、社会福祉士1名
計			24人	

◎ 災害派遣精神医療チーム(DPAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1次隊	能登医療圏DPAT活動拠点本部ほか	1月3日から1月8日	3人	静岡県立こころの医療センター
第2次隊	能登医療圏DPAT活動拠点本部ほか	1月7日から1月13日	3人	沼津中央病院
第3次隊	能登医療圏DPAT活動拠点本部ほか	1月12日から1月17日	3人	神経科浜松病院
第4次隊	能登医療圏DPAT活動拠点本部ほか	1月18日から1月22日	3人	静岡県立こころの医療センター
計			12人	

◎ドクターヘリ

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
ドクターヘリ	石川県内	1月4日から1月5日	1機	聖隷三方原病院ドクターヘリ
		1月17日	1機	聖隷三方原病院ドクターヘリ
計			2機	

◎災害支援ナース

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	珠洲市ほか	1月12日から1月15日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
第2陣	珠洲市ほか	1月15日から1月18日	4人	静岡県看護協会 看護師 4人
第3陣	珠洲市ほか	1月18日か	6人	静岡県看護協会

	か	ら1月21日		看護師 6人
第4陣	珠洲市ほ か	1月21日か ら1月24日	6人	静岡県看護協会 看護師 6人
第5陣	珠洲市ほ か	1月24日か ら1月27日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
第6陣	珠洲市ほ か	1月27日か ら1月30日	6人	静岡県看護協会 看護師 6人
第7陣	珠洲市ほ か	1月30日か ら2月2日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
計				28人

◎薬剤師・モバイルファーマシー派遣

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町、 輪島市、 珠洲市、 能登町	1月13日か ら1月17日	3人	静岡県薬剤師会 薬剤師 3人 モバイルファーマシー(移動調剤車) 1 台
第2陣	穴水町、 輪島市、 珠洲市、 能登町	1月16日か ら1月20日	3人	静岡県薬剤師会 薬剤師 3人 モバイルファーマシー(移動調剤車) 1 台
第3陣	穴水町、 輪島市、 珠洲市、 能登町	1月19日か ら1月23日	3人	静岡県薬剤師会 薬剤師 3人 モバイルファーマシー(移動調剤車) 1 台
第4陣	穴水町、 輪島市、 珠洲市、 能登町	1月22日か ら1月26日	3人	静岡県薬剤師会 薬剤師 3人 モバイルファーマシー(移動調剤車) 1 台
計				12人

◎IDAT(災害歯科支援チーム)派遣

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	調整中	2月4日か ら2月8日	4人	静岡県歯科医師会
第2陣	調整中	2月9日か ら2月12日	5人	静岡県歯科医師会
計				9人

◎保健師

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月6日か ら1月11日	4人	4名/班の1班体制 保健師 3人 運転手 1人
第2陣	穴水町	1月11日か ら1月16日	4人	4名/班の1班体制 保健師 3人 運転手 1人
第3陣	穴水町	1月16日か ら1月21日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第4陣	穴水町	1月21日か ら1月26日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第5陣	穴水町	1月26日か ら1月31日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第6陣	穴水町	1月31日か ら2月5日	5人	5名/班の1班体制 保健師 2人 管理栄養士 1人 事務 1人 運転手 1人

第7陣	穴水町	2月5日から2月10日	5人	5名/班の1班体制 保健師 2人 管理栄養士 1人 事務 1人 運転手 1人
第8陣	穴水町	2月10日から2月15日	5人	5名/班の1班体制 保健師 2人 管理栄養士 1人 事務 1人 運転手 1人
第9陣	穴水町	2月15日から2月20日	5人	5名/班の1班体制 保健師 2人 管理栄養士 1人 事務 1人 運転手 1人
第10陣	穴水町	2月20日から2月25日	5人	5名/班の1班体制 保健師 2人 管理栄養士 1人 事務 1人 運転手 1人
第11陣	穴水町	2月25日から2月29日	5人	5名/班の1班体制 保健師 2人 管理栄養士 1人 事務 1人 運転手 1人
計				53人

◎ 日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	七尾市、 金沢市	1月13日か ら1月17日	3人	静岡県栄養士会 栄養士 3人 (うち県職員1名)
第2陣	石川県内	1月24日か ら1月28日	1人	静岡県栄養士会 栄養士 1人
第3陣	石川県内	2月7日か ら2月11日	3人	
計				7人

◎ 日本災害リハビリテーション支援チーム(JRAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月12日か ら1月15日	2人	医師 1人 理学療法士 1人
第2陣	石川県内	1月25日か ら1月28日	2人	医師 1人 理学療法士 1人
第3陣	石川県内	1月30日か ら2月2日	2人	医師 1人 言語聴覚士 1人
第4陣	石川県内	2月1日か ら2月4日	3人	医師 1人 作業療法士 2人

第5陣	石川県内	2月12日から2月15日	4人	理学療法士 2人 言語聴覚士 2人
計			13人	

◎ 静岡県災害派遣福祉チーム(DWAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
先遣隊	金沢市	1月8日から1月14日	1人	社会福祉士・介護支援専門員
第1陣	金沢市・七尾市	1月10日から1月13日	3人	3名/班の1班体制 社会福祉士・介護支援専門員・介護福祉士、保育士、児童指導員、作業療法士、相談支援専門員等から構成
第2陣	金沢市・七尾市	1月12日から1月15日	3人	同上
第3陣	金沢市・七尾市	1月14日から1月17日	3人	同上
第4陣	金沢市・七尾市	1月16日から1月19日	3人	同上
第5陣	金沢市・七尾市	1月18日から1月21日	3人	同上
第6陣	金沢市・七尾市	1月20日から1月23日	3人	同上
第7陣	金沢市・七尾市	1月22日から1月25日	3人	同上
第8陣	金沢市・七尾市	1月24日から1月27日	3人	同上
第9陣	金沢市・七尾市	1月26日から1月29日	3人	同上
第10陣	金沢市・七尾市	1月28日から1月31日	3人	同上
第11陣	七尾市・志賀町	1月30日から2月2日	2人	2名/班の1班体制 社会福祉士・介護支援専門員・介護福祉士、保育士、児童指導員、相談支援専門員等から構成
第12陣	七尾市・志賀町	2月1日から2月4日	2人	同上
第13陣	七尾市・志賀町	2月3日から2月6日	2人	同上
第14陣	七尾市・志賀町	2月5日から2月8日	2人	同上
第15陣	七尾市・志賀町	2月7日から2月10日	2人	同上
第16陣	七尾市・志賀町	2月9日から2月12日	1人 (1人調整中)	同上
第17陣	七尾市・志賀町	2月11日から2月14日	2人	同上
第18陣	七尾市・志賀町	2月13日から2月16日	1人 (1人調整中)	同上
第19陣	七尾市・志賀町	2月15日から2月18日	2人	同上
第20陣	七尾市・志賀町	2月17日から2月20日	2人	同上
第21陣	七尾市・志賀町	2月19日から2月22日	2人	同上
第22陣	七尾市・志賀町	2月21日から2月24日	2人	同上
第23陣	七尾市・志賀町	2月23日から2月26日	2人	同上
第24陣	七尾市・志賀町	2月25日から2月28日	2人	同上
第25陣	七尾市・志賀町	2月17日から3月1日	調整中	同上
計			57人	

◎ 全国老施協災害派遣福祉チーム(老施協DWAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
老施協DWAT	特別養護老人ホーム長寿園(珠洲市)	1月17日から1月21日	2人	静岡県老人福祉施設協議会 介護職員 2人((福)慈恵会西島寮)

◎ 生活福祉資金貸付事務対応職員

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	二次避難所、市町村社協(内灘町、羽咋市、志賀町)	1月30日から2月3日	2人	静岡県社協 1人 静岡市社協 1人

◎ 災害マネジメント支援チーム
被災市町村の災害対応を支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月3日から1月10日	4人	県職員4人 総括支援員 ・板坂孝司 支援員 ・鈴木昭彦、鈴木正人、川島廉
第2陣	穴水町	1月6日から1月11日	2人	県職員2人 ・梶恒一郎、伊藤岳仁
第3陣	穴水町	1月10日から1月17日	4人	県職員4人 総括支援員 ・沼野 克史 支援員 ・八木宏晃、相良健太、鈴木光真
第4陣	穴水町	1月16日から1月22日	5人	県職員5人 総括支援員 ・松浦隆典 支援員 ・杉山徹、佐野豪人、東原洋規、 武士俣 海斗
第5陣	穴水町	1月21日から1月29日	5人	県職員4人 総括支援員 ・神村典浩 支援員 ・鈴木基寛、中井敬義、袴田充哉 市町職員1人 ・鈴木将士(焼津市派遣)
第6陣	穴水町	1月28日から2月5日	5人	県職員4人 総括支援員 ・鈴木要 支援員 ・伊藤大祐、進士裕介、谷澤俊光 市町職員1人 ・名切孝介(富士市派遣)
第7陣	穴水町	2月4日から2月12日	5人	県職員4人 総括支援員 ・田邊秀介 支援員 ・大石佳孝、柴田吉昭、福原健太 市町職員1人 ・小島輝久(熱海市派遣)
計				30人

◎ 被災建築物の応急危険度判定支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣(県)	穴水町	1月6日から1月9日	6人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、沼津市)
第2陣(県)	穴水町	1月10日から1月13日	6人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、焼津市、富士市、富士宮市)
第3陣(県)	穴水町	1月14日から1月16日	4人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、沼津市、富士宮市)
第4陣(県)	穴水町	1月17日から1月18日	4人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、焼津市、沼津市、富士宮市、 富士市)
計				20人

◎ 応急仮設住宅の建設支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣(県)	石川県内	1月29日から2月4日	3人	県職員3人 (建築、電気、機械の各1人)
第2陣(県)	石川県内	2月5日から2月11日	3人	県職員3人 (建築、電気、機械の各1人)
計				6人

◎ 下水道管路被害の調査

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	中能登町	1月8日から1月11日	8人	県職員3人 市職員5人 (沼津市、富士市、富士宮市、焼津市、 袋井市 各1人) ※政令市による支援(支援先:かほく市) も別途実施
第2陣	かほく市	1月21日から1月28日	2人	県職員2人
第3陣	津幡町	1月21日から1月24日	4人	県職員4人

第4陣	かほく市	2月5日から2月10日	10人	グループ1:市町職員6人 (三島市、函南町、沼津市、島田市) グループ2:県職員2人(※)、 市職員2人(磐田市) ※全期間1月29日～2月17日のうち2月 5～2月10日を担当
-----	------	-------------	-----	--

計	24人
---	-----

◎ 漁港関係施設被害の調査

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
漁港関係施設被害の調査	石川県内漁港	1月16日から1月22日	2人	県職員2人

◎ 住家被害認定調査等の支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月7日から1月15日	12人	県職員2人(1月7日～12日) 市職員10人(1月9日～15日) (伊東市、焼津市、藤枝市、御殿場市、 西伊豆町 各2人)
第2陣	穴水町	1月12日から1月22日	12人	県職員2人(1月12日～18日) 市職員10人(1月15日～22日) (沼津市、熱海市、湖西市、函南町、小 山町 各2人)
第3陣	穴水町	1月21日から1月29日	10人	市町職員10人 (三島市、菊川市、牧之原市、 長泉町、川根本町 各2名)
第4陣	穴水町	1月28日から2月5日	10人	市町職員10人 (御前崎市2名、沼津市、島田市、富士 市、磐田市、袋井市、裾野市、東伊豆 町、河津町 各1名)
計			44人	

◎ り災証明の交付

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月21日から1月29日	3人	市町職員3人(掛川市、伊豆市、吉田 町)
第2陣	穴水町	1月28日から2月5日	3人	市町職員3人(富士宮市、袋井市、東伊 豆町)
計			6人	

◎ 避難所運営業務(危機管理部)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月19日から1月26日	17人	県職員2人(1月19日～21日) 市町職員15人 (焼津市3名、沼津市2名、富士宮市、御 殿場市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆 市、御前崎市、東伊豆町、清水町、吉田 町 各1名) 3名/班の5班体制 ・日中:8時30分～20時30分 ・夜間:20時30分～翌8時30分 ・穴水町職員とペアとなり業務に従事
第2陣	穴水町	1月25日から2月1日	14人	県職員2人(1月25日～27日) 市町職員12人 (磐田市、掛川市 各2名、三島市、富 士市、藤枝市、菊川市、伊豆の国市、牧 之原市、長泉町、川根本町 各1名) ・日中:8時30分～20時30分 ・夜間:20時30分～翌8時30分 ・穴水町職員とペアとなり業務に従事
第3陣	穴水町	1月31日から2月7日	14人	県職員2人(1月31日～2月2日) 市町職員12人(熱海市、富士宮市、伊 東市、富士市、焼津市、掛川市、下田 市、伊豆の国市、牧之原市、函南町、小 山町、川根本町 各1名)
計			45人	

◎ トイレトラック等派遣

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
トイレトラック等派遣	穴水町	1月9日から当分の間	6台	トイレトラック ・磐田市 1台(1月9日から) ・藤枝市 1台(1月10日から) ・島田市 1台(1月10日から) ・吉田町 1台(1月20日から) トイレトレーラー ・西伊豆町 1台(1月30日から) 多目的支援車(シャワートラック) ・藤枝市 1台(1月10日から) 各市町職員が常駐
	珠洲市	1月25日から当分の間	1台	トイレトレーラー ・富士市 1台(1月25日から)
計				7台

(2) 物的支援

日付	手段	送付先	内 容
1月3日	陸輸	かほく市	サバイバルパン 170箱(4,080食) アルファ化米 66箱(3,300食)
1月6日	陸輸	七尾市、中能登町	水 6,900L ブルーシート 2,595枚 おむつ(大人用) 2,700袋 ウェットタオル 500個 (静岡県、静岡市、島田市、藤枝市が提供)
1月30日	陸輸	穴水町	○県提供 ・水 360L ○静岡県防災用品普及促進協議会提供 ・水 120L ・湯わかしBOX 100個 ・手羽先リゾット 2,950食 ・除菌等スプレー 100本 ・車載用USB給電装置 300台 ○県及び促進協議会提供 ・携帯トイレ 5,250枚

(※ 県トラック協会が輸送協力)

(3) 被災者受入れ

被災された方を対象に県営住宅の一部を一定期間無償で提供する。

ア 提供可能戸数

地域	戸数	内訳
東部	11戸	沼津市内2団地6戸、富士市内1団地5戸
中部	12戸	静岡市内1団地3戸、焼津市内1団地3戸、藤枝市内1団地2戸、島田市内2団地4戸
西部	24戸	菊川市内1団地6戸、掛川市内1団地3戸、袋井市内1団地2戸、磐田市内1団地6戸、浜松市内3団地5戸、湖西市内1団地2戸
計	47戸	

イ 入居戸数

1戸(島田市内1戸)

(4) 被災者への相談対応

避難者からの相談受け体制

ア 県内に避難している被災者の相談窓口

相談窓口	場 所	連絡先(電話番号)
賀茂広域消費生活センター	下田市中531-1 下田総合庁舎6階	0558-24-2199
東部県民生活センター	沼津市大手町1-1-3 沼津産業ビル2階	055-951-8205
中部県民生活センター	静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル3階	054-202-6008
西部県民生活センター	浜松市中央区中央1-12-1 浜松総合庁舎3階	053-453-2199

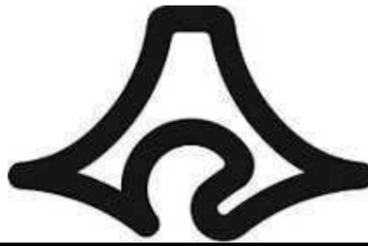
イ 本県への避難を希望する被災者の相談窓口

名 称	場 所	電 話 番 号
静岡県県民生活課	静岡市葵区追手町9-6 県民生活課内	054-221-2175

3 応援派遣職員の拠点

本県は、石川県穴水町の応援活動拠点として、能登空港ターミナルビル4階多目的のルームを確保し、応援職員の打合せや宿泊等に活用している。

提供日 2024/01/31
タイトル 令和6年2月5日からパスポート発給手数料のクレジットカードによる納付を開始します。
担当 知事直轄組織 地域外交局多文化共生課
連絡先 旅券班
TEL 054-221-3755



令和6年2月5日からパスポート発給手数料のクレジットカードによる納付を開始します！

電子申請でパスポート更新を行う場合、クレジットカードで手数料を納付することができるようになります。これまで、パスポートを受け取るにあたり、事前に収入印紙及び県収入証紙を購入する必要がありましたが、クレジットカードによる納付を利用することで、交付窓口で決済手続きを行い、スムーズにパスポートを受け取ることが可能です。

1 開始日 令和6年2月5日（月）に受け付けた申請分から

2 対象となる申請 パスポート更新の電子申請をしたもの

※静岡県内では令和6年2月現在、切替申請のみ電子申請を行うことが可能です。

※切替申請とはパスポートの残存有効期間が残り1年未満または査証欄が残り少なくなった場合、かつ、本籍や氏名の表記に変更がない場合に行う申請です。

3 納付までの流れ

- 1)マイナポータル上でパスポート更新の電子申請を行う
- 2)電子申請の審査完了時にマイナポータルに送付される交付予定日通知を確認する。
- 3)通知に記載されたURLから「クレジットカード納付専用サイト」にアクセスする。
- 4)専用サイト上でカード情報を入力する。
- 5)「お支払手続き完了」画面が表示されたことを確認する(この段階ではクレジットカードの決済手続きは行われません)。
- 6)後日、市町の窓口でパスポートを受け取る(この段階でクレジットカードの決済手続きが行われ、支払いが完了します)。

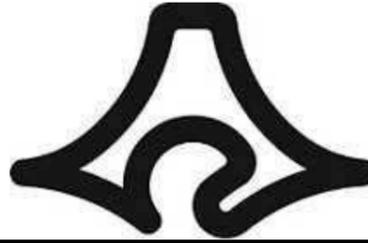
4 クレジットカード納付で用意するもの

- ・現在有効中のパスポート
- ・マイナンバーカード
- ・マイナポータルアプリ対応のスマートフォン
- ・有効なクレジットカード(対応カード：VISA/MasterCard/JCB/Diners Club/American Express)

5 問い合わせ先

静岡県知事直轄組織地域外交局多文化共生課旅券班
電話：054-221-3755
メールアドレス：ryoken@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2024/01/31
タイトル 景気動向指数は4か月連続で下方への局面変化を示す～静岡県景気動向指数（令和5年11月分）～
担当 知事直轄組織 デジタル戦略局データ活用推進課
連絡先 データ活用推進班
TEL 054-221-2298



景気動向指数は4か月連続で下方への局面変化を示す
～静岡県景気動向指数（令和5年11月分）～

(要旨)

令和5年11月分

1 景気の基調判断

- ・景気動向指数（CI一致指数）は、下方への局面変化を示している。
- ・寄与度については、生産関係の輸入通関実績（清水港分）がプラスに寄与している。また、生産関係の鉱工業消費財出荷指数がマイナスに寄与している。

2 CIの各指数の変化

- ・一致指数は、1.1ポイント下降（3か月ぶりに下降）
- ・先行指数は、2.2ポイント下降（4か月ぶりに下降）
- ・遅行指数は、0.2ポイント上昇（2か月ぶりに上昇）

(注) CI(コンポジット・インデックス)…主として景気変動の大きさやテンポ(量感)を測定することを目的としている。指標ごとの変化量を平均し、累積した上で基準年(令和2年)を100とした指数で表す。

(参考)直近6か月間の景気動向(本県及び全国)

年	月	景気動向指数		参考:日本銀行	
		静岡県	内閣府	最近の静岡県金融経済の動向 (日銀静岡支店)	地域経済報告 (日銀本店)
R5	11月	下方への局面変化	改善	緩やかに回復している	10月の東海地方は、「持ち直している」
	10月	下方への局面変化	改善	緩やかに回復している	
	9月	下方への局面変化	改善	持ち直している	7月の東海地方は、「持ち直している」
	8月	下方への局面変化	改善	持ち直している	
	7月	足踏み	改善	持ち直している	
	6月	足踏み	改善	(計数のみ)	4月の東海地方は、「緩やかに持ち直している」

(概要)

1 直近6か月間のCI一致指数の推移

CI一致指数	単月 (前月差)	R5年6月	7月	8月	9月	10月	11月
		113.0	113.9	113.4	114.7	115.1	114.0
3か月後方移動平均 (前月差)	△ 2.2	0.9	△ 0.5	1.3	0.4	△ 1.1	
7か月後方移動平均 (前月差)	0.0	△ 0.2	△ 0.6	0.6	0.4	0.2	
CI先行指数	単月 (前月差)	125.4	119.5	121.2	122.1	124.6	122.4
		△ 2.1	△ 5.9	1.7	0.9	2.5	△ 2.2
CI遅行指数	単月 (前月差)	105.9	104.9	105.2	105.5	105.1	105.3
		△ 0.3	△ 1.0	0.3	0.3	△ 0.4	0.2

2 CI一致指数単月の前月差(-1.1ポイント)に対する寄与度

寄与度がプラスの指標	寄与度①	寄与度がマイナスの指標	寄与度②	①+②
輸入通関実績(清水港分)	0.54	鉱工業消費財出荷指数 第3次産業活動指数(総合) 鉱工業生産指数(総合) 有効求人数(除学卒パート) 人件費比率(製造業)(逆サイクル) 百貨店・スーパー販売額	△ 0.63 △ 0.59 △ 0.18 △ 0.16 △ 0.08 △ 0.03	△ 1.1

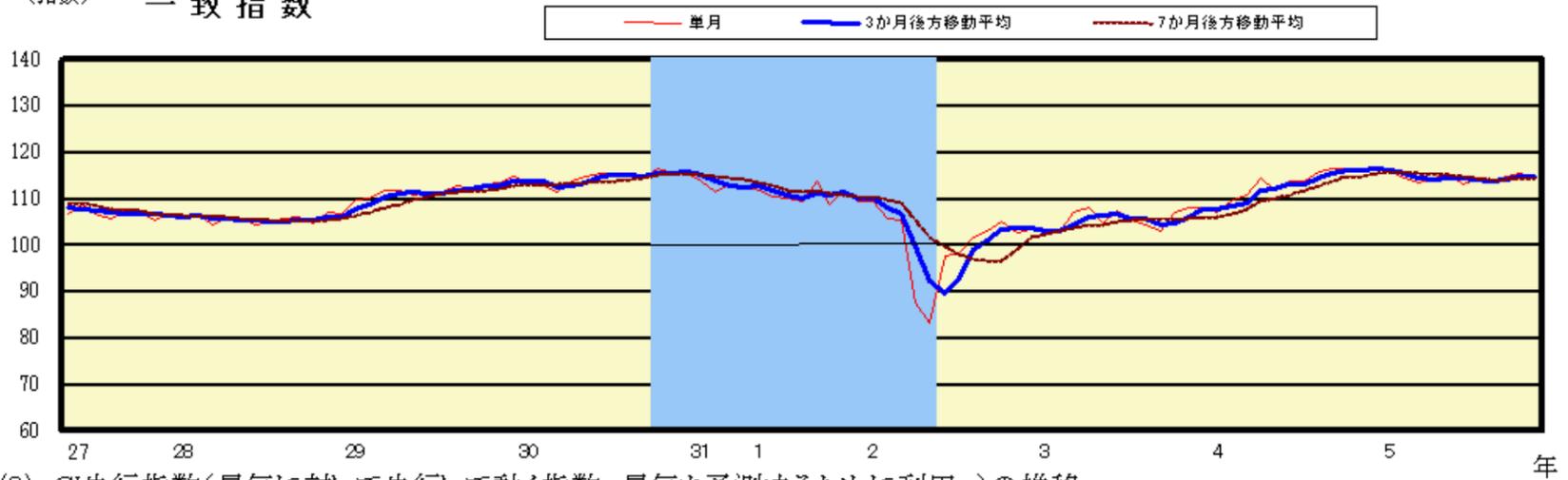
3 CI各系列の年別推移

対象期間：平成27年5月から令和5年11月

基準年：令和2年

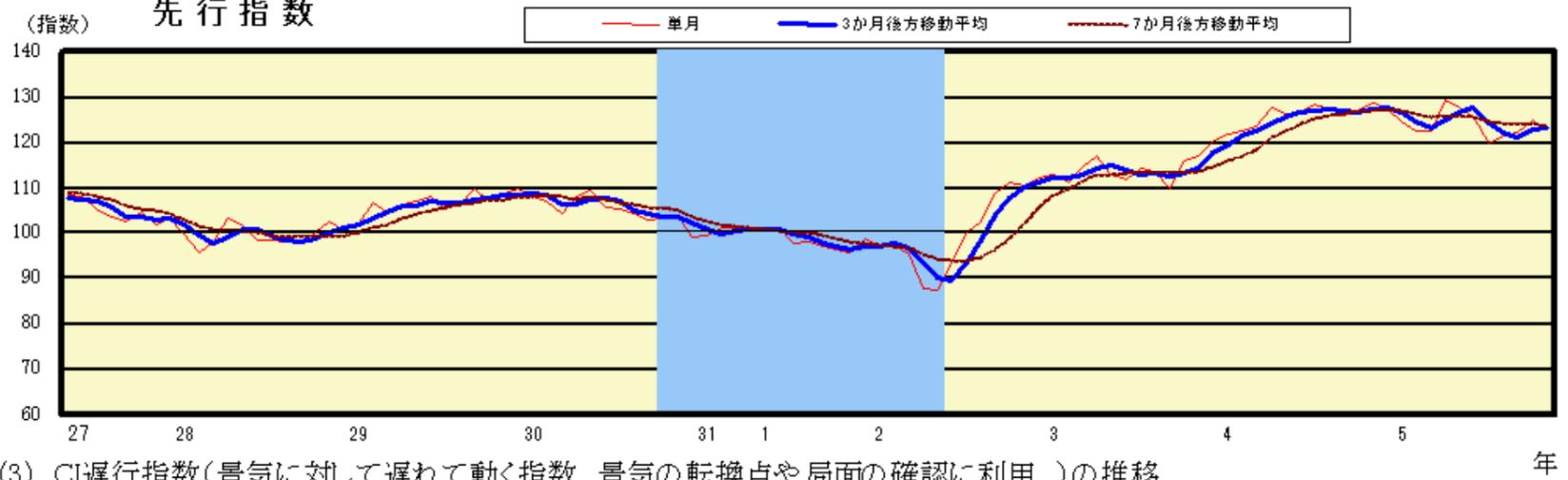
(1) CI一致指数(景気に対してほぼ一致して動く指数。景気の現状把握に利用。)の推移

(指数) 一致指数



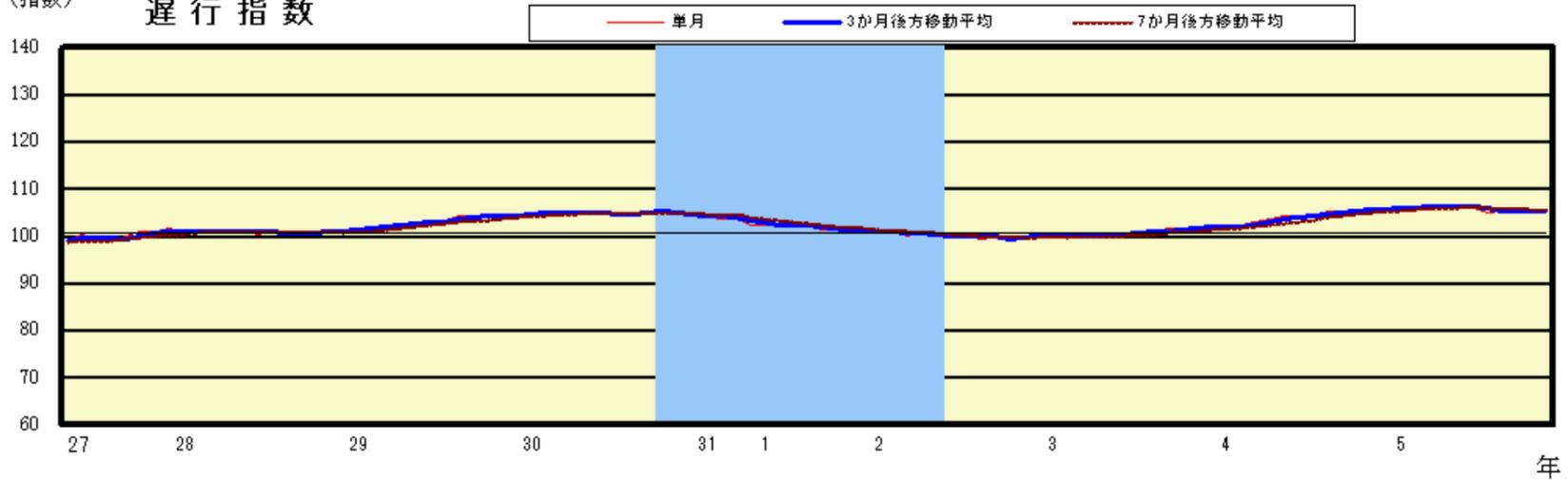
(2) CI先行指数(景気に対して先行して動く指数。景気を予測するために利用。)の推移

(指数) 先行指数



(3) CI遅行指数(景気に対して遅れて動く指数。景気の転換点や局面の確認に利用。)の推移

(指数) 遅行指数



基調判断		定義	基準
①改善		景気拡張の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が上昇 ・当月の前月差の符号がプラス
②足踏み		景気拡張の動きが足踏み状態になっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスに変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
③局面変化	上方への局面変化	事後的に判定される景気の谷が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスに変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス
	下方への局面変化	事後的に判定される景気の山が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスに変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
④悪化		景気後退の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が下降 ・当月の前月差の符号がマイナス
⑤下げ止まり		景気後退の動きが下げ止まっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスに変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス

標準偏差

前月差	2.67
3か月後方移動平均	1.38
7か月後方移動平均	0.87

※当月の基調判断は右文の注に該当

注：①～⑤に該当しない場合は、前月の基調判断を継続する。

※各グラフの色付き部分は、景気の後退期を示す。

詳しくは「統計センターしずおか」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/>)を御覧ください。